●ドラえもんの学習シリーズ●

ドラえもんの

❖国語おもしろ攻略❖

歌って書ける 小学 漢字1006



現代子ども教育研究所
指導／下村 昇



ドラえもんの 国語おもしろ攻略 歌って書ける 小学 漢字1006

小学館



ISBN4-09-253173-7

C8382 ¥950E



定価：本体950円＋税



小学館

ドラえもんの学習シリーズ

ドラえもんの 国語おもしろ攻略

歌って書ける 小学 漢字1006

1年生～6年生まで すべての漢字が書けます。



ドラえもんの学習シリーズ

ドラえもん

国語おもしろ攻略

歌って書ける小学漢字1006



この本はページがよく開き、机においても見やすい特別な製本になっています。

小学館



おうちのかたへ

小学校で学ぶ全漢字を、歌を歌いながらリズムよく楽しく書けるように紹介しました。正しく、じょうずに、すらすらと、ドラえもんといっしょに覚えられます。もちろん、音訓読み、熟語、画数もわかるようになっています。学年別に文部省の学習指導要領に合わせて、書き方やまちがいやすい大切なポイントも説明してあります。お子さんの喜ぶ座右の一冊です。

〈みなさんへ——この本のねらい〉

漢字を歌いながら書く！

現代子どもと教育研究所　下村　昇



漢字はむずかしいと思っていますか？　でも、漢字はなれると、とても楽しいものなのです。

あなたの名字を書いてみてごらんなさい。次の四つの中の、どれから書き始めますか。

—……よこぼう
|……たてぼう
、……てん
ノ……はらい

どんな漢字でも、書き始めは右のたった四つのうちのどれかなのです。

今日から、漢字を書くとき、この本を使って「たてぼうで…」とか「たて書いて…」などと、リズムよく歌いながら書きましょう。きっと「漢字はむずかしくない」と思うことでしょう。

（この方法を漢字の「口唱法」といいます。）

まず、ひとつひとつの字のポイントを覚えましょう。そして、ドラえもんといっしょに歌いながら大きくていねいに書いてみましょう。見ちがえるような上手な形の字が書けることでしょう。

この本は、歌いながら書き順どおりに書く方法のほかに、知らず知らずのうちにいろいろな漢字の知識が得られるように工夫されています。

また、この本は漢字を書くことを中心にした辞書ですので、漢字の意味などは、家にある漢字辞典を参考にしてください。では、楽しくがんばってくださいね。



下村　昇先生
東京学芸大学卒。「現代子どもと教育研究所」所長。国語・文字教育のほか、子どもの教育文化全般にわたり活躍中。主な著書＝下村式唱えて覚える「漢字の本」1年～6年、「先生と母親のための漢字教室」正続2巻、下村式「小学漢字学習辞典」、「小学国語学習辞典」（以上偕成社刊）他多数。

もくじ





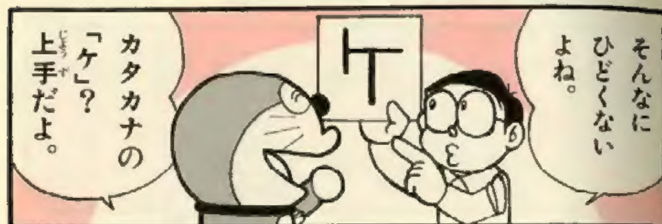




漢字を上手に書こう


ぐ、ぐやじい〜〜っ。
ど、どうしたの？
マンガ


ジャイアンたちに、ばかにされた〜〜っ。
のび太の字、読みにくいな。
これじゃ、ラブレター書いても無理だぞ。


そんなにひどくないよね。
ケ
カタカナの「ケ」？上手だよ。


あっ、向きがちがう。
ケ
ズコッ
上
もしかして、「上」って漢字？
ねっ、読めるよね。
上


きみのは、「漢字」じゃなくて、なんとなくにている「感じ」だよ。
これから漢字が上手に書けるこつを教えてあげる。
わーい、ラッキー！

●漢字を書くときの姿勢

というわけで、漢字を上手に書くこつは、

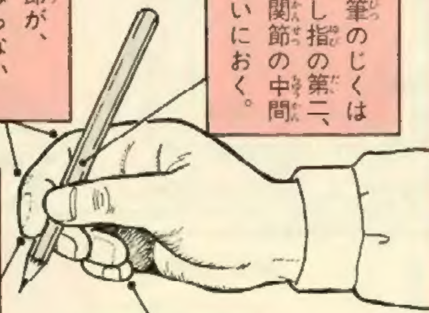
まず正しい姿勢から

上手な字を書くためには、まず、正しい姿勢を身につけよう。
だらしないポーズで字を書くと、
だらしない字になってしまうよ。
さあ下の図を見て、チェック、チェック。





●正しいえん筆の持ち方



正しい姿勢で、うまく書けた。

う〜〜ん。

青

正しい字の形、「字形」がととのってないよ。

正しい「青」

のび太くんの書いた「青」

青　青

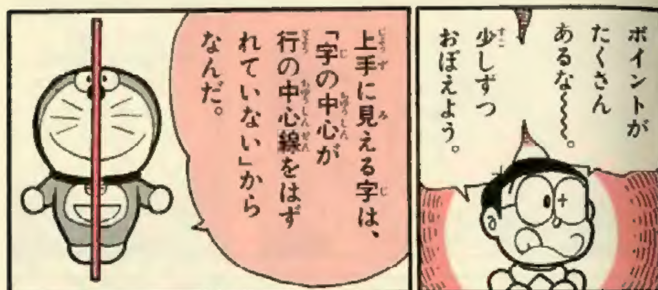


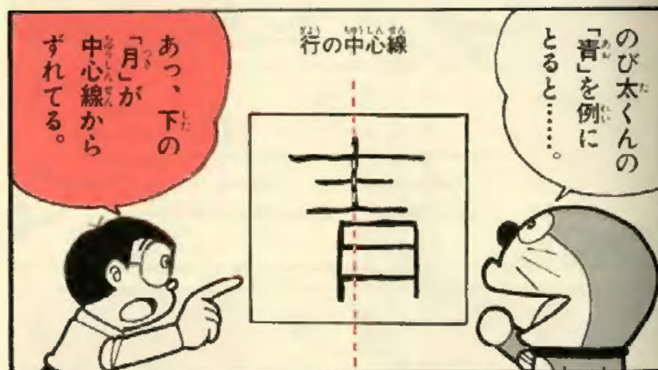
•字形をととのえるこつ

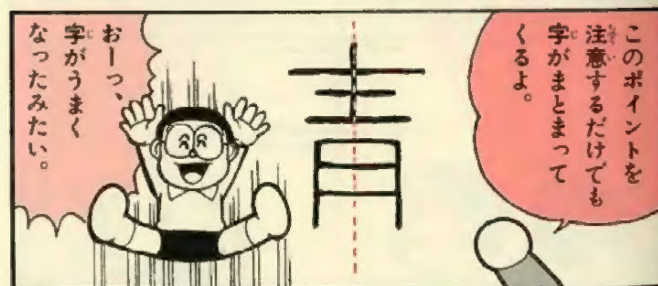
上手な字、きれいな字って、何だろう？　それは、どれだけ字の形「字形」がまとまっているかがポイントなんだ。ここでは、字形をととのえるためのこつをおぼえよう。

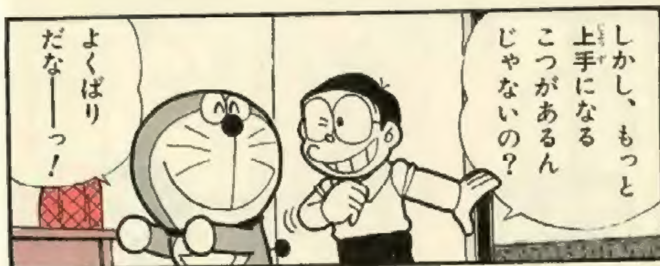


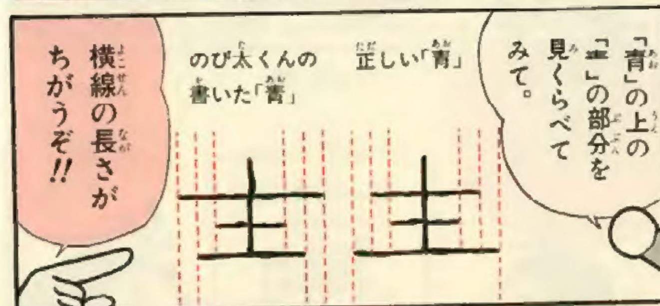
文字の中心	点画の交わり方・接し方	点画の長短
光 中心に点画が集まるような形の字。	林 右の木と左の木の形に注意。	青 短い。 長い。
外形	点画と点画の間	点画の方向
今	曲	友

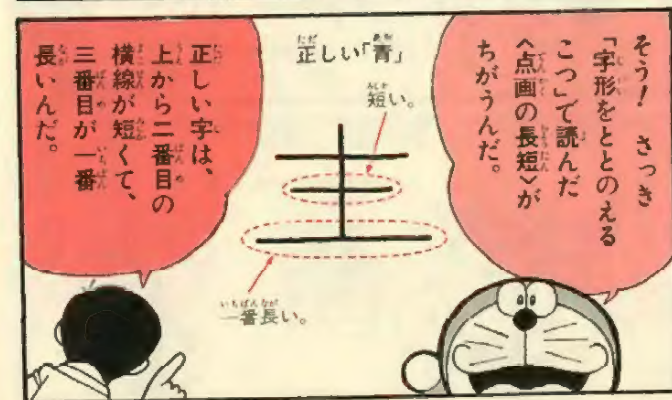














点画の長短をまちがえると、「青」が「青」じゃなくなっちゃうよ。

正しい「青」

青

青むらさき?





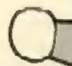
「青」の下の部分。

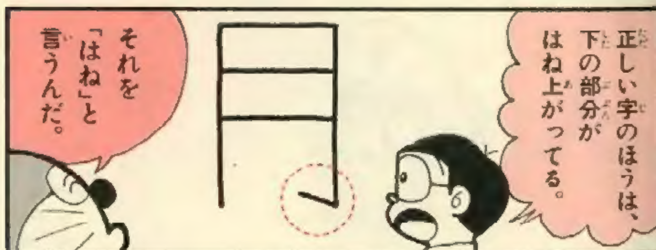
正しい部分



のび太くんの部分











とめ



画のおわりをながさずに、きっちり止める。

はね



画のおわりをはね上げる。

はらい



画のおわりをながすようにする。

「とめ」のふくまれる漢字

休　下

とめ　とめ

「はね」のふくまれる漢字

花　月

はね　はね

「はらい」のふくまれる漢字

天　大

はらい　はらい







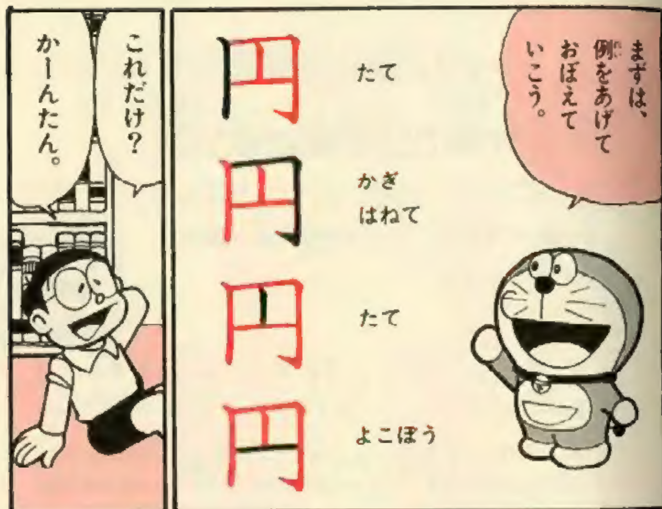
歌っておぼえる書き順



「口唱法」ってなあに？
漢字の書き順を、歌っておぼえる方法だよ。



えーっ、歌うだけで漢字がおぼえられるの!?
マイクはいらないの！口の中でとなえるだけ！



まずは、例をあげておぼえていこう。
たて
かぎはねて
たて
よこぼう
円
これだけ？
かーんたん。



さっきの「月」と「月」のちがいも、この口唱法ならまちがえずにすむよ。
あっ、歌い方がちがう。
たてたてたノ
(ノをたてる)
たて
月
月
口唱法なら、どんな漢字でもおぼえられる!!
次は歌い方のルールをおぼえよう。

●歌い方のルール

①漢字分解の24要素と歌い方

漢字を一度バラバラにして、どんな点や線(画)からできているかをまとめ、歌い方の表にしました。



一	よこぼう (よこいち)	丨	たてぼう (たて)	フ	かぎまげ (うち)はね
㇖	よこはね (よこぼうはねる)	亅・㇙	たてはね (たてぼうはねる)	乙・㇈	かぎまげ (そと)はね
丶	てん (チョン)	亅・㇉	たて(ぼう) まげはね	㇌・㇋	フにつづける
亠	てん一	𠃊	たてまげ	㇀	もちあげる
䒑	ソ 一	乚	たてまげはねる	丿	左ばらい
𠂉	ノ 一	丿	たてたノ (ノをたてる)	㇏	右ばらい
㇜	ノフ(とつづける)	㇕	かぎ	乂・㇂	左右にはらう
⺕	ヨのなか長く	㇆	かぎはね	乂	両ばらい

②ふつうの部首名の歌い方

漢字の部首名(へんやつくり)を、口唱法では、どう歌うかを表にしました。



宀	ウとかいて 〔ウかんむり〕	彳	ノイとかき 〔ぎょうにんべん〕	儿	ひとのあし 〔ひとあし〕
冖	ワとかいて 〔ワかんむり〕	石	石をかき 〔いしへん〕	夂	クに右ばらい 〔なつあし・ふゆがしら〕
艹	サとかいて (よこぼうかいてたて二本) 〔くさかんむり〕	言	てん一よこよこ 口をかき 〔ごんべん〕	凵	たてまげ たてぼう 〔うけばこ〕
⺮	ケを二つ (ケケとかき) 〔たけかんむり〕	土	よこ　たて もちあげ 〔つちへん〕	冂	たて　かぎはねて 〔どうがまえ〕
𠆢	ひとやね 〔ひとやね〕	糸	くムとつづけて たて　チョンチョン 〔いとへん〕	廴	フをつづけて 右ばらい 〔えんにょう〕
扌	よこ　たてはねて もちあげて 〔てへん〕	阝	フにつづけて たてぼう長く 〔こざとへん〕	几	ルににた字 〔つくえ〕
礻	ネとかいて 〔しめすへん〕	阝	フにつづけて たてぼう長く 〔おおざと〕	又	フに右ばらい 〔また〕
禾	ノ木とかき 〔のぎへん〕	冫	ンをかき 〔にすい〕	幺	くムとつづけて 〔いとがしら〕
亻	イをかいて 〔にんべん〕	氵	シとかいて 〔さんずい〕	弋・戈	たすきがけ　てん 〔しきがまえ・ほこがまえ〕
刂	たてぼう二本で おわりをはねる 〔りっとう〕	文	ノ一とかいて 左右にはらう 〔のぶん〕	忄	チョンチョン たてぼう 〔りっしんべん〕

うひゃあ、こんなにいっぺんにはおぼえられないよ。

だいじょうぶ！

次の章からは、漢字の書き順の実せんになるけど、一字ごとに歌い方が出ているからね。安心して。

さあ、どんどん歌って漢字をじゃんじゃんおぼえよう！

よーし、ぼくにもできそうだ。

この本の見方

★本書の漢字の配列は、学習指導要領の学年別漢字配当表によりました。

見出し漢字

「はねる」「はらう」「とめる」など書くとき、特に注意したいポイントを示しています。

やさしいヒントや注意点があります。

その漢字の部首と読み方を示しています。

その漢字の総画数を示しています。

このページの漢字を習う学年。

4年

説

部首 言

14画

オン セツ ゼイ

くん と(く)

設とにているね。



書き順

説 ごんべんに

説 ソをかき

説 口かき

説 ひとあしをかく

ごんべんに、ソ ケイ（兄）。

じゅく語



声を出して歌いながらノートに書いて、書き順を覚えましょう。

訓読みのなかの赤字は、送りがなを示しています。

漢字の読み方を音訓別に示しています。訓読みは「ひらがな」、音読みは「カタカナ」。＊つきの漢字は特別な読み方、（　）は中学校や高等学校で習う読みです。

音訓の読みの順、アイウエオ順で、じゅく語をならべています。

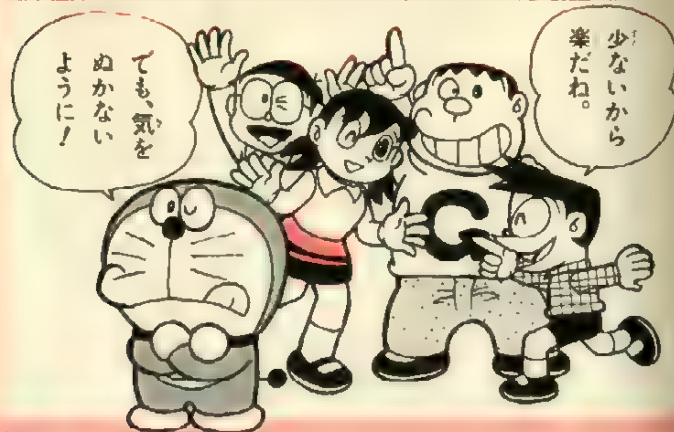
漢字を書くのに便利な早覚え言葉です。

1年生で習う漢字



●1年生の漢字もくじ●

(80字・アイウエオ順にならんでいます。)



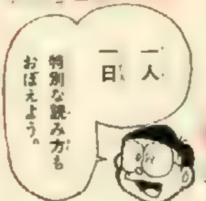
声を出して歌って書こう

一

1画　部首 一

オン　くん

書き順
一 よこぼう一つ 左から



じゅく語

右

5画　部首 口

オン　くん

書き順
ノに
よこぼう
たて
かぎ
よこて カなの口にする



じゅく語

雨

8画　部首 雨

オン　くん

書き順
よこ
たて
かぎはね
なかにたて
左 てんてん
右 てんてん




じゅく語

円

4画　部首 冂

オン　くん

書き順
たて
かぎはねて
たて
よこぼう



じゅく語



声を出して歌って書こう

王

4画　部首 王

オン　くん

書き順
よこ
たて
よこて
よこ長く



じゅく語

音

9画　部首 音

オン　くん

書き順
てん 一
ソ
一て
日を下に



じゅく語

下

3画　部首 一

オン　くん

書き順
よこぼう
たてぼう
てんつける

「下手」は、ふつう、したて、へたと読むけど、しもて、ステージの客から見て左がわとも言うわ。

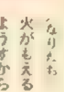
じゅく語

火

4画　部首 火

オン　くん

書き順
左チョン 右チョンて
左にはらって
右ばらい

なりたち
火がもえるようすからできたよ。

じゅく語

声を出して歌って言こう

花

7画　部首 艹

書き順
- 花　よこぼうかいて　たて二本（くさかんむり）
- 花　ノにたてつけて
- 花　右にノをかき
- 花　たてまげはねる

くさかんむりに、ばける（化）

しはねる。

オン　カ
くん　はな

じゅく語

貝

7画　部首 貝

書き順
- 目　目をかいて
- 貝　八をつける

オン
くん

じゅく語

学

8画　部首 子

書き順
- 学　ツに
- 学　ワをつけて
- 学　こどもの子

ツワ子

オン
くん

じゅく語

気

6画　部首 气

書き順
- 気　ノに
- 気　よこ二本
- 気　かぎまげはねて
- 気　なかにかたかなメをいれる

オン
くん

じゅく語

九

2画　部首 乙

書き順
- 九　ノをかいて
- 九　かぎまげ（そと）はねる

オン
くん

じゅく語

休

6画　部首 イ

書き順
- 休　かなのイに（にんべんに）
- 休　漢字の木

にんべんに、き（木）

オン
くん

じゅく語

金

8画　部首 金

書き順
- 金　ひとやねに
- 金　よこぼう二本て
- 金　たてぼうひいて
- 金　チョン　チョン　つけたら
- 金　よこぼう長く

オン
くん

じゅく語

玉

5画　部首 玉

書き順
- 玉　よこ
- 玉　たて
- 玉　よこ
- 玉　よこ
- 玉　てんつける

オウ（王）に、てん。

オン
くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

空

部首 8画

書き順

空 ウに

空 八をまげて

空 かなの工つける

あなかんむり

空をとぶ 飛行機に 関係ある 言葉。 空港

じゅく語

月

部首 月 4画

書き順

月 ノをたて

月 かぎはね

月 よこぼう二本

目とにているよ。



三日月の 形から できたよ。

じゅく語

犬

部首 犬 4画

書き順

犬 よこぼうに

犬 左にはらって

犬 右ばらい

犬 そしてさいごに てんつける

じゅく語

大 太

見

部首 見 7画

書き順

見 たて かぎかいて

見 よこ二本

見 下にノをたて

見 たてまげはねる

人が目で 見ること を、あら わした。

じゅく語



口

部首 口 3画

書き順

口 たて

口 かぎかいて

口 そこふさぐ



入り口 出口



人の口の 形からで きたよ。

じゅく語

五

部首 二 4画

書き順

五 よこぼうに

五 たてぼう ななめて

五 かぎをかき

五 そしてさいごに よこぼう長く

おくりがなを わすれずに。 五つ



じゅく語

左

部首 工 5画

書き順

左 よこぼうに

左 ノをつけて

左 よこ

左 たて

左 よこて かなの工にする

右はノが先。



じゅく語

校

部首 10画

書き順

校 木をかいて （木へんかき）

校 てん一

校 八をかき

校 左右にはらう

教えること、習うことが交わる。

じゅく語

声を出して歌って書こう

三

部首・一
3画

書き順
三 まんなか短く よこぼう三本

オン サン
くん み みっ(つ) みっつ

三輪車

じゅく語

山

部首・山 やま
3画

書き順
山 書いたて
山 たてまげ
山 右もたておろす

オン サン
くん やま

なりたち

じゅく語

子

部首・子
3画

書き順
子 かたかなの フをかいて
子 たてまげはねて
子 よこ長く

オン シ ス
くん こ

なりたち

じゅく語

四

部首・囗
5画

書き順
四 たて
四 かぎ
四 ノをたて
四 たてまげて
四 そしてさいごに そことじる

四方とは、東西南北のこと。

オン シ
くん よ よつ よっつ よん

じゅく語

字

部首・子(こ)
6画

書き順
字 ウをかいて(ウかんむり)
字 こどもの子

学・字とにているよ。

オン ジ
くん あざ

なりたち
屋根と子とを合わせた字

じゅく語

糸

部首・糸
6画

書き順
糸 く
糸 ムとつづけて
糸 たて
糸 チョン チョン

系とにているね。

オン シ
くん いと

じゅく語

七

部首・一
2画

書き順
七 よこぼうに
七 たてまげる

特別な読み方 七夕

オン シチ
くん なな ななつ なの

じゅく語

耳

部首・耳 みみ
6画

書き順
耳 よこぼう
耳 たてて
耳 よこ二本
耳 下からもちあげ
耳 たてぼう長く

人の耳の形。

見とにている。

なりたち

オン ジ
くん みみ

じゅく語

声を出して歌って書こう



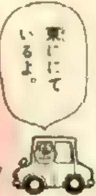
声を出して歌って書こう

車

7画　部首 車

書き順
- 車　よこ
- 車　日
- 車　よこぼう
- 車　たて長く

オン　くん



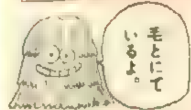
じゅく語

手

4画　部首 手

書き順
- 手　ノをかいて
- 手　よこぼう二本
- 手　たてまげはねる

オン　くん



じゅく語

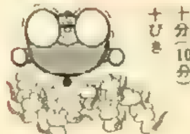
十

2画　部首 十

書き順
- 十　よこぼうかいて
- 十　たてぼうおろす

オン　くん

十分（10分）
十ぴき



じゅく語

出

5画　部首 凵

書き順
- 出　たてぼう長く
- 出　たてまげ
- 出　たてぼう
- 出　もひとつたてまげ
- 出　たてぼうつける

オン　くん



じゅく語

声を出して歌って書こう

小

3画　部首 小

書き順
- 小　たてぼうはねて
- 小　左チョン　右チョン

オン　くん



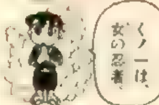
じゅく語

女

3画　部首 女

書き順
- 女　く
- 女　ノ
- 女　一

オン　くん



じゅく語

森

12画　部首 木

書き順
- 森　木をかいて
- 森　また木をかいて
- 森　もひとつ木

オン　くん

木・林
なかまの字



じゅく語

上

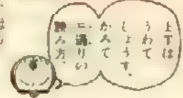
★書き順　三画

3画　部首 一

書き順
- 上　たて
- 上　よこかいて
- 上　よこぼう長く

オン　くん

反対語　下



じゅく語



人

部首 人

2画

書き順

- 人 左にはらって
- 人 右はらい



じゅく語

水

部首 水

4画

書き順

- 水 たてぼうはねて
- 水 ソをかいて
- 水 左にはらって
- 水 右ばらい



じゅく語

正

部首 止

5画

書き順

- 正 よこ
- 正 たて
- 正 よこ
- 正 たて
- 正 よこぼう長く

じゅく語

生

部首 生

5画

書き順

- 生 ノ の
- 生 たてて
- 生 よこ二本



じゅく語



青

部首 青

8画

書き順

- 青 よこ たて
- 青 よこ よこ
- 青 たて
- 青 かぎはねて
- 青 なかに二本の よこぼういれる



じゅく語

夕

部首 夕

3画

書き順

- 夕 ノに
- 夕 フをのばし
- 夕 てんつける



じゅく語

石

部首 石

5画

書き順

- 石 よこぼうに
- 石 ノをつけて
- 石 たて
- 石 かぎかいて
- 石 そことじる

じゅく語

赤

部首 赤

7画

書き順

- 赤 よこ たて よこて
- 赤 たてたノに
- 赤 たてぼう はねたら
- 赤 かなのハつける

じゅく語



声を出して歌って書こう

千

3画 部首 十

書き順

ノをかいて

よこぼう かいたら

たて長く

オン くん

じゅく語



川

3画 部首 川

書き順

たてたノに

まんなか たてぼう

みぎたて長く

オン くん

じゅく語



先

6画 部首 儿

書き順

ノ 一の

たてて

よこ長く

下にノをつけ えてまげはねる (ひとあし)

オン くん

じゅく語

先月 今月 来月



早

6画 部首 日

書き順

たて

かぎ

よこ よこ

下に十

オン くん

じゅく語

「スピードがはやい」は、「速い」を使う。



声を出して歌って書こう

草

9画 部首 艹

書き順

くさかんむりに (よこぼう たて たて)

日をかいて

十

オン くん

じゅく語



草原は、「くさはら」とも読む。

足

7画 部首 足

書き順

たて かぎ よこぼう

たてほうかいて

よこぼう短く

人をかく

かたかなの ロ ト と、ひと(人)をかく

オン くん

じゅく語



読み方 満足

村

7画 部首 木

書き順

木をかいて (きへんに)

よこ

たてはねて

てんをつける

オン くん

じゅく語

林・校ににているね。



大

3画 部首 大

書き順

よこぼうて

左にはらって

右はらい

オン くん

大・太とにている。

じゅく語



特別な読み方 大人

声を出して歌って書こう

男

7画　田　部首

書き順

男　たて　かぎ
男　よこ　たて　よこ
男　そことじて
男　かぎまげはねて
男　ノをつける

くん　オン



じゅく語

竹

6画　竹　部首

書き順

竹　ノ
竹　たてぼう
竹　ノ　一
竹　たてはね

たけの葉の形からできた。

くん　オン



じゅく語

中

4画　丨　部首

書き順

中　たて
中　かぎ
中　よこて
中　まんなか たてぼう

まんなかのこと
高―中―低

くん　オン

じゅく語



虫

6画　虫　部首

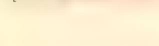
書き順

虫　口をひらたく
虫　たてぼうかいて
虫　したから もちあげ
虫　てんつける

中・足とにている。

くん　オン

じゅく語



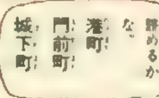
町

7画　田　部首

書き順

町　たんぼの田
町　よこぼう かいたら
町　たてぼう はねる

くん　オン



じゅく語

天

4画　大　部首

書き順

天　よこぼう長く
天　短いよこぼう
天　そしてさいごに 人をかく

夫ににている。

くん　オン



じゅく語

田

5画　田　部首

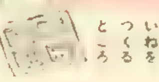
書き順

田　たて
田　かぎかいて
田　なかにたて よこ
田　そことじる

由ににている。

くん　オン

じゅく語



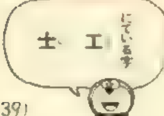
土

3画　土　部首

書き順

土　よこ
土　たてかいて
土　よこぼう長く

くん　オン



じゅく語

声を出して歌って書こう

二

2画　部首 二

書き順
二 よこぼう二本 下長く

特別な読み方
二十日　二十才
二人　二日

じゅく語

日

4画　部首 日

書き順
日 たてぼう
日 かぎて
日 よこぼう二本

月・目ににているよ。

特別な読み方
明日、今日、一日

じゅく語

入

2画　部首 入

書き順
入 左にはらって
入 右ばらい

人ににているね。

じゅく語

年

6画　部首 干

書き順
年 ノ と つづけて
年 よこ
年 たてチョン
年 よこぼう かいたら
年 たて長く

去年　今年　来年

じゅく語

声を出して歌って書こう

八

2画　部首 八

書き順
八 左にはらって
八 右ばらい

にている字 八・入・人

「八方手をつくす」すべてのことをやりつくすこと。

じゅく語

白

5画　部首 白

書き順
白 ノをかいて
白 たてぼう
白 かぎて
白 よこ二本

にている字 自 百 日

白衣

じゅく語

文

4画　部首 文

書き順
文 てん ーて
文 左にはらって
文 右ばらい

文ににているよ。

じゅく語

百

6画　部首 白

書き順
百 よこ 一に
百 ノをつけて
百 たて かぎ かいたら
百 よこ二本

百点

特別な読み方
八百屋・八百長

自、白、百

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

木

4画　部首　木

オン　くん



書き順

木　よこ
たてかいて
左にはらって
右ばらい

森・林のなかまの字



じゅく語

水・本・6年

本

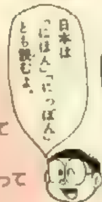
5画　部首　木

オン　くん



書き順

本　よこ
たてかいて
左にはらって
右ばらい
そして　さいごに
ねもとに　よこぼう



じゅく語

名

6画　部首　口

オン　くん



書き順

名　カタカナでタ
口とかく

タ・各ににているね。



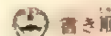
名は、人の数を数えるときにも使うよ。
四十名

じゅく語

目

5画　部首　目

オン　くん



書き順

目　たてぼう
かぎて
よこぼう　二本
そしておわりに
そこをふさぐ

日ににているよ。

じゅく語

声を出して歌って書こう

立

5画　部首　立

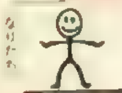
オン　くん



書き順

立　てん　一
ソ
一

市・音ににているよ。



なりたち　地面に立つという意味。

じゅく語

力

2画　部首　力

オン　くん





書き順

力　かぎまげはねて
ノをいれる

刀ににている



力士　おすもうさんのこと

じゅく語

林

8画　部首　木

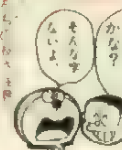
オン　くん



書き順

林　木と
木

村・材ににているね。



じゅく語

六

4画　部首　八

オン　くん



書き順

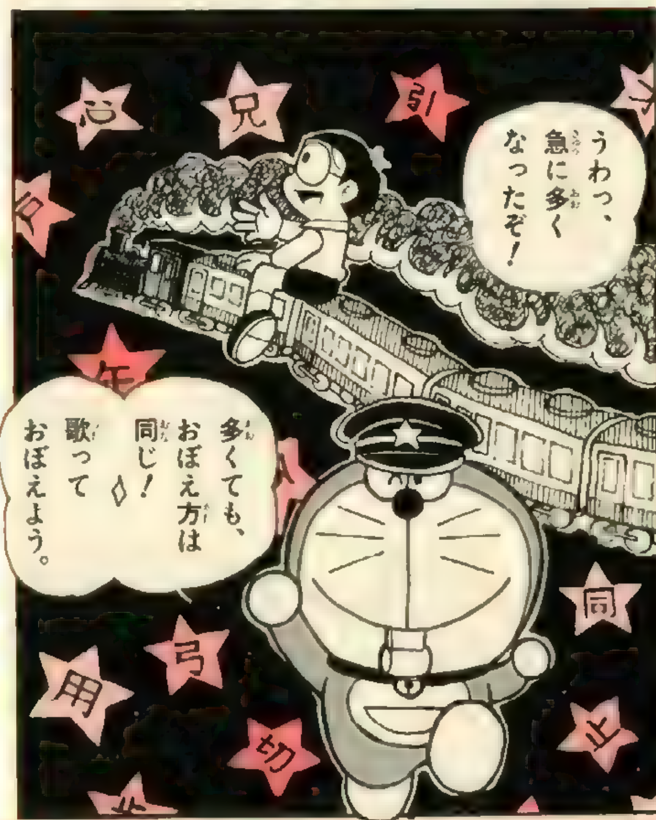
六　てん　一　に
左ははらって
右はチョン

穴ににているよ。



じゅく語

2年生で習う漢字



●2年生の漢字もくじ●

(160字・アイウエオ順にならんでいます。)

引

部首 弓
4画

書き順
引 コをかいて
引 ノにつづけて かぎをはね
引 右にたてぼう しっかりと

♥ゆみへんに たてぼう

なりたち

じゅく語

羽

部首 羽
6画

書き順
羽 かぎはね
羽 ン
羽 かぎはね ンで羽ができ

鳥の数え方 一羽・二羽 うさぎも同じ数え方だよ。

じゅく語

雲

部首 雨
12画

書き順
雲 よこぼう
雲 ワをかき
雲 たてかいて
雲 チョン チョン 四つで
雲 ニ ムとかく

♥あめかんむりに、二ム。

雲ににている。

じゅく語

園

部首 囗
13画

書き順
園 たて かぎて
園 なかに土
園 ロ
園 イ く
園 そこふさぐ

じゅく語

声を出して歌って書こう

遠

部首 辶
13画

書き順
遠 土
遠 口
遠 イ
遠 く
遠 しんにょう

辶は3画

読み方注意 [illegible]

じゅく語

何

部首 イ
7画

書き順
何 にんべんに（イをかいて）
何 よこ一
何 口て
何 たてはねる

♥にんべんに、可

荷 伺 向 にている字

じゅく語

科

部首 禾（のぎへん）
9画

書き順
科 ノ 木とかき（のぎへんに）
科 てんてん二つ
科 十をかく

♥のぎへんに、斗

理科実験

料とにているよ。

じゅく語

夏

部首 夊
10画

書き順
夏 一
夏 ノ
夏 自
夏 クに
夏 もはらい

♥一ノ自に、[illegible]

四季 春・夏・秋・冬

じゅく語

声を出して歌って書こう

家

部首 宀

10画

オン くん

音楽家・作家

書き順

家 ウかんむり（ウをかいて）

家 よこぼう ノをかき

家 たてまげはねて

家 ノ ノと つづけて

家 左右にはらう

じゅく語

歌

部首 欠

14画



オン くん

欠を攵にしない。

書き順

歌 よこ一

歌 口 丨

歌 よこ 口 丨 はね

歌 ノ フと つづけて

歌 人をかく

じゅく語

画

部首 田

8画

オン くん

なりたち

田の周りをかこって区切ることからできた字

書き順

画 よこ

画 たて かぎて

画 たてぼうしきり

画 よこぼう二本

画 うけばこをかく（たてまげ たて）

じゅく語

回

部首 口

6画

オン くん

書き順

回 左たて かぎ

回 なかに口

回 よこ一かいて そこふさぐ

♥くにがまえ・くち（口）

じゅく語

会

部首 人

6画

オン くん

今・合ににている。

書き順

会 ひとやねに

会 よこぼう二本て

会 ムをつける

♥ひとやねに、ニ、ム。

会うは、人にあうこと。合うは、気が合う。話し合う。

じゅく語

海

部首 氵

9画



オン くん

海に一しない。

書き順

海 さんずいに（シをかいて）

海 ノ 一とつづけ

海 く かぎまげ はねて

海 なかをしきって

海 よこぼう長く

♥さんずいに マイ 海

特別な読み方 海原 海女

じゅく語

絵

部首 糸

12画

オン くん

給ににている。

書き順

絵 糸へんて（く ム とつづけて たて チョン チョン）

絵 ひとやねつけて

絵 二

絵 ムとかく

♥いとへんに カイ

お絵かき

じゅく語

外

部首 夕

5画

オン くん

反対語 内

書き順

外 カタカナでタ

外 トとかく

よその国のことを「外」であらわす

外人・外車

外貨・外国

じゅく語

声を出して歌って書こう

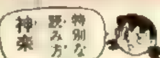
角

7画　部首 角



書き順
- 角 ク をかいて
- 角 たてたノ
- 角 かぎはね
- 角 たて よこ二本

じゅく語



楽

13画　部首 木

書き順
- 楽 たてに長く 白をかき 左に
- 楽 チョン チョン 右にも
- 楽 チョン チョン
- 楽 下に大きく
- 楽 木の字かく

じゅく語

特別な読み方 神楽

活

9画　部首 氵

書き順
- 活 さんずいに（シをかいて）
- 活 ノ よこ
- 活 たてて
- 活 口をかく



じゅく語



間

12画　部首 門

書き順
- 間 たてぼうかいて ヨをつけて
- 間 短いたてに
- 間 かぎはねて
- 間 よこぼう二本て
- 間 白をいれる



じゅく語

丸

3画　部首 丶



書き順
- 丸 たてたノに
- 丸 かぎまげはねて
- 丸 てんをうつ



じゅく語

岩

8画　部首 山

なりたち

書き順
- 岩 山をかき
- 岩 よこ一
- 岩 ノをつけ
- 岩 口いれる

やまのいし→石



じゅく語

顔

18画　部首 頁



書き順
- 顔 てん 一 ソ 一
- 顔 ノをかいて
- 顔 ノが三つて
- 顔 一 ノ 自 ハ

額 頭 6字にている

じゅく語

汽

7画　部首 氵

書き順
- 汽 さんずいに（シをかいて）
- 汽 ノて
- 汽 よこ二本
- 汽 かぎまげはねる

じゅく語

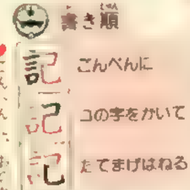


記

部首 言　10画

オン　くん

書き順



記とにているよ。

こんべんに、おのれ（己）

夏休み絵日記

じゅく語

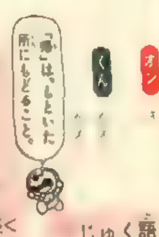
帰

部首 巾　10画

オン　くん

書き順

りをかいて
ヨ ワ
たて かぎはねて
たてぼう長く



「返す」もにている言葉。お金を返す。

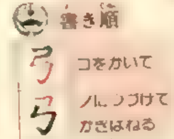
じゅく語

弓

部首 弓　3画

オン　くん

書き順



「弓を引く」は、「そむく」、「うらぎる」という意味もあるよ。

じゅく語

牛

部首 牛　4画

オン　くん

書き順

ノに
よこ二本
たて長く



牛の漢字　特　物　牧

じゅく語

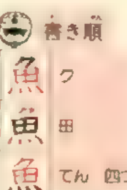
声を出して歌って書こう

魚

部首 魚　11画

オン　くん

書き順



木魚

じゅく語

京

部首 亠　8画

オン　くん

書き順

てん　一
口て
小をかく



京は、国の中心の都市のこと。いまは、東京。

じゅく語

強

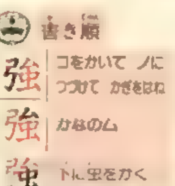
部首 弓　11画

オン　くん

書き順

コをかいて　ノに つづけて　かぎをはね
かなのム
下に虫をかく

ゆみへんに、ム、虫



じゅく語

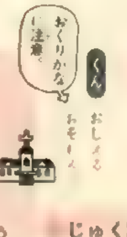
教

部首 攵　11画

オン　キョウ　くん　おしえる　おそわる

書き順

よこ　たて
よこて
ノをかいて
子をつけ
ノ　一て　左右にはらう



数とにているよ

じゅく語

声を出して歌って書こう

近

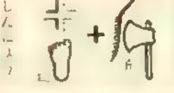
部首 ⻌ 7画

オン くん

辺ににているぞ。

書き順
近 ノにノをたてて
近 よこ たてて
近 左に大きく しんにょうつける

なりたち



じゅく語

兄

部首 儿 5画

オン くん

只とにているよ。

書き順
兄 口に
兄 ノをかき
兄 たてまげはねる



特別な読み方 お兄さん

じゅく語

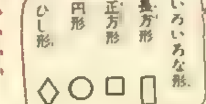
形

部首 彡 7画

オン くん

刑とにているよ。

書き順
形 よこぼう二本
形 たてたノ たてぼう
形 そしてとなりに ノが三つ



じゅく語

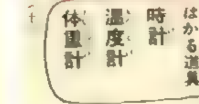
計

部首 言 9画

オン くん

討とにている。

書き順
計 ごんべんに
計 よこぼう かいたら
計 たておろす



じゅく語

声を出して歌って書こう

元

部首 儿 4画

オン くん

夫・先とにているよ。

書き順
元 よこ二本
元 下にノをかき
元 たてまげはねる



じゅく語

言

部首 言 7画

オン くん

信とにているよ。

書き順
言 てん 一て
言 よこぼう二本
言 口をかく



言いわけ

じゅく語

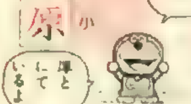
原

部首 厂 10画

オン くん

特別な読み方
海原・川原・河原

書き順
原 よこ一
原 ノをつけ
原 白に
原 小



じゅく語

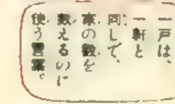
戸

部首 戸 4画

オン くん

書き順
戸 よこぼうて
戸 」
戸 ノとかく





じゅく語

声を出して歌って書こう

古

5画　部首 口

オン　くん

書き順
古　よこぼう
古　たてて
古　口をかく

右とにているよ。

古代人

新　反対語

じゅく語

午

4画　部首 十

オン　くん

書き順
午　ノ 一
午　よこぼう
午　たておろす

牛、にているので注意

じゅく語

後

9画　部首 彳

オン　ゴ　コウ

くん　のち・うし(ろ)　あと　おく(れる)

書き順
後　ぎょうにんべん (ノ イとかき)
後　く ムと つづけて
後　つにはらい

後ろにおおかみ 前にとら

じゅく語

語

14画　部首 言

オン　くん

書き順
語　ごんべんに
語　五
語　口とかく

国語 100点

記、話、にている字

じゅく語

声を出して歌って書こう

工

3画　部首 工

オン　くん

書き順
工　よこ
工　たて
工　よこて下長く

士　土　にている字

じゅく語

公

4画　部首 八

オン　くん

書き順
公　八(ハ)
公　ムとつづけて コウとよむ

私　反対語

じゅく語

広

5画　部首 广

オン　くん

書き順
広　てん 一
広　ノをつけ
広　ムをいれる

ポン!

鉱　拡　広のついた字

じゅく語

交

6画　部首 亠

オン　くん

書き順
交　てん
交　ハをかき
交　左右にはらう

おくりがなに注意

校・効　交のついた字

じゅく語

声を出して歌って書こう

光

部首 儿　6画

オン　くん

書き順
光 たてぼうに
光 ソをかいて
光 よこぼう
光 ノをかき
光 たてまげはねる

おくりがなに注意

じゅく語

考

部首 耂　6画

オン　くん

書き順
考 土に
考 ノをかき
考 ノに
考 たてまげはねる

孝とにているね。

孝　老　これもにている。

じゅく語

行

部首 行　6画

オン　くん

書き順
行 ノ イとかき（ぎょうにんべん）
行 よこぼう二本て
行 たてはねる

「いく」「ゆく」両方の読み方がある場合と、「ふけ行く」「着行き」のように「ゆく」としか読めない場合がある。

じゅく語

高

部首 高（たかい）　10画

オン　くん

書き順
高 てん 一に
高 口かいて
高 たて
高 かぎはねて
高 なかに口

低 反対語

じゅく語

声を出して歌って書こう

黄

部首 黄　11画

オン　くん

書き順
黄 よこ たて二本
黄 よこ長く
黄 たて かぎ たて よこ
黄 そこふさぎ
黄 てんチョン チョン ハをつける

「キ」をつけると横になるよ。

じゅく語

合

部首 口（くち）　6画

オン　くん

書き順
合 ひとやねに
合 よこぼうを かいて
合 口つける

「会・今」にている字

合うの意味は、「一つになる」、会うは、「人が出あう」こと。

♥ ひとやね（へ）に、イチ（一）くち

じゅく語

谷

部首 谷　7画

オン　くん

書き順
谷 ハをかいて
谷 ひとやねつけて
谷 口をかく

特別な読み方
四谷
日比谷

じゅく語

国

部首 囗　8画

オン　くん

書き順
国 たてぼうかいて
国 かぎをつけ
国 よこ たて よこ よこ
国 てんをつけたら
国 そことじる

じゅく語

声を出して歌って書こう

黒

部首 黒
11画

書き順
黒 ひらたい日
黒 たてぼう まんなか
黒 よこ二本
黒 下にならべた てん四つ



オン
くん

じゅく語

反対語
白━黒 白星━黒星
赤字━黒字

今

部首 人
4画

書き順
今 ひとやねに
今 よこぼうかいて
今 フをつける



オン
くん

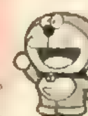
じゅく語

特別な読み方
今年
今日
今朝

才

部首 才
3画

書き順
才 よこ
才 たてはね
才 ノをつける



オン
くん

じゅく語

カタカナの才にている

細

部首 糸
11画

書き順
細 く ムと つづけて
細 たて チョン チョン(糸へんで)
細 たて かぎ
細 たて よこ
細 そことじる



おくりがなに注意

オン
くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

作

部首 亻
7画

書き順
作 にんべんに (イをかいて)
作 ノ 一の
作 たてて
作 よこ二本

「造る」は、おもに船や機など大きなものをつくるとき使うよ。

昨 にている字

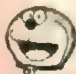
オン
くん

じゅく語

算

部首 竹
14画

書き順
算 ケを二つ (たけかんむりに)
算 目をかき
算 よこぼう
算 たて二本 (ノにたてぼう)



1、2、3…は、算用数字というよ。

オン
くん

じゅく語

止

部首 止
4画

書き順
止 たてぼうかいて
止 よこ
止 たて
止 よこぼう



正 上 ちょっとにているよね

オン
くん

じゅく語

市

部首 巾
5画

書き順
市 てん 一に
市 たて
市 かぎはねて
市 たておろす



市場は、市場ともいうよ。

オン
くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

矢

部首 矢
5画

オン
くん



書き順
矢 ノ 一の
矢 よこて
矢 入をかく



にている字
夫 失 天

じゅく語

姉

部首 女（おんなへん）
8画

オン
くん

特別な読み方
姉さん



書き順
姉 く ノ 一て（おんなへん）
姉 てん 一
姉 たてて かぎはねて
姉 そしてさいごに たてぼうをかく

女のつく字
婦 好 姑 妹

じゅく語

思

部首 心
9画

オン
くん

思とにているよ。



書き順
思 たて かぎ
思 たて よこ なかしきり
思 そこをとじたら
思 こころをつける

じゅく語

紙

部首 糸
10画

オン
くん



書き順
紙 く ムとつづけて たく チョン チョン（糸へん）
紙 ノに
紙 たてはねて
紙 よこぼう かいたら
紙 たてまげはねる

じゅく語

声を出して歌って書こう

寺

部首 寸
6画

オン
くん



書き順
寺 よこ たて よこて土をかき
寺 よこ
寺 たてはねて
寺 チョンつける

じゅく語

自

部首 自
6画

オン
くん

にている字
白・目



書き順
自 ノに
自 たて
自 かぎて
自 よこ三本

じゅく語
自由

時

部首 日
10画

オン
くん



書き順
時 日をかいて
時 土(よこ たて よこて)
時 寸(よこ たて はね チョン)

特別な読み方
時計 時雨

じゅく語

室

部首 宀
9画

オン
くん



書き順
室 ウかんむり（ウをかいて）
室 一 ムと つづけて
室 土をかく



にている部首
宀（うかんむり）
冖（わかんむり）
穴（あなかんむり）

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

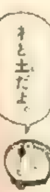
社

部首 ネ　7画

書き順

社 てんかき
社 フをかき
社 トをかいて（しめすへん）
社 よこ　たて　よこで土をかく

しめすへんに、つち（土）



オン　くん

じゅく語

弱

部首 弓　10画

書き順

弱 コをかいて
弱 ノにつづけてかぎをはね
弱 ンをいれたら
弱 右もおなじに



オン　くん

じゅく語

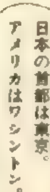
反対語　強

首

部首 首　9画

書き順

首 ソ
首 一
首 ノ
首 目



オン　くん

じゅく語

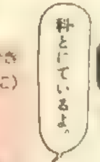
犬の首輪

秋

部首 禾　9画

書き順

秋 ノ　木とかき（のぎへんに）
秋 ソに
秋 ひとつける



オン　くん

じゅく語

食欲の秋

声を出して歌って書こう

春

部首 日　9画

書き順

春 よこぼう三本
春 ひとをかき
春 下に漢字の日をいれる



オン　くん

じゅく語

秋分　春分

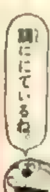
週

部首 辶　11画

書き順

週 たてたノにかぎをはね
週 よこ たて よこて口をいれ
週 左に大きくしんにょうつける

シュウ（周）に、しんにょう



オン　くん

じゅく語

先週　今週　来週

少

部首 小　4画

書き順

少 たてはねて
少 八をかいたら
少 ノをつける

しょう（小）に、かたかなのノ



オン　くん

小ににているよ。

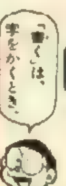
じゅく語

書

部首 日　10画

書き順

書 ヨのなか長く
書 よこぼう二本
書 たてぼうひいたら
書 漢字の日



オン　くん

じゅく語

絵を「かく」はひらかな書き。

声を出して歌って書こう

場

12画　部首　土

オン　くん　は

書き順
土へんに（よこ　たて　もちあげ）
白　一をかいて
つつみがまえに（ノにかぎまげはねて）
ノを二つ

陽ににている。

じゅく語
読み方　工場　市場

色

6画　部首　色

オン　くん

書き順
クをかいて
かぎ
たて
よこて
たてまげはねる

読み方　色紙

じゅく語

食

9画　部首　食

オン　くん

書き順
ひとやねに
てんつけ　かなのヨ
たてぼうはねて
左にはらって　右はらい

♥ひとやねに、リョウ（良）

食物

じゅく語

心

4画　部首　心

オン　くん　こころ

書き順
大きなてん
右へまげはね
てん二つ

必ににているよ。

特別な読み方　心地

じゅく語

新

13画　部首　斤

オン　くん

書き順
てん　一　ソ　一
木をかいて
ノに　たてたノて
よこ
たてぼう

♥立ち木に、おのつくり

親ににているよ。

じゅく語

親

16画　部首　見

オン　くん　おや

書き順
てん　一　ソ　一て
木をかいて
右に目をかき
ひとのあし

♥立ち木のよこで見る人は親

新とまちがえない。

じゅく語

図

7画　部首　口

オン　くん

書き順
たてぼうかいて
かぎをつけ
ツにてん　つけたら
そこふさぐ

図に当たる。

計画などが、思ったとおりになること。

じゅく語

数

13画　部首　攵

オン　くん

書き順
ソ　よこ　たてて　左　右
く　ノ　一
ノ　一て　左右にはらう

♥こめ（米）に、おんな（女）で、のぶん

数ににている。

ぐう数　2で割れる数。
き数　2で割れない。

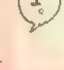
じゅく語

声を出して歌って書こう

西

6画　西　部首。

オン　セイ・サイ
くん　にし



書き順
西　よこぼうに
西　たて　かぎ　かいて
西　ルに　にたじ
西　よこぼうひいて　そことじる

反対語　東
西　太陽が　しずむ　方向。

じゅく語

声

7画　士　部首。

オン　セイ・ショウ
くん　こえ・こわ



書き順
声　よこ　たて　短い　よこぼうかいて
声　かぎ
声　たて
声　よこて
声　ノをつける

じゅく語

星

9画　日　部首。

オン　セイ・ショウ
くん　ほし

書き順
星　日をかいて
星　ノ
星　よこ(いち)
星　たてぼう
星　よこ二本

ひかり、うまれる(生)。

じゅく語
火星・星座

晴

12画　日　部首。

オン　セイ
くん　は

書き順
晴　日をかいて
晴　よこ　たて　よこ　よこ
晴　月をかく



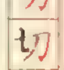
じゅく語
晴れ間・晴れ着

切

4画　刀　部首。

オン　セツ・サイ
くん　き

書き順
切　よこ
切　たてまげて　七をかき
切　かぎまげ　はねたら
切　ノをつける



じゅく語

雪

11画　雨　部首。

オン　セツ
くん　ゆき



書き順
雪　よこぼう
雪　ワをかき
雪　たてぼうひいて
雪　チョン　チョン　四つ
雪　ヨの字をつける

じゅく語

船

11画　舟　部首。

オン　セン
くん　ふね・ふな



書き順
船　ノにノをたてて
船　かぎはねて
船　チョン　チョンつけて　よこぼうしきり
船　漢字の八に　口をかく

じゅく語

線

15画　糸　部首。

オン　セン

書き順
線　糸へん(く ムと　つづけて　たて　チョン　チョン)
線　白をかいたら
線　水をかく

いとへんに、いずみ(泉)



じゅく語

声を出して歌って書こう

前

9画　部首 刂（りっとう）

オン ゼン　くん まえ

はねる

書き順

前　ソ ーとつづけ
前　月をかき
前　たてぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

反対語 後

きみの前も。
おばけやしき

● じゅく語
前後、前日、前方、前歯、分け前

組

11画　部首 糸（いとへん）

オン ソ　くん く(む)・くみ

書き順

♥ いとへんに、目のさいごを長く

組　く ムとつづけて たて チョン チョン（糸へんて）
組　たて かぎ かいて
組　よこ二本
組　そしてさいごに よこぼう長く

祖ににているよ。



● じゅく語
組閣、組織、仕組み、組合、番組

走

7画　部首 走（はしる）

オン ソウ　くん はし(る)

書き順

♥ つち（土）に、ト ひと（人）。

走　よこ
走　たて
走　よこて
走　トをかいて
走　右によせた 人をかく

走は、歩・足とまちがえやすいよ。

● じゅく語

多

6画　部首 夕（ゆうべ）

オン タ　くん おお(い)

書き順

多　夕をかいて
多　夕をつける

大ぜいは、多ぜいとは書かないよ。

● じゅく語
大多数、多少、多量

声を出して歌って書こう

太

4画　部首 大（だい）

オン タイ・タ　くん ふと(い)・ふと(る)



書き順

♥ だい（大）に、てん

太　ナに
太　右ばらい
太　てん一つ

大・犬・木ににているよ。

にているけどちがう字を書く。太平洋・大西洋

● じゅく語
太平洋、太陽

体

7画　部首 亻（にんべん）

オン タイ・テイ　くん からだ



書き順

♥ にんべんに、本（ほん）

体　にんべんに（イをかいて）
体　よこ たて かいたら
体　を右にはらって
体　短いよこぼう

休ににている字

● じゅく語

台

5画　部首 口（くち）

オン ダイ・タイ

書き順

台　ダイは かたかなム
台　口とかく

台のつい字 始・治



車を数えるとき 一台のタクシー

● じゅく語
台地

地

6画　部首 土（つちへん）

オン チ・ジ

書き順

♥ つちへんに、也（や）

地　土へんに（よこ たて もちあげ）
地　よこまげはねて
地　たてかいて
地　そしてさいごに たてまげはねる

池・他とにてる。

● じゅく語

ふりがなに注意！ 地面 「ぢめん」ではない。

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

池

部首 氵(さんずい)
6画

オン チ
くん いけ

書き順
- 池 さんずいに(シをかいて)
- 池 よこまげはねて
- 池 たてかいて
- 池 そしてさいごに たてまげはねる

じゅく語

にている字: 他 地 也

茶

部首 艹
9画

書き順
- 茶 よこぼう たて たて(くさかんむり)
- 茶 ひとやねに
- 茶 ホ

一ではない。

木ではないよ。

じゅく語

知

部首 矢
8画

書き順
- 知 ノ 一て
- 知 よこぼう
- 知 人をかき
- 知 右に大きく口つける

和ににているね。

じゅく語

昼

部首 日
9画

書き順
- 昼 コ
- 昼 ノ 右ばらい
- 昼 日の下に
- 昼 一

昼ね。

じゅく語

夜・昼・朝

声を出して歌って書こう

長

部首 長
8画

大きくはねる。

書き順
- 長 たてかいて
- 長 よこぼう四本 おわりを長く
- 長 たてぼう はねたら
- 長 左右にはらう

反対語: 短

じゅく語

鳥

部首 鳥(とり)
11画

書き順
- 鳥 ノに たてつけて
- 鳥 ヨをかいて
- 鳥 よこぼうひいて
- 鳥 かぎをはね
- 鳥 なかにてんてん 四つかく

鳥はからす。

島とにているよ。

じゅく語

朝

部首 月
12画

書き順
- 朝 よこ たて
- 朝 日をかき
- 朝 よこたて
- 朝 右に大きく 月をかく

じゅく語

特別な読み方: 今朝

直

部首 目(め)
8画

まっすぐにおろす

書き順
- 直 十の
- 直 目に
- 直 たてまげる

おくりがなに注意。

じゅく語

にている字: 植 値 真

ツ～テ

声を出して歌って書こう

通

10画　部首 辶

オン　くん

書き順
- マをかいて
- たて　かぎはねて　よこ二本
- たてぼういれて
- しんにょう　つける

じゅく語

弟

7画　部首 弓

オン　くん

書き順
- ソ
- コとかき
- ノにつづけて　かぎをはね
- たてぼう　かいたら
- えにはらう

じゅく語

店

8画　部首 广

オン　くん

書き順
- てん　一
- ノをつけ
- なかにたて　よこ
- 口をかく

じゅく語

点

9画　部首 灬

オン　くん

書き順
- たて　よこ
- 口て
- てん四つ

読点は、　句点は。

じゅく語

テ～ト

声を出して歌って書こう

電

13画　部首 雨

オン　くん

書き順
- よこぼう　ワをかき
- なかしきり
- てんてん　四つ
- 日をかいて
- たてまげはねて　電気のでん

じゅく語

刀

2画　部首 刀

オン　くん

書き順
- かぎまげ　はねたら
- ノをつける

じゅく語

冬

5画　部首 夂

オン　くん

書き順
- クに
- 右はらい
- てんてんつける

じゅく語

当

6画　部首 ⺌

オン　くん

書き順
- たてぼう
- ソをかき
- ヨをつける

じゅく語

東

8画　部首 木



オン　くん

東から太陽がのぼる。

書き順
- 東 よこぼうに
- 東 日をかいて
- 東 たてぼう おろして
- 東 左右にはらう

木のあいだに、日をいれる

にている字　東・車

じゅく語

答

12画　部首



オン　くん

書き順
- 答 ケを二つ（たけかんむりに）
- 答 ひとやねかいて
- 答 一 口いれる

答　記号として使うとき、おくりがなはつけないわ。

じゅく語

頭

16画　部首 頁



オン　くん

書き順
- 頭 一 口
- 頭 ソ ‐
- 頭 二 ノ 自 八

動物を数えるとき　二頭

じゅく語

同

6画　部首 口



オン　くん

書き順
- 同 たて かぎはねて
- 同 一
- 同 口とかく

にている字　向・何・回

じゅく語

声を出して歌って書こう

読

14画　部首 言

オン　くん

書き順
- 読 ごんべんに
- 読 よこ たて よこて
- 読 ワに ひとのあし

ごんべんに、うる（売）



じゅく語

道

12画　部首 辶

オン　くん

使い方をまちがえやすい字　導



書き順
- 道 ソ 一
- 道 ノ
- 道 目に
- 道 しんにょう

道草をくう。

じゅく語

南

9画　部首 十（じゅう）

オン　くん

羊を半・半と書かないように。



書き順
- 南 十をかき
- 南 たて かぎはねたら
- 南 ソ
- 南 二
- 南 たてぼう

じゅく語

内

4画　部首 冂

オン　くん

肉ににているよ。

書き順
- 内 たて
- 内 かぎはねて
- 内 人をかく

どうかまえに、ひと（人）

反対語　外



じゅく語

声を出して歌って書こう

肉

6画　部首 肉

オン　くん

書き順
- 肉 たて
- 肉 かぎはねて
- 肉 人二つ

♥どうがまえに、人二つ。



肉（にている字）内

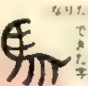
じゅく語

馬

10画　部首 馬

オン　くん うま

なりたち　馬の形からできた字



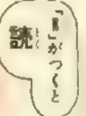
書き順
- 馬 たて
- 馬 よこ
- 馬 まんなか たてぼういれて
- 馬 よこぼう二本
- 馬 かぎまげはねて
- 馬 そしてさいごに てん四つ

じゅく語

売

7画　部首 士

オン　くん



書き順
- 売 よこ たて
- 売 短い よこをかき
- 売 ひらたい ワのなか
- 売 ひとのあし

じゅく語

商売

買

12画　部首 貝

オン　くん

書き順
- 買 四に にた字
- 買 目をかいたら
- 買 八をつける

貝ににているね。

反対語 売

じゅく語

声を出して歌って書こう

麦

7画　部首 麦

オン バク　くん むぎ

大麦・ビール
小麦・パン



書き順
- 麦 よこ
- 麦 たて
- 麦 よこ よこ
- 麦 クに
- 麦 右ばらい

じゅく語

半

5画　部首 十

オン ハン　くん なか



羊ににているね。

書き順
- 半 ソに
- 半 よこ二本
- 半 たて長く

前半　後半

じゅく語

番

12画　部首 田

オン バン　くん



背番号

書き順
- 番 ノ ソ ー かいて
- 番 たてぼうひいて
- 番 左右にはらって
- 番 たんぼの田

番犬

じゅく語

父

4画　部首 父

オン フ　くん ちち



特別な読み方 お父さん

書き順
- 父 八をかいて
- 父 左にはらって
- 父 右ばらい

父の日　6月の第3日曜日

じゅく語

声を出して歌って書こう

風

9画　部首 風

書き順
- 風　ノをたてて
- 風　かざまげ そとはね
- 風　ノに
- 風　虫いれる




風車は、かざぐるまとも読むよ。

オン　くん

じゅく語

分

4画　部首 刀

書き順
- 分　漢字の八に
- 分　かざまげはねて
- 分　ノをつける



1/3は、三分の一。

オン　くん

じゅく語

聞

14画　部首 耳

♥もんがまえ（門）に、みみ

書き順
- 聞　たてぼうに ヨをつけて
- 聞　たて かぎはねて
- 聞　よこぼう二本
- 聞　よこ たて よこ よこ もちあげて
- 聞　たてぼうつけて 耳をかく



間ににている

オン ブン　くん

じゅく語

米

6画　部首 米

書き順
- 米　ソをかいて
- 米　よこぼう
- 米　たてぼう
- 米　左右にはらう

米は分解すると八十八。米寿は八十八さいの祝い。

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

歩

8画　部首 止

上ではない。



♥とめる（止）に、すくない

書き順
- 歩　たて よこ たてて
- 歩　よこぼう長く
- 歩　たてはね
- 歩　八をかき
- 歩　ノを長く

オン　くん

じゅく語

母

5画　部首 母

書き順
- 母　くをかいて
- 母　かざまげはねて
- 母　てん 二つ
- 母　そしてさいごに よこぼう長く

特別な読み方　乳母・お母さん



オン　くん

じゅく語

方

4画　部首 方

書き順
- 方　てん 一に
- 方　かきまげはねて
- 方　ノをつける

万ににているよ。



特別な読み方　行方　不明

オン　くん

じゅく語

北

5画　部首 匕

書き順
- 北　よこ
- 北　たて
- 北　下から もちあげて
- 北　ノをかいたら
- 北　たてまげはねる

比ににているよ。



オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

毎

6画　部首　毋

オン　くん

書き順
ノ 一て
くをかき
かぎまげはねて
なかをしきって
よこぼう長く

毎に「氵」がつくと海だよ。

じゅく語

妹

8画　部首　女

オン　くん

書き順
く ノ 一かいて（おんなへんに）
よこ二本
たてぼうかいたら
左右にはらう

女きょうだいの年下の者が妹

じゅく語

万

3画　部首　一

オン　くん

書き順
よこぼうに
かぎまげはねて
ノをたてる

方ににているよ。

じゅく語

明

8画　部首　日

オン　くん

おくりがなに注意

書き順
日をかいてから
月をかく

明日　特別な読み方



↓
明
（なりたち）

じゅく語

鳴

14画　部首　鳥

動物が声を出すこと。



オン　くん

「泣く」は人がなく。

書き順
口をかき
ノ たて
ヨ 一
かぎまげはねて
なかにてんてん四つかく

じゅく語

毛

4画　部首　毛

オン　くん

なりたち
↓
毛

書き順
ノをかいて
よこぼう二本
たてまげはねる

手ににている字

じゅく語

声を出して歌って書こう

門

8画　部首　門

オン　くん

門がつく字
開・閉・間・間

書き順
たてぼうに
ヨをかいて
たて
かぎはねて
よこ二本

じゅく語

夜

8画　部首　夕

オン　くん

「夜」は日がくれてから、次の日の日の出まで。

書き順
てん 一に
イをかいて
かなの夕に
右ばらい

「晩」は、日くれから、夜中まで。

じゅく語

声を出して歌って書こう

野

11画　里　部首

書き順
野 日に たてぼうて
野 よこ二本
野 マに
野 フをかいて たてはねる

♥さとへんに、ヨ(予)。

じゅく語
野山　野宿　野生　野球　野外

野宿

友

4画　又　部首

書き順
友 よこぼうに
友 ノをつけて
友 かなのフ かいたら
友 右ばらい

「悪友」は親しみをこめて親友に使うこともあるよ。

反ににているね。

じゅく語

用

5画　用　部首

書き順
用 たてたノに
用 かぎをはね
用 よこぼう二本て
用 たて長く

甲とまちがえやすい。

じゅく語

曜

18画　日　部首

10月 2日 月曜

書き順
曜 日をかいて
曜 ヨ ヨ
曜 イに てん 一
曜 たてぼう かいて
曜 そしてさいごに よこ三本

隹の書き順に注意！

じゅく語

声を出して歌って書こう

来

7画　木　部首



書き順
来 よこ一
来 ソをかき
来 木をつける

一に米を書くように。

じゅく語

里

7画　里　部首

書き順
里 日をかいて
里 たてぼう長く
里 よこ二本



一里は、約四キロメートル。

じゅく語

理

11画　王　部首

書き順
理 よこ たて よこて もちあげて
理 日に
理 たてぼうて
理 よこ二本

埋とまちがえない。

じゅく語

話

13画　言　部首

書き順
話 ごんべんに
話 千の
話 口

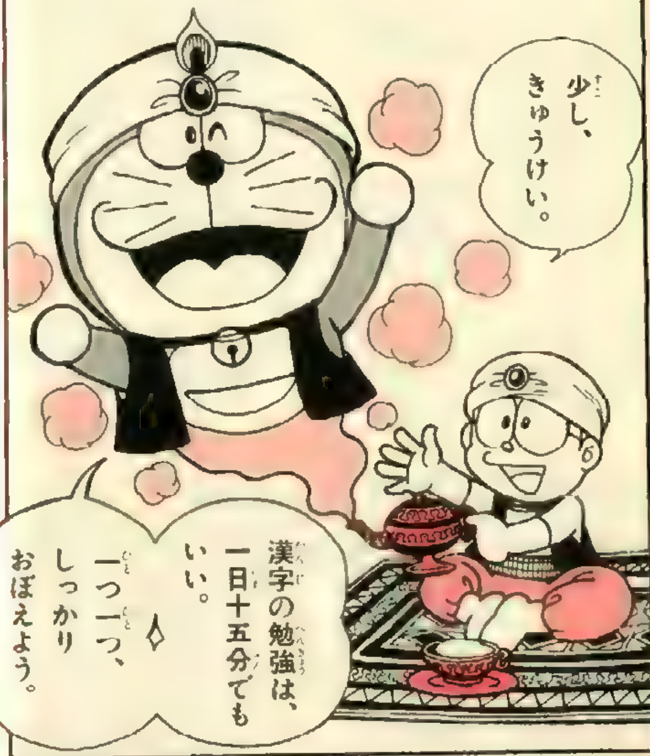
おくりがなに注意。

活・語 にている字

じゅく語

声を出して歌って書こう

3年生で習う漢字



●3年生の漢字もくじ●

(200字・アイウエオ順にならんでいます。)

声を出して歌って書こう

悪

部首 心　11画

オン　くん

悪口 わるくち・わるぐち。あっこう。

書き順
よこぼうに
ひらたい口て
たて二本
よこぼうひいて
心を下に

じゅく語

安

部首 宀　6画

オン　くん

（なりたち）

家の中に女の人がおちついているようす。

書き順
ウをかいて（ウかんむり）
下に く
ノ
一
女をいれる

じゅく語

暗

部首 日　13画

オン　くん

反対語 明

書き順
日をかいて
てん
ソ 一
日を下に

じゅく語

医

部首 匚　7画

オン　くん

いいんは、医院と委員。

書き順
よこ に
ノ 一の
大て
たてまげる

じゅく語

声を出して歌って書こう

意

部首 心　13画

オン　くん

立つ日の心は、注意の「意」。

書き順
てん 一
ソ 一
日に
心

明日の用意。

じゅく語

委

部首 女　8画

オン　くん

季ににている。

書き順
ノ 木に
女

図書委員

じゅく語

員

部首 口　10画

オン　くん

貝ににているよ。

書き順
ひらたい口ん
貝
八とかく

じゅく語

育

部首 月　8画

オン　くん

「ねる子は育つ」赤んぼうがよくねると健康に成長するということ。

書き順
てん 一
ムをかき
月をかく

成長しよう

じゅく語

声を出して歌って書こう

院

10画　部首 阝

オン イン　くん —

書き順
- 院 フにつづけて
- 院 たてぼう長く（こざとへん）
- 院 ウかんむりに（ウをかき）
- 院 元をかく

阝は、3画

じゅく語



飲

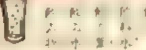
12画　部首 食

オン イン　くん —

書き順
- 飲 ひとやねに
- 飲 てん ヨを かいて
- 飲 たてはねチョン
- 飲 ノ フと つづけて
- 飲 人をかく

食は食とちがうよ。
とにてるね。

じゅく語



運

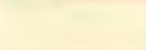
12画　部首 辶

オン ウン　くん はこ(ぶ)

書き順
- 運 ワをかいて
- 運 よこ一 日 一
- 運 たて長く
- 運 左に大きく しんにょうつける

口に運ぶ。

じゅく語



泳

8画　部首 氵

オン エイ　くん およ(ぐ)

書き順
- 泳 さんずいに（シをかいて）
- 泳 てんうち かぎはね
- 泳 フをかいて
- 泳 左にはらって 右はらい

「芸能界をうまく泳ぐ」とも使う。

じゅく語



声を出して歌って書こう

央

5画　部首 大

オン オウ　くん —

書き順
- 央 たて
- 央 かぎ
- 央 よこ一
- 央 人をかく

史とにているね。

じゅく語

駅

14画　部首 馬

オン エキ　くん —

書き順
- 駅 たて よこ たてて
- 駅 よこ二本
- 駅 かぎはね てんを四つかき
- 駅 右にコの字と 人をかく

書き順は、たてから。

じゅく語



屋

9画　部首 尸

オン オク　くん や

書き順
- 屋 コをかいて
- 屋 ノをつけたら
- 屋 一 ムと つづけて
- 屋 土をかく

「屋外」はやがいと読まない。やがいは「野外」。

じゅく語

横

15画　部首 木

オン オウ　くん よこ

書き順
- 横 木をかいて（木へんに）
- 横 よこ たて たて よこ
- 横 たて かぎかいて たて よこ よこぼう
- 横 ハをつける

横文字——ローマ字のように横に書いていく文字のこと。

じゅく語



温

部首 氵 12画

オン くん

書き順

温 さんずいに（シをかいて）
温 日をかいて
温 皿（たて かぎ たて たて よこぼう長く）

♥さんずいに 日（日） さら（皿）



じゅく語

化

部首 匕 4画

オン くん

書き順

化 にんべんに（イをかいて）
化 ノをかいて
化 たてまげ はねる

比とにているよ。



じゅく語

荷

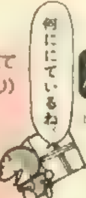
部首 艹 10画

オン くん

書き順

荷 よこ たて たてて（くさかんむり）
荷 イをかいて
荷 よこ一
荷 口て
荷 たてはねる

♥くさかんむりし、なに（何）。



じゅく語

界

部首 田 9画

オン くん

書き順

界 田んぼに
界 ひとやね
界 ノをたて たてぼう



じゅく語

開

部首 門 12画

オン くん

読み方注意！

書き順

開 たてぼう ヨをかき
開 たて かぎはねて
開 よこぼう 二本て
開 よこ よこ たて たて

♥もんがまえに、とりい（开）。

開 閉 にているネ

じゅく語

階

部首 阝 12画

右上にはねる。

オン くん

書き順

階 フにつづけて
階 たてぼう長く（こざとへん）
階 ヒヒとならべて
階 白をかく

♥こざとへんに、みな（皆）。



じゅく語

寒

部首 宀 12画

オン くん

反対語 暖

書き順

寒 ウかんむりに（ウをかいて）
寒 よこ たて たてて よこ二本
寒 八の字かいて
寒 チョン チョン つける



じゅく語

感

部首 心 13画

オン くん

感電注意

書き順

感 たてたノに
感 よこぼうひいて
感 一と口
感 たすきを つけたら てん
感 心を下に

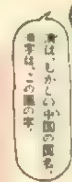
じゅく語

声を出して歌って書こう

漢

部首 氵(さんずい)　13画

オン　くん



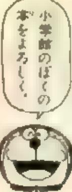
書き順
- さんずいに(氵をかいて)
- サ
- 口
- よこ二本
- 人をかく

じゅく語

館

部首 飠　16画

オン　くん



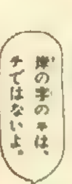
書き順
- ひとやねに
- てん ヨをかいて
- たてはね チョン
- ウに
- たてぼうて ココとかく

じゅく語

岸

部首 山　8画

オン　くん



書き順
- 山をかき
- よこー ノをつけ
- よこぼう 二本て
- たてをかく

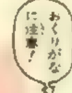
じゅく語

(なりたち)

起

部首 走　10画

オン　くん



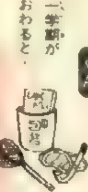
書き順
- 土に
- たて よこ
- 人をかき
- コの字をかいて たてまげはねる

じゅく語

期

部首 月(つき)　12画

オン　くん


一学期がおわると、

書き順
- よこ
- たて たてて
- よこ二本
- よこぼう長く 八をかいて
- 右に大きく 月をかく

じゅく語

客

部首 宀(うかんむり)　9画

オン　くん

客とにているね。

書き順
- ウかんむり(ウをかいて)
- クに右ばらい
- 口をかく

ウかんむり、カク、各



じゅく語

究

部首 穴(あなかんむり)　7画

オン　くん

(なりたち)

書き順
- ウをかいて
- 八の右まげて
- 数字の九

あなかんむり、キュウ、九



じゅく語

急

部首 心(こころ)　9画

オン　くん

中学で習う「忙しい」とはちがうよ。

書き順
- ク
- ヨ
- 心



じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

級

9画　部首 糸

おる。

書き順

級　く　ムとつづけて　たて チョン チョン（糸へんで）
級　ノをたて
級　フをつづけて
級　右ばらい

いとへんに、キュウ及

オン
くん

特級

初級　中級　上級

じゅく語

宮

10画　部首 宀

書き順

宮　ウかんむりに（つをかいて）
宮　口
宮　ノ
宮　口

オン
くん

官　にている字

じゅく語

球

11画　部首 王

書き順

球　よこ　たて　よこて
球　もちあげて
球　よこ　たてはねたら
球　ン　くと　つづけて
球　かたにてん

たまへんに、もとめる（求）

王のように、、は　つけない。

オン
くん

じゅく語

去

5画　部首 ム

書き順

去　よこ
去　たて
去　よこて
去　ムをつける

オン
くん

去年　今年　来年

じゅく語

声を出して歌って書こう

橋

16画　部首 木

書き順

橋　木をかいて（木へんかき）
橋　ノて　大きいと
橋　口をかき
橋　たて　かぎはねて
橋　なかに口

オン　キョウ
くん

じゅく語

業

13画　部首 木

書き順

業　たて　たて
業　ソ　一
業　ソに　よこ一本
業　たてぼう　ひいたら
業　左右にはらう

この順に。

オン
くん

じゅく語

曲

6画　部首 日

書き順

曲　たて
曲　かぎて
曲　たてぼう二本に
曲　よこ二本

オン
くん

曲がり角

じゅく語

局

7画　部首 尸

書き順

局　コ　ノとかき
局　かぎまげはねて
局　口をかく

オン
くん

局とは、〈小さくくぎったわく〉という意味。

TV局

じゅく語

声を出して歌って書こう

銀

14画　部首 金（かねへん）

オン ギン

書き順
銀 ひとやねに
銀 よこぼう二本、
銀 たて ソ 一（金へんに）
銀 ヨをかき
銀 たてはね
銀 左右にはらう

♥かねへんに、こんづくり（艮）。

金とのちがい 金



じゅく語
銀色　銀河　銀行　銀世界　水銀

区

4画　部首 匚（かくしがまえ）

書き順
区 よこ一
区 メをいれ
区 たてまげる



じゅく語

苦

8画　部首 艹（くさかんむり）

書き順
苦 サをかいて（くさかんむり）
苦 漢字の十に
苦 口をかく

♥くさかんむりに、ふるい（古）。

おくりがなに注意！



じゅく語

具

8画　部首 八

書き順
具 目をかいて
具 よこ一ひいて
具 ハをかく

貝とにているので注意。



じゅく語

声を出して歌って書こう

君

7画　部首 口（くち）

オン クン　くん きみ

書き順
君 ヨのなか長く
君 ノに
君 口つける

君子あやうきに近よらず。



じゅく語

係

9画　部首 亻（にんべん）

オン ケイ　くん かかる かかり

書き順
係 にんべんに（イをかいて）
係 ノをかき
係 く ム て
係 小をかく（たて チョン チョン）

♥にんべんに、ケイ（系）。



じゅく語

軽

12画　部首 車（くるまへん）

オン ケイ

書き順
軽 よこ一 白 一
軽 たてぼうかいて
軽 フに右ばらい
軽 土をかく

♥くるまへんに、また（又）とつち（土）。



じゅく語

血

6画　部首 血

オン ケツ　くん ち

書き順
血 ノ
血 たて
血 かぎて
血 たてぼう二本
血 そしてよこぼう長くひく

■ノをのせた、さら（皿）。

皿ににているよ。

じゅく語

声を出して歌って書こう

決

部首: 氵(さんずい)
7画

オン: ケツ
くん: き(める)

書き順
- 決 さんずいに(氵をかいて)
- 決 かなのコ かいたら
- 決 人をかく

さんずいに、ユ 人。

じゅく語

100点とると決心!

研

部首: 石(いしへん)
9画

オン: ケン
くん: と(ぐ)

みがいて、とぎすます。

書き順
- 研 よこぼう ノをつけ 口をいれ (石へんに)
- 研 よこぼう二本
- 研 たて二本

じゅく語

研究、研修、研ぎ師

県

部首: 目
9画

オン: ケン

書き順
- 県 目に
- 県 たてまげて
- 県 たて チョン チョン

日本は、一都一道二府四十三県。

じゅく語

庫

部首: 广(まだれ)
10画

オン: コ

同じような意味
倉…米などをしまう所。
庫…物をたくわえておく所。

書き順
- 庫 てん 一に
- 庫 ノをつけて
- 庫 よこ一 日 一て
- 庫 たておろす

じゅく語

声を出して歌って書こう

湖

部首: 氵(さんずい)
12画

オン: コ
くん: みずうみ

湖は沼や池より大きい。

書き順
- 湖 さんずいに(氵をかいて)
- 湖 十の口て
- 湖 月をかく

さんずいに、ふるい(古)つき(月)。

琵琶湖

じゅく語

向

部首: 口
6画

オン: コウ
くん: む(く) む(ける) む(かう) む(こう)

おくりがなに注意!

書き順
- 向 ノ
- 向 たて
- 向 かぎはね
- 向 なかに口

ノに、どうかまえ(冂)て、くち。

じゅく語

幸

部首: 干
8画

オン: コウ
くん: さいわ(い) さち しあわ(せ)

おくりがなに注意!

書き順
- 幸 よこ たて よこて
- 幸 ソをかいて
- 幸 よこぼう一本て
- 幸 たてぼうおろす

つち(土) ソ 一 十

じゅく語

港

部首: 氵(さんずい)
12画

オン: コウ
くん: みなと

己を巳としないように。

書き順
- 港 さんずいに(氵をかいて)
- 港 よこ たて たてて よこをかき
- 港 八をかいたら
- 港 コにたてまげ はねる

さんずいに、とも(共)とおのれ(己)。

じゅく語

声を出して歌って書こう

号

部首 口
5画

オン ゴウ

書き順
号 口をかき
号 よこ一 かいて
号 ノにつづけて かぎをはね

じゅく語

根

部首 木
10画

オン コン
くん ね

書き順
根 木をかいて（木へんに）
根 ヨに
根 たてはねて
根 左右にはらう

じゅく語

祭

部首 示
11画

書き順
祭 タにてんつけて
祭 フをかいて
祭 右にはらって
祭 示すかく

じゅく語

皿

部首 皿
5画

書き順
皿 たて
皿 かぎ
皿 たて たて
皿 よこぼう長く

じゅく語

声を出して歌って書こう

仕

部首 亻
5画

書き順
仕 にんべんに（イをかいて）
仕 下を短く 十 一とかく

♥にんべんに、シ（士）

じゅく語

死

部首 歹
6画

書き順
死 よこ一
死 タをかき
死 ノに
死 たてまげはねる

じゅく語

使

部首 亻
8画

書き順
使 にんべんに（イをかいて）
使 よこ一
使 口て
使 左右にはらう

♥にんべんに、リ（吏）

じゅく語

始

部首 女
8画

書き順
始 くノ一 かいて（おんなへんに）
始 ム
始 口とかく

♥おんなへんに、ダイ（台）

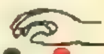
じゅく語

声を出して歌って書こう

指

部首 扌　9画

オン シ　くん ゆび・さす



書き順
- 指 よこ
- たてはねて もちあげて (てへんかき)
- 指 ノに かぎまげはねて
- 指 日を下に

指をくわえる。

したいこと、ほしいものを見ているだけ。

じゅく語

歯

部首 歯　12画

オン シ　くん は



書き順
- 歯 たて よこ
- 歯 たて よこ
- 歯 米をかき
- 歯 たてまげ たてて はこをかく

歯をくいしばってがんばる。

じゅく語

詩

部首 言　13画

オン シ　くん

書き順
- 詩 ごんべんに
- 詩 土
- 詩 寸



歌の場合は、歌詞。

じゅく語

次

部首 欠　6画

オン　くん

書き順
- 次 ンをかき
- 次 ノ つと つづけて
- 次 人をかく





三男

生まれた順だよ。

じゅく語

事

部首 亅　8画

オン ジ　くん こと

書き順
- 事 よこ一
- 事 口て
- 事 ヨのなか長く
- 事 たてぼう上から つきぬけはねる

百科事典・漢字字典・国語辞典

使い方に注意

じゅく語

持

部首 扌　9画

オン ジ　くん も

書き順
- 持 よこ たてはねて もちあげて (てへんかき)
- 持 よこ たて
- 持 よこて
- 持 よこ
- 持 たてはね
- 持 チョン



持つとにているよ。

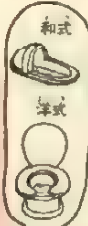
じゅく語

式

部首 弋　6画

オン シキ　くん

書き順
- 式 よこぼう
- 式 工をかき
- 式 たてそり はねたら
- 式 かたにてん



じゅく語

実

部首 宀　8画

オン ジツ　くん み・みのる

書き順
- 実 ウかんむり (ウをかいて)
- 実 よこぼう二本
- 実 人をかく



実がたくさんついている。

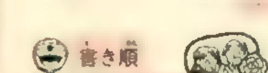
ヤマブドウ

じゅく語

声を出して歌って書こう

写

部首：冖　5画



書き順

♥ワかんむり、ヨ

ワをかいて（ワかんむり）

よこ一

たてぼう 5のようにまげ

よこぼう長く つきぬける

オン　くん

じゅく語

者

部首：耂　8画



書き順

♥耂、ケかんむりに、ひ（日）

よこ たて よこて

ノをかいて

たて かぎかいて

よこ二本

オン　くん

じゅく語

主

部首：丶　5画

書き順

♥てんに、オウ

てん

よこ たてて

よこ二本

オン　くん

じゅく語

守

部首：宀　6画

書き順

♥ウかんむりに、スンす

ウをかいて（ウかんむり）

よこ一

たてはね

てんつける

オン　くん

じゅく語

取

部首：又　8画



書き順

♥みみ耳に、また

よこ たて

よこ よこ

もちあげて

たてぼう かいたら

フにをはらい

オン　くん

じゅく語

酒

部首：酉　10画



書き順

さんずいに（シをかいて）

よこ一

たて かぎ

ル 一といれて

そしてさいごに そこふさぐ

オン　くん

じゅく語

受

部首：又　8画

書き順

ノ ツと つづけて

ワをかいて

かなのフ かいたら

右ばらい

オン　くん

じゅく語

州

部首：川　6画

書き順

てん

ノ（をたてて）

てん

たて

てん たてぼう

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

拾

9画　部首　扌（てへん）

オン　くん

反対語　捨てる

書き順

拾	てへんに（よこ　たてはねて　もちあげて）
拾	ひとやね
拾	一
拾	口をかく

♥てへんに、あう（合）。

じゅく語



捨て犬を拾う。

終

11画　部首　糸（いとへん）

オン　くん



書き順

終	く　ムと　つづけて
終	たて
終	チョン　チョン（糸へんで）
終	クに右ばらい
終	てんてんつける

じゅく語

習

11画　部首　羽（はね）

オン　くん

書き順

習	かぎはね　ン
習	かぎはね　ン
習	下に漢字の白をかく

♥はねに、しろ（白）。



じゅく語

集

12画　部首　隹（ふるとり）

オン　くん



書き順

集	イをかいて
集	てん　一
集	たてく
集	よこ二本
集	下に大きく木をつける

じゅく語

声を出して歌って書こう

住

7画　部首　亻（にんべん）

オン　くん

住とにているよ。

書き順

住	にんべんに（イをかいて）
住	てん　一
住	たて(ぼう)て
住	よこ二本

♥にんべんに、ノ（王）。



じゅく語

重

9画　部首　里

オン　くん



書き順

重	ノによこ一て
重	日をかいて
重	たてぼう　ひいたら
重	よこ二本

特別な読み方

十重・二十重

じゅく語

宿

11画　部首　宀（うかんむり）

オン　くん

書き順

宿	ウかんむり（ウをかいて）
宿	下にイをかき
宿	百をかく



じゅく語

所

8画　部首　戸

オン　くん

いま、行くところだ。

書き順

所	よこぼう短く
所	コ　ノとかき
所	ノにノをたてて
所	よこ　たてぼう

♥とに、おのづくり（斤）。

場所をあらわさないときは、かなで書く。

じゅく語

声を出して歌って書こう

暑

部首 日
12画

書き順
上にひらたい日をかいて
よこ たて よこて（土をかき）
ノをつらぬいて
下にも漢字の日をつける

暑・著とにているよ。

じゅく語

助

部首 力
7画

書き順
たて かぎ
よこ よこ
もちあげて
右に大きく力をつける

じゅく語

昭

部首 日
9画

書き順
日をかいて
かぎまげはねて
ノをかいて
下に漢字の口つける

刀は力ではない。

♥ひへんに、かたな（刀）とくち（口）

じゅく語

消

部首 氵
10画

書き順
さんずいて（シをかいて）
たてぼう
ソをかき
月をかく

消防自動車

じゅく語

声を出して歌って書こう

商

部首 口
11画

つけないでとめる。

書き順
てん 一に
ソをかいて
たて かぎはねて
八をまげ
口

うまいよ。安いよ。

じゅく語

章

部首 立
11画

書き順
てん 一
ソ 一
日に
十をかく

章とにているね。

♥おと（音）に、十。立に早。

じゅく語

勝

部首 力
12画

書き順
月をかき
チョンチョン よこ よこ
人をかき
下に力を わすれずに

じゅく語

乗

部首 ノ
9画

波乗り

書き順
ノによこぼうて
よこ長く
たてぼう二本て そことじて
たてぼう かいたら
左右にはらう

じゅく語

声を出して歌って書こう

植

部首 木 ―
12画

書き順
- 植 木へんに（木をかいて）
- 植 十の
- 植 目
- 植 たてまげる

♥ きへんに、チョク（直）

オン
くん

じゅく語

申

部首 田 ―
5画

書き順
- 申 たて
- 申 かぎ
- 申 よこ
- 申 よこ
- 申 たて長く

オン
くん

じゅく語

身

部首 身 ―
7画

書き順
- 身 ノに たてぼうて
- 身 かぎ長くはね
- 身 よこ よこ もちあげ
- 身 大きくノ

オン
くん

じゅく語

神

部首 ネ しめすへん
9画

書き順
- 神 てんかき フをかき トをかいて（しめすへん）
- 神 ひらたい お日さま
- 神 たてぼう長く

オン
くん

じゅく語

読み方の例
兵庫県の神戸

声を出して歌って書こう

真

部首 目
10画

書き順
- 真 十の
- 真 目に
- 真 よこ一 かいたら
- 真 八をつける

♥ 十人の目でみて、一つのものに…となり

オン
くん

じゅく語

深

部首 氵 さんずい
11画

書き順
- 深 さんずいに（シをかいて）
- 深 ワをかいて
- 深 八の右まげて
- 深 漢字の木

オン
くん

じゅく語

進

部首 辶 しんにょう
11画

書き順
- 進 イをかいて
- 進 てん 一 たてて
- 進 よこ三本
- 進 左に 大きく しんにょうつける

♥ …しんにょう

オン
くん

じゅく語

世

部首 一
5画

書き順
- 世 よこぼうて
- 世 左にたてぼう
- 世 右にたて
- 世 そこをとじたら
- 世 たてまげてとめ

オン
くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

整

部首 攵　16画

オン セイ
くん ととのえる・ととのう



書き順
よこ 口
たてて
八をかいて
ノ一と つづけて
左右にはらい
下に大きく
正をかく

♥ たば（束）にのぶんで、セイ（正）

本を整理して、へやを整える。

じゅく語

昔

部首 日（ひ）　8画

オン セキ・シャク
くん むかし

書き順
よこ
たて たて
よこ
下に日を

音とにているね。



じゅく語

全

部首 入（ひとやね）　6画

オン ゼン
くん まったく

書き順
ひとやねに
よこ
たてかいて
よこ二本

♥ ひとやねに、オウ（王）

金とにている。



じゅく語

相

部首 目　9画

オン ソウ・ショウ
くん あい

書き順
木に
目

特別な読み方
相撲



じゅく語

声を出して歌って書こう

送

部首 辶（しんにょう）　9画

オン ソウ
くん おくる

書き順
ソをかいて
よこぼう二本
人をかき
左に大きく
しんにょうつづける

♥ ソに、しんにょう

贈るはプレゼント。

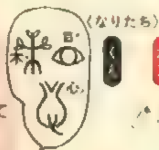
送るは、とどけること。

じゅく語

想

部首 心（こころ）　13画

オン ソウ・ソ



書き順
木に
目をつけて
心をすえる

♥ ソウ（相）に、こころ



じゅく語

息

部首 心　10画

オン ソク
くん いき

心のほうが自よ

書き順
ノ たて
かぎに
よこ三本
下に大きく
心をつける

♥ じぶん（自）のこころ

特別な読み方
息子



じゅく語

速

部首 辶（しんにょう）　10画

オン ソク
くん はやい・はやめる・すみやか



書き順
よこ一
口て
たて
八をかいて
左に大きく
しんにょうつづける

♥ たば（束）に、しんにょう

じゅく語

族

11画　部首：方



書き順
族　てん　一に
族　かぎまげはねて
族　ノをかいて
族　ノ　一とつづけて
族　矢をかく

オン　ゾク

くん

♥かたへんに、ノ　イ　一　二　の　や〜矢

じゅく語

他

5画　部首：イ（にんべん）

書き順
他　にんべんに（イをかいて）
他　よこまげはねて
他　たてかいて
他　そして左に　たてまげはねる

オン　タ

くん

♥にんべんに、ヤ（也）。

じゅく語
他力　他人　他言　他国　自他

打

5画　部首：扌（てへん）



書き順
打　よこ
打　たてはねて
打　もちあげて（てへんかき）
打　よこぼう　ひいたら
打　たてはねる

オン　ダ

くん　う

♥てへんに、

じゅく語

対

7画　部首：寸

書き順
対　てん
対　メをかき
対　寸をかく

オン　タイ　ツイ

くん

♥ノ　ノ　文に、寸

じゅく語

待

9画　部首：彳（ぎょうにんべん）

書き順
待　ノ　イとかき（ぎょうにんべん）
待　よこ　たて　よこて
待　よこ
待　たてはね
待　チョン

オン　タイ

くん　ま(つ)

♥ぎょうにんべんに、

じゅく語

代

5画　部首：イ（にんべん）

書き順
代　にんべんに（イをかいて）
代　よこぼうかいて
代　たてまげはね
代　てん

オン　ダイ　タイ

くん　か(わる)　か(える)　よ　しろ

代打　野球で、かわりにうつこと。

じゅく語
代わり　交代　代理

第

11画　部首：竹（たけかんむり）

書き順
第　たけかんむりに（ケを二つ）
第　コをかいて
第　ノにつづけて　かぎをはね
第　たてぼう　かいたら
第　左にはらう

オン　ダイ

くん

じゅく語

題

18画　部首：頁

書き順
題　日　一
題　たて　よこ
題　人をかき
題　右に大きく　一　ノ　自　八

オン　ダイ

くん

♥

問題を出題する。

じゅく語
問題　出題

声を出して歌って書こう

炭

部首 火（ひ）　9画

オン タン　くん すみ



書き順：山に／よこ一／ノをつけて／ソをかいたら／人をかく

♥やま（山）にがんだれ（厂）、ひをいれる。

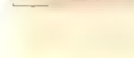
じゅく語　石炭

短

部首 矢　12画

オン タン　くん みじか

おくりがなに注意！



書き順：ノ 一 よこぼう／人をかき／一 口／ソ 一て 豆をかく

じゅく語

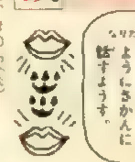
談

部首 言　15画

オン ダン

書き順：ごんべんに／火を二つ

♥ごんべんに、ほのお（炎）



（なりたち）言葉を「火火」のようにさかんに話すようす。

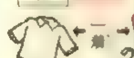
じゅく語

着

部首 羊　12画

おくりがなに注意！

書き順：ソ／王／ノ／目



じゅく語

声を出して歌って書こう

注

部首 氵　8画

オン チュウ　くん そそ

柱ににているよ。

書き順：さんずいに（氵をかいて）／てん 一／たてぼう／よこ二本

♥さんずい、ノ ユ 王



じゅく語

柱

部首 木　9画

オン チュウ　くん はしら

住ににているわ。

書き順：木に（木へんに）／てん 一て／たて／よこ二本

♥きへんに、ノ ユ 王



じゅく語

丁

部首 一　2画

オン チョウ テイ

（なりたち）水があふれるほど勢いがよいようす。

書き順：よこぼう かいて／たてはねる



じゅく語

帳

部首 巾　11画

オン チョウ

特別な読み方　蚊帳



書き順：たて かぎはねて／たてぼうおろし／たて よこ二本／よこぼう長く／たてぼうはねたら 左右にはらう

♥はばへんに、チョウ（長）

じゅく語

声を出して歌って書こう

調

15画　部首

オン　くん

書き順

こんべんに
ノをたて かぎはね
土に
口



じゅく語

追

9画　部首

オン　くん

書き順

ノ たて
コ コて
しんにょう つける



じゅく語

定

8画　部首

オン　くん

書き順

ウかんむり (ウをかいて)
よこ たて
よこて
人をかく

定は、正ではない。



じゅく語

庭

10画　部首

オン　くん

書き順

てん
ノをつけ
ノに 土をかいて
フをつづけたら
右ばらい

庭球はテニスのこと。



じゅく語

声を出して歌って書こう

笛

11画　部首

オン　くん

書き順

ケを二つ (たけかんむりに)
たて かぎ
たてて
よこ二本



じゅく語

鉄

13画　部首

オン　くん

書き順

ひとやねに
よこ二本
たてぼう
かいたら
ソ 一とつづけ (金へんに)
ノによこ二本
人をかく

失が矢にならないように。



じゅく語

転

11画　部首

オン　くん

書き順

よこ一 日 一
たてかいて
よこぼう二本に
ムをつける



じゅく語

都

ななめにはつう

11画　部首

オン　ト　ツ
くん　みやこ

書き順

よこ たて
よこて
ノ
日とかき
フにつづけて たて長く

住めば都。

じゅく語

都市

声を出して歌って書こう

度

部首：广（まだれ）　9画

オン：ド　くん：たび

書き順
- てん 一に
- ノをつけて
- サの下とじて
- フに
- 右ばらい

じゅく語


分度器

投

部首：扌（てへん）　7画

右上がりにはらう。

オン：トウ　くん：な

書き順
- よこ
- たてはねて
- もちあげて（てへんかき）
- ルににた形に
- フに右ばらい

役とにているよ。

♥てへんに、また

じゅく語



豆

部首：豆（まめ）　7画

オン：トウ　くん：まめ

書き順
- よこ一
- 口く
- ソに
- よこぼう

特別な読み方　小豆

じゅく語



島

部首：山（やま）　10画

オン：トウ　くん：しま

書き順
- ノに たて
- ヨをかき
- よこぼうかいて
- かぎまげ はねたら
- 山をかく

鳥とにているね。

じゅく語



声を出して歌って書こう

湯

部首：氵（さんずい）　12画

オン：トウ　くん：ゆ



書き順
- さんずいに（シをかいて）
- 日 一
- ノをかき
- かぎまげ はねたら
- ノを二つ

じゅく語

登

部首：癶（はつがしら）　12画

オン：トウ・ト　くん：のぼ

書き順
- フにてんつけて
- 右にチョン
- 右にはらって チョンつけて
- 一 口
- ソ 一て 豆をかく

♥はつがしらに、また豆



じゅく語

等

部首：⺮（たけかんむり）　12画

いちばん長く。

オン：トウ　くん：ひと

書き順
- ケを二つ（たけかんむりに）
- 土をかいたら
- 寸をかく

人は平等。

♥たけかんむりに、てら（寺）



じゅく語

動

部首：力　11画

オン：ドウ　くん：うご



書き順
- ノ 二
- 日をかき
- たて よこ二本
- 右に大きく力をつける

♥おもい（重）に、ちからをいれる

じゅく語



声を出して歌って書こう

童

12画 部首：立

児童は、ふつう小学生のこと。

たつに、さと(里)

書き順
- てん 一
- ソ 一て
- ひらたい日
- たてぼうかいたら
- よこ二本

じゅく語

農

13画 部首：辰(しんのたつ)

形に注意する

書き順
- たて かぎ たて
- たて よこ二本
- よこ一
- ノをつけ
- よこ二本
- たてぼう はねたら
- 左右にはらう

じゅく語

波

8画 部首：氵

さんずいに、かわ(皮)

書き順
- さんずいに (シをかいて)
- ノをたて
- よこはね
- たてかいて
- そしてさいごに フに右ばらい

じゅく語

配

10画 部首：酉

読み方に注意！

書き順
- よこ一かいて たて かぎつけて
- ル 一とかいて
- そこふさぎ
- かなのコ
- たてぼう まげてはね

じゅく語

声を出して歌って書こう

倍

10画 部首：亻

にんべんに、たつ(立)、くち(口)

部とまちがえやすいよ。

×2

書き順
- にんべんに (イをかいて)
- てん 一
- ソ 一て
- 口をかく

じゅく語

箱

15画 部首：⺮(たけかんむり)

たけかんむりに、ソウ(相)

くん はこ

箱庭。

書き順
- ケを二つ (たけかんむりし)
- 下に 木をかき
- 目をよこに

じゅく語

畑

9画 部首：田

★人はいない

ひ(火)、たんぼの田

火 田

書き順
- ソ 人
- たて
- かぎ
- たて
- よこ一本

じゅく語

発

9画 部首：癶(はつがしら)

登ににているね。

書き順
- フに チョンつけて
- 右にチョン
- 右にはらって チョンをかき
- よこぼう二本て
- ひとあしつける

じゅく語

声を出して歌って書こう

反

部首 又（また）　4画

オン　くん

書き順

- 反　よこー
- 反　ノをかき
- 反　フに
- 反　右ばらい

♥がんだれ（厂）に、また

じゅく語

坂

部首 土（つちへん）　7画

オン　くん

書き順

- 坂　よこ たて もちあげ（土へんに）
- 坂　よこー
- 坂　ノをつけ
- 坂　フに右ばらい

♥つちへんに、ハン（反）。

じゅく語

板

部首 木（きへん）　8画

オン　くん

書き順

- 板　木をかいて（木へんに）
- 板　よこー
- 板　ノをかき
- 板　フに右ばらい

♥きへんに、ハン（反）

じゅく語

皮

部首 皮（けがわ）　5画

つき出す。　つけない。　ながくはらう。

オン　ヒ　くん　かわ

書き順

- 皮　たてたノに
- 皮　よこぼうはねて
- 皮　たてかいて
- 皮　そしてさいごに フに右ばらい

じゅく語

声を出して歌って書こう

悲

部首 心　12画



なりたち

オン　くん

書き順

- 悲　たてたノに
- 悲　よこぼう三本
- 悲　たてかいて
- 悲　またよこ三本
- 悲　心を下に

♥ヒ一非に、こころ

じゅく語

美

部首 羊　9画

オン　くん

書き順

- 美　ソ
- 美　王の
- 美　大



じゅく語

鼻

部首 鼻（はな）　14画

オン　くん　はな

書き順

- 鼻　自分の
- 鼻　田んぼに
- 鼻　よこ
- 鼻　たて二本

じゅく語

筆

部首 ⺮（たけかんむり）　12画

★それぞれの横棒の長さに注意。

オン　ヒ　くん

書き順

- 筆　ケを二つ（たけかんむりに）
- 筆　ヨのなか長く
- 筆　よこ二本
- 筆　そしてさいごに たてぼう長く

♥たけかんむりに、ふでつくり（聿）

じゅく語

氷

5画　部首 水

オン ヒョウ　くん こおり

書き順
- 氷 たてぼうはねて
- 氷 てん フをかいて
- 氷 左ばらいに
- 氷 右ばらい

♥水のフの上に てんつける

「、」がないと。 水

じゅく語

こおるは 凍る

表

8画　部首 衣

オン ヒョウ　くん おもて・あらわす・あらわれる

反対語 裏。

書き順
- 表 よこ たて
- 表 よこ よこ
- 表 イのたてはねて
- 表 左にはらって
- 表 右ばらい

♠ 表・・表

じゅく語

秒

9画　部首 禾

オン ビョウ

書き順
- 秒 ノ 木とかき（のぎへんに）
- 秒 たてはね
- 秒 チョン チョン
- 秒 ノを長く

♥のぎへんに、ショウ（少）

秒→分→時



じゅく語

病

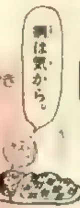
10画　部首 疒 やまいだれ

オン ビョウ・ヘイ　くん やむ・やまい

書き順
- 病 てん 一 ノをかき
- 病 ンをつけ
- 病 よこ
- 病 たて かぎはね
- 病 人をかく

♥やまいだれに、ヘイ（丙）

病は気から。



じゅく語

声を出して歌って書こう

品

9画　部首 口

オン ヒン　くん しな

書き順
- 品 口 一つ
- 品 左に 一つ
- 品 右 一つ



上品に食べましょう。

じゅく語

負

9画　部首 貝

オン フ　くん まける・まかす・おう

読み方に注意！

書き順
- 負 クに
- 負 貝をかいて
- 負 ハをつける

♥かなのクに、かい（貝）

じゅく語

部

11画　部首 阝

オン ブ

特別な読み方 部屋。

書き順
- 部 てん 一
- 部 ソ 一て
- 部 口をかき
- 部 ノにつづけて
- 部 たてぼう長く

♥たつ（立）・口で…



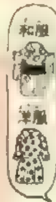
じゅく語

服

8画　部首 月

オン フク

書き順
- 服 月をかき
- 服 かぎまげはねて
- 服 たてをかき
- 服 かなのフかいて
- 服 右ばらい



じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

福

部首：ネ（しめすへん）　13画

オン　フク

くん

書き順
- 福　しめすへん（ネをかいて）
- 福　よこ一
- 福　口て
- 福　田を下に

♥しめすへんに、一口田んぼ。

じゅくご
七福神　祝福　福の神　福引き

物

部首：牛　8画

オン

くん

書き順
- 物　ノ　一の　たてて　もちあげて（うしへんに）
- 物　ノに　かぎまげはねて
- 物　ノを二つ

じゅくご

平

部首：干　5画

オン

くん

書き順
- 平　よこ一
- 平　ソ
- 平　一
- 平　ぼうでわけ

じゅくご

返

部首：辶（しんにょう）　7画

オン

くん

書き順
- 返　よこぼう
- 返　ノをかき
- 返　フに右ばらい
- 返　左に大きく　しんにょうつける

じゅくご

声を出して歌って書こう

勉

部首：力　10画

オン　ベン

くん

書き順
- 勉　クに
- 勉　たて　かぎて　なかしきり
- 勉　そこをとじたら
- 勉　ひとあしつけて
- 勉　わすれず力を　いれておく

じゅくご

放

部首：攵（のぶん）　8画

オン　ホウ

くん　はなす　はなつ

はらう。

書き順
- 放　てん　一に
- 放　かぎまげはねて
- 放　ノをかいて
- 放　ノ　一とつづけ
- 放　左右にはらう

♥かたへん（方）に、のぶん。

じゅくご

味

部首：口（くちへん）　8画

オン

くん

書き順
- 味　口へんに（口をかき）
- 味　よこぼう二本
- 味　たてかいて
- 味　左ばらいに　右ばらい

じゅくご

命

部首：口　8画

オン　メイ

くん

書き順
- 命　ひとやねに
- 命　よこ一
- 命　口て
- 命　かぎはね
- 命　たてぼう

じゅくご

声を出して歌って書こう

面

部首 面
9画

オン　くん

書き順
面　よこ一　ノ
面　たて　かぎ
面　たて　たて
面　よこ二本
面　そしてさいごに　そことじる

注意。

じゅく語

問

部首 口
11画

オン　くん

書き順
問　たてぼうかいて
問　ヨをかいて
問　たて　かぎはねて
問　よこ二本
問　なかに口の字　わすれずに

間ににている。

じゅく語

役

部首 彳
7画

オン　くん

書き順
役　ノ　イとかき（ぎょうにんべん）
役　ルににた形で
役　フに
役　右ばらい

投ににているね。

じゅく語

薬

部首 艹
16画

オン　くん

書き順
薬　くさかんむりに（サをかいて）
薬　白をかき
薬　左に　ンて　右には　く
薬　下に大きく　木をつける

じゅく語

声を出して歌って書こう

由

部首 田
5画

オン　くん

書き順
由　たて
由　かぎ
由　たてぼう
由　よこ二本

じゅく語



油

部首 氵
8画

オン　くん

書き順
油　さんずいに（シをかいて）
油　たて　かぎ
油　たてて
油　よこ二本

じゅく語



有

部首 月
6画

オン　くん

書き順
有　ノをかき
有　よこ一
有　月をかく

ノから書きはじめる。

じゅく語



遊

部首 辶
12画

オン　くん

書き順
遊　てん　一に
遊　かぎまげ　うちはね
遊　ノをつけて
遊　右に　ノ　一で　子をかいて
遊　左に大きく　しんにょうつける

ぼくのすきな遊園地。

じゅく語

声を出して歌って書こう

予

部首：亅　4画

書き順
予　マをかいて
予　よこぼうはねて
予　たてぼうはねる



じゅく語

天気予報

羊

部首：羊　6画

書き順
羊　ソ 一
羊　よこ
羊　よこ
羊　たておろす



じゅく語

洋

部首：氵　9画

書き順
洋　さんずいに（シをかいて）
洋　ソて
洋　よこ三本
洋　たてぼう長く

さんずいに、ひつじ（羊）



じゅく語

葉

部首：艹　12画

書き順
葉　よこぼうかいて たて一本（くさかんむり）
葉　よこぼう長く
葉　たてぼう二本 左から
葉　そこをふさいで たてぼうまげて
葉　下に漢字の木をつける



じゅく語

陽

部首：阝　12画

書き順
陽　フレつづけて たて長く（こざとへん）
陽　日に一つけて
陽　ノをかいて
陽　かぎまげ はねたら
陽　ノを二つ



じゅく語

様

部首：木　14画

書き順
様　木をかいて（木へんに）
様　ソに
様　よこ三本
様　たてぼう はねたら
様　ンとくつける



じゅく語

落

部首：艹　12画

書き順
落　よこぼうかいて たて二本（くさかんむり）
落　左にさんずい
落　クに右ばらい
落　口をかく

たたかなて、サ シ タ ロと、おぼえる



じゅく語

流

部首：氵　10画

書き順
流　さんずいに（シをかいて）
流　てん 一
流　ムをかき
流　川の字おわりを まげてはね



じゅく語

流星・流れ星

声を出して歌って書こう

旅

部首 方　10画

オン　くん


書き順
- てん 一に
- かぎまげはねて
- ノをかいて
- ノ 一と つづけて
- イ くとかく

遊・族とにているよ。

じゅく語

両

部首 一　6画

オン　くん


書き順
- よこ
- たて
- かぎはね
- 上からとおった 山をかく

じゅく語



緑

部首 糸　14画

オン　くん


書き順
- 糸へんで（く ムとつづけて たて チョン チョン）
- ヨの下長く
- たてぼう はねて
- 左にニて
- 右にはく

録とにているね。

じゅく語



礼

部首 ネ　5画

オン　くん


書き順
- ネをかいて（しめすへんで）
- たてまげはねる

礼にはじまり、礼におわる。

じゅく語



列

部首 刂　6画

オン　くん


書き順
- よこ一かいて
- 夕をつけて
- たてぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

例とにているよ。

♥ いちたへん（歹）に、りっとう

じゅく語



練

部首 糸　14画

オン　くん


書き順
- く ムとつづけて たて チョン チョン（糸へんで）
- よこ一
- 日をかき
- たてぼう ひいたら
- 左右にはらう

♥ いとへんに じかし（柬）

じゅく語

路

部首 足　13画

オン　くん


書き順
- 口に
- 止める
- クに右はらい
- 口をいれる

足は、足にしない。

♥ あしへんに 各

じゅく語



和

部首 口　8画

オン　くん

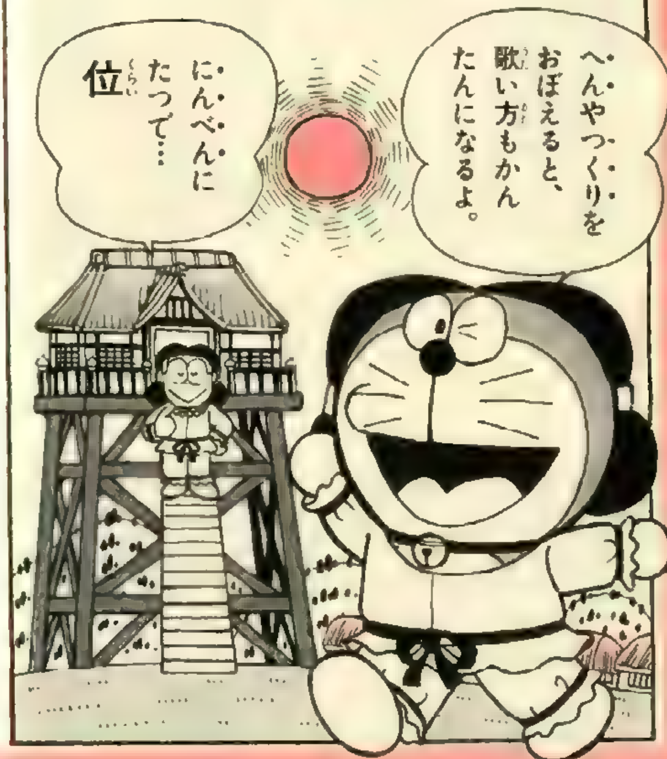

書き順
- ノ 木とかき（のぎへんに）
- 右に たて かぎ よこ一ふさぐ

♥ のぎへん（禾）に、くち

特別な読み方　日和　大和

じゅく語

4年生で習う漢字



●4年生の漢字もくじ●

(200字・アイウエオ順にならんでいます。)

声を出して歌って書こう

愛

13画 部首 心

書き順
- ノツとつづけく
- ワをかいて
- 下に心と
- クに
- 右ばらい

わたしの好きな字。

じゅく語

案

10画 部首 木

書き順
- ウかんむりに
- 女の
- 木

安とにているよ。

じゅく語

以

5画 部首 人

書き順
- たてぼうかいたら
- もちあげく
- てんをつけたら
- 人をかく

似とにているね。

じゅく語
以来・以前・以上・以降・以外

5才以下…5才もふくまれる。0、1、2、3、4、5才の子ども。

衣

6画 部首 衣

書き順
- てん 一ん
- イのたてはねて
- 左右にはらう

羽衣

じゅく語

声を出して歌って書こう

位

7画 部首 イ

書き順
- にんべんに（イをかいて）
- てん
- ソをかき
- 一つける

人の立つ位

じゅく語

囲

7画 部首 囗

くにがまえに、いげた（井）

書き順
- たてかぎかいて
- よこ二本
- たてぼう二本て
- そこふさぐ

井どをかこむ。

囲い

じゅく語

胃

9画 部首 月

書き順
- たてかぎたてて よこ二本
- たてかぎはねて よこぼう二本

にている字 胃・育

胃ぶくろ

じゅく語

印

6画 部首 卩

書き順
- ノたて
- よこ
- よこ
- かぎまげはねたら
- たておろす

印かん

じゅく語

声を出して歌って書こう

英

部首。 艹（くさかんむり）
8画

書き順
英 サをかいて（くさかんむり）
英 たて　かぎ
英 よこて
英 人をかく

♥くさかんむりに、オウ（央）

じゅく語

栄

部首。 木
9画

書き順
栄 ツ
栄 ワの
栄 木

じゅく語

塩

部首。 土
13画

書き順
塩 土へんに（よこ　たて　もちあげ）
塩 ノ　一の
塩 口て
塩 下に皿（よこ　かぎ　たて　たて　よこぼう長く）

じゅく語

億

部首。 亻
15画

書き順
億 にんべんに（イをかいて）
億 てん　一
億 ソ　一て
億 日に
億 心

じゅく語

声を出して歌って書こう

加

部首。 力
5画

書き順
加 かぎまげはねて
加 ノをかいて
加 たて　かぎ　よこて　そこふさぐ

♥ちから、くち（口）

じゅく語

果

部首。 木
8画

書き順
果 たて　かぎ　よこ　よこ（日をかいて）
果 よこぼう長く
果 たてぼうおろし
果 左にはらって
果 右ばらい

♥ひらたいひ（日）に、つきぬけたき。

じゅく語

貨

部首。 貝
11画

ヒ下んはらう。

書き順
貨 イをかいて
貨 ノに
貨 たてまげはねて
貨 下に貝

♥カ（化）に、かい

じゅく語

課

部首。 言
15画

書き順
課 ごんべんに
課 ひらたい日に
課 木の上長く

♥ごんべんに、カ（果）。

じゅく語

声を出して歌って書こう

芽

部首 艹　8画

オン　くん

書き順
芽　サをかいて（くさかんむり）
芽　よこ一 ノをかき
芽　よこぼうひいて
芽　たてぼう はねたら
芽　ノをつける

くさかんむりに、きば（牙）。

芽と使いまちがえないように。

じゅく語

改

部首 攵　7画

オン　くん

書き順
改　つに たてまげて
改　ノ 一と つづけ
改　左にはらって
改　右ばらい

改造

じゅく語

械

部首 木　11画

点をわすれない。

オン　くん

書き順
械　木をかいて（木へんかき）
械　よこぼう
械　サをいれ
械　たすきがけ てん

きへんに、カイ一

じゅく語

害

部首 宀　10画

オン　くん

書き順
害　ウかんむり（ウをかいて）
害　よこ たて よこ よこ
害　口をかく

害・実　にている字

じゅく語

街

部首 行　12画

オン　くん

書き順
街　ノ イとかき（ぎょうにんべん）
街　よこ たて よこの
街　土二つ
街　よこぼう二本て たてはねる

街　都会ふうな一帯

町　家がたくさん集まっている所

じゅく語

各

部首 口　6画

オン　くん

書き順
各　クに
各　右ばらい
各　口をかく

名と書きまちがえないように。

各地の名産品

じゅく語

覚

部首 見　12画

かどをつけずにまげる。

オン　くん

書き順
覚　ツに
覚　ワをかいて
覚　見るをかく

勉強　遊び　自覚

じゅく語

完

部首 宀　7画

オン　くん

書き順
完　ウかんむりに（ウをかいて）
完　よこぼう一本
完　ひとあしつける

字・安・宗　にている字

じゅく語

声を出して歌って書こう

官

部首 宀 8画

オン カン

くん

書き順
ウかんむりに
(ウをかいて)
たてぼう
ひいたら
コを二つ



じゅく語

管

部首 ⺮ 14画

オン カン

くん くだ



書き順
ケを二つ
(たけかんむり)
ウかんむりに
たてぼうかいて
コ コとかく

「竹のくだ」と読もう。

じゅく語

関

部首 門 14画

オン カン

くん せき

書き順
たてぼう
ヨをかき
たて
かぎはねて
よこぼう二本て
ソに关をかく

♥しんがまえに、ソ テン(天)。



開 間 問 にている字

じゅく語

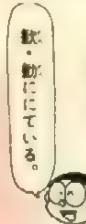
観

部首 見 18画

オン カン

くん

書き順
ノ 一に
よこぼう
イをかいて
てん
たてて
よこ三本
右に漢字の見る
をかく



じゅく語



願

部首 頁 19画

オン ガン

くん ねが

書き順
よこ一に
ノをつけて
たて 日に 小て
一 ノ 自 八

♥はら(原)に、おおがい。



じゅく語

希

部首 巾 7画

オン キ

くん

〈意味〉1 めずらしいこと。2 のぞむこと。

書き順
メをかいて
ノに
よこぼうて
たて
かぎはねて
そしてさいごに
たておろす

♥かたかなのメに、ぬの(布)

じゅく語

季

部首 子 8画

オン キ

くん

書き順
ノ 木とかき
下にこどもの
子をつける

♥ノ 木に、こ(子)

子どもで季節



女で委員

にている字 季と委

じゅく語

紀

部首 糸 9画

オン キ

くん

書き順
糸へんに
(く 厶と つけて たて チョン チョン)
かなのコかいて
たてまげはねる

♥いとへんに、己

この部分に注意



使いわけよう。
日本書紀
古事記

じゅく語



声を出して歌って書こう

喜

部首 口
12画



オン くん

書き順

喜 士
喜 口
喜 ソ
喜 䒑
喜 口

じゅく語

旗

部首 方
14画



オン くん

書き順

旗 てん 一に かぎまげはねて ノをかいて
旗 ノ 一の
旗 よこて
旗 たてぼう二本
旗 よこ一本
旗 よこぼう長く
旗 八をつける

じゅく語

器

部首 口
15画

オン くん

書き順

器 口 二つ
器 大をかいたら
器 口 二つ

なりたち



じゅく語

機

部首 木
16画



オン くん

書き順

機 木をかいて（木へんかき）
機 くム くム よこ一
機 ちいさな人に
機 たすきがけ てん



じゅく語



声を出して歌って書こう

議

部首 言
20画

オン キ くん

書き順

♥ごんべんに キ（義）

議 ごんべんに
議 ソ 王の
議 我



じゅく語

求

部首 水
7画



オン くん

書き順

求 よこ
求 たてはねて
求 ンをかき
求 左右にはらって
求 かたにてん

じゅく語

泣

部首 氵
8画

オン くん な

書き順

♥さんずいに、たつ（立）

泣 さんずいに（シをかいて）
泣 てん 一
泣 ソ
泣 一



じゅく語

救

部首 攵
11画

オン くん

書き順

救 よこ たてはねて
救 ンをかき
救 チョン チョンつけて てんをうち
救 ノ 一とつづけて 左右にはらう

じゅく語





声を出して歌って書こう

給

12画 部首 糸

オン キュウ

くん

書き順

給 糸へんに (く ムと つけて たて チョ ノ チョン)

給 ひとやねかいて

給 一 口いれる

♥ いとへんに、ゴウ(合)



じゅく語

挙

10画 部首 手

オン

くん

書き順

挙 ツをかいて

挙 よこ一

挙 ハて

挙 手をなかに





じゅく語

漁

14画 部首 氵

オン ギョ リョウ

くん

書き順

漁 さんずいに (シをかいて)

漁 ク

漁 由

漁 てん 四つ

♥ さんずいに、ギョ(魚)



じゅく語

共

6画 部首 八

オン キョウ

くん とも

書き順

共 よこ

共 たて たてて

共 よこぼう長く

共 下にかたかな ハをつける



じゅく語



声を出して歌って書こう

協

8画 部首 十

オン キョウ

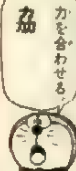
くん

書き順

協 よこ

協 たて

協 力を 三つつけ



十の力を三つあわせて協力とおぼえる

じゅく語

鏡

19画 部首 金

オン キョウ

くん かがみ

書き順

鏡 金へんに (金をかき)

鏡 てん 一 ソ 一

鏡 日に ひとのあし

♥ かねへんに、おと(音)と、ひとあし(儿)

竟を竟にしない。



じゅく語

競

20画 部首 立

オン キョウ

くん

書き順

競 てん 一 ソ 一

競 口をかき

競 ノをかき しをかき

競 立つに

競 兄

♥ たつ(立)くち(口)ル、たつ…



じゅく語

極

12画 部首 木

まちがいが多い字だよ。

オン

くん

書き順

極 木をかいて (木へんに)

極 よこ一ひいて

極 たてまげはねて

極 口とヌをわけて

極 よこぼうをかく

じゅく語



声を出して歌って書こう

訓

部首 言（ごんべん）

10画

オン クン

くん

書き順

てん 一
よこ よこ
口をかき
（ごんべんに）
たてぼう一本
川をかく

ごんべんに、かわ（川）。



じゅく語

軍

部首 車

9画

オン グン

くん

書き順

ワかんむり
（ワとかいて）
よこ一
日
一
たて長く



じゅく語

郡

部首 阝

10画

オン グン

くん

書き順

ヨのなか長く
ノ
口とかき
ノにつづけて
たてぼう長く

クン 君に



じゅく語

径

部首 彳

8画

オン ケイ

くん

書き順

ノ イとかき
（ぎょうにんべん）
フに右ばらいて
土をかく



じゅく語



声を出して歌って書こう

型

部首 土

9画

オン ケイ

くん かた

書き順

よこ よこ
たて たて
たて二本
おわりをはねたら
土をかく

じゅく語



景

部首 日

12画

オン ケイ

くん

書き順

ひらたい日
てん 一
口て
小をかく

ひらたいひ（日）に、キョウ（京）。

じゅく語

芸

部首 艹

7画

オン ゲイ

くん

書き順

サをかいて
（くさかんむり）
よこぼう二本に
かなのムつける

サ 二 ム

じゅく語



欠

部首 欠

4画

オン ケツ

くん かける

書き順

ノ フと
つづけて
人をかく

じゅく語



声を出して歌って書こう

結

部首・糸

12画

書き順

糸へんに（く　ム　とつづけて　たて　チョン　チョン）

よこ　たて

よこを短くし

下に漢字の口つける

いとへんに、キチ　吉

オン

くん

じゅく語

糸は六画。

建

部首・廴

9画

書き順

ヨのなか長く

よこ二本

たてぼうとおして

フをつづけて

右ばらい

オン

くん

「律」は立てる

律ににている。

じゅく語

健

部首・亻

11画

書き順

にんべんに（イをかいて）

ヨのなか長く

よこ二本

たてぼうかいたら

フをつづけて

右ばらい

にんべんに、ケン　建

オン

くん

じゅく語

健康

験

部首・馬

18画

書き順

たて　よこ　たてて　よこ二本

かぎまげはねて

てん四つ

ひとやね

一　口

人をかく

オン

くん

険ににている。

じゅく語

固

部首・口

8画

古いをかこって、固まる。

書き順

たて　かぎ

十

口て

そことじる

くにがまえに、コ　古

オン

くん

じゅく語

にている字

困　木をかこってこまる。

功

部首・力

5画

書き順

よこぼう

たてて

もちあげて

かぎまげはねて

ノをつける

工作の工に、ちから。

オン

くん

にている字　切・巧

じゅく語

好

部首・女

6画

書き順

く　ノ　一て（おんなへん）

フに　たてまげはねて

よこぼうをかく

おんなへんに、こ子

オン

くん

女の子と書いて好き。

じゅく語

候

部首・亻

10画

書き順

にんべんに（イをかいて）

たてぼうつけて

かなのコかいて

ノ　一の下に

大をかく

イに、たてぼうとユや〆

オン

くん

侯とにている。

じゅく語

声を出して歌って書こう

航

部首 舟 10画

オン コウ



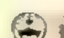
書き順
- ノにノをたてて
- かぎをはね
- てん てん よこぼう
- てん 一かいて
- ノにかぎまげはねて ルににた字

じゅく語

康

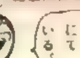
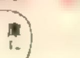
部首 广 11画

オン コウ



書き順
- てん 一に ノをつけて
- ヨのなか長く
- たてはねて
- ンをかいたら 左右にはらう

まだれに、れいづくり(隶)

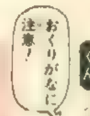





じゅく語

告

部首 口 7画

オン コク くん つ(げる)



書き順
- ノ 一に
- たてく
- よこぼう長く
- そして下に 口つける

じゅく語



差

部首 工 10画

オン サ くん さ(す)



書き順
- ソ
- 王
- ノ
- 工

じゅく語



菜

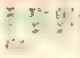
部首 艹 11画

オン サイ くん な



書き順
- サをかいて(くさかんむり)
- ノ
- ツとつづけて
- 木を下に






じゅく語

最

部首 日 12画

オン サイ くん もっと(も)

特別な読み方 最寄りの駅



書き順
- ひらたい日
- よこ たて
- よこ よこ もちあげて
- たてぼう かいたら
- フに右ばらい

ひらびに、とる(取)。

じゅく語

材

部首 木 7画

オン ザイ

書き順
- 木をかいて(木へんに)
- よこ
- たてはねて
- ノをつける

村 にている字

●山から出した木…木材
●加工した木………材木

じゅく語

昨

部首 日 9画

オン サク

特別な読み方 昨日・今日・明日

書き順
- 日をかいて
- ノ 一の
- たてて
- よこ二本

じゅく語



声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

札

5画　部首 木

オン　くん

書き順
- 札　木をかいて
- 札　たてまげはねる



じゅく語　[illegible]

刷

8画　部首 刂

オン　くん

書き順
- 刷　コノとつづけて
- 刷　たて　かぎはねて　たてぼうかいたら　たてぼう二本て
- 刷　おわりをはねる（りっとうをかく）

「刂」のつく字　別　利　判

じゅく語　印刷　刷新　増刷　色刷り　手刷り

殺

10画　部首 殳

オン　くん

書き順
- 殺　メ
- 殺　木とかき
- 殺　ルににた形て
- 殺　フに右ばらい

じゅく語　[illegible]


殺生

察

14画　部首 宀

オン　くん

書き順
- 察　ウかんむり（ウをかいて）
- 察　タにてんつけて
- 察　フをかいて右にはらって
- 察　示すかく

にている字　祭・際

じゅく語　[illegible]


警察



声を出して歌って書こう

参

8画　部首 ム

オン　くん

書き順
- 参　かなのム
- 参　大きい
- 参　ノが三つ


参観日

じゅく語　[illegible]

産

11画　部首 生

特別な読み方　土産

オン　くん

書き順
- 産　てん　一
- 産　ソ　一て
- 産　ノをつけて
- 産　ノ　一に　たてて
- 産　よこ二本

ちがいに注意！

たまごを産む。わたしが生まれた日。

じゅく語　[illegible]

散

12画　部首 攵

オン　くん

書き順
- 散　サをかき
- 散　よこ一
- 散　月をかき
- 散　ノ　一と　つづけて
- 散　左右にはらう（のぶん）



じゅく語　解散　散水　散歩　[illegible]

残

10画　部首 歹

オン　くん

書き順
- 残　よこ一
- 残　夕をかき
- 残　よこ三本
- 残　そしてさいごに　たすきがけ　てん

特別な読み方　名残おしい。

じゅく語　残念　残り物　食べ残し　[illegible]

士

部首：士　3画

書き順
- 士　よこ
- 士　たてかいて
- 士　短くよこぼう



じゅく語

声を出して歌って書こう

氏

部首：氏　4画

書き順
- 氏　ノに
- 氏　たてはねて
- 氏　よこぼう上げて
- 氏　つっかいぼうをはねておく

じゅく語

史

部首：口　5画

なりたち
手にものをもって歴史を書くようす。

書き順
- 史　口をひらたく
- 史　左右にはらう



じゅく語

司

部首：口　5画

書き順
- 司　かぎぼうはねて
- 司　一に
- 司　口



じゅく語



試

部首：言　13画

♥ごんべんに、しき(式)

書き順
- 試　ごんべんに
- 試　よこぼう上をかき
- 試　たてまげはね
- 試　チョン



じゅく語

児

部首：儿　7画

♥キュウ(臼)に、ひとあし。

書き順
- 児　たてぼうかいて
- 児　臼をよこに
- 児　下にルににたひとあしつける



「儿のつく字」
先・元・光・兄

じゅく語

声を出して歌って書こう

治

部首：氵　8画

♥さんずいに、ダイ(台)。

書き順
- 治　かたかなてシ(さんずいに)
- 治　ム
- 治　口とかく



病気を「治す」、車の故障を「直す」。

じゅく語

辞

部首：辛　13画

♥した(舌)に、からい

書き順
- 辞　ノに
- 辞　十　口
- 辞　てん　二　ソ　一て
- 辞　丨をかく

辞典…言葉について説明した本。
事典…事がらについて説明した本。

じゅく語
辞書・辞職・辞退・辞典・祝辞



声を出して歌って書こう

失

部首 大 5画

オン シツ

くん



書き順

- 失 ノをかいて
- 失 よこぼう二本
- 失 人をかく

ノに わっと（人）

にている字

矢 上につき出ない。

夫 てんがない。

じゅく語

借

部首 イ 10画

オン

くん か

書き順

- 借 にんべんに（イをかいて）
- 借 よこ たて
- 借 たて よこ
- 借 日を下に





にんべん、むかし（昔）

昔の人に借りる。

じゅく語

種

部首 禾 14画

オン

くん

書き順

- 種 ノ 木とつづけて（のぎへんに）
- 種 ノ 一に 日
- 種 えてぼう ひいたら
- 種 よこ二本

のぎへんに、おもい（重）

じゅく語



周

部首 口 8画

オン

くん

書き順

- 周 ノをたて
- 周 かぎはね
- 周 よこ たて よこて
- 周 口をかく

にている字 調

じゅく語





声を出して歌って書こう

祝

部首 ネ 9画

オン

くん

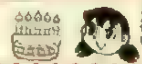
書き順

- 祝 てん フに
- 祝 トをかき（しめすへん）
- 祝 口に
- 祝 ひとのあし

しめすへんに、あに（兄）

ネを示としない。

じゅく語





順

部首 頁 12画

オン ジュン

くん

書き順

- 順 三本川に
- 順 ノ
- 順 自
- 順 八

かわ（川）に、おおがい

「頁」のつく字 預・顔・願・類



じゅく語

初

部首 刀 7画

オン

くん

書き順

- 初 てんに フをかき
- 初 たて チョン チョン（ころもへん）
- 初 かぎまげはねて
- 初 ノをつける

ころもへんに、かたな

じゅく語

初日の もう一つの 読み方 「初日の出」

松

部首 木 8画

オン

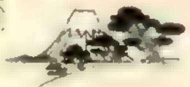
くん

書き順

- 松 木をかいて
- 松 数字の八
- 松 かなのムつける

にている字 校

きへんに、おおやけ（公）



じゅく語



声を出して歌って書こう

笑

くはらう
左にはらう。
天ではない。

部首 ⺮［たけかんむり］
10画



「⺮」のつく字
算・答・箱

オン
くん

書き順
ケを二つ（たけかんむりに）
ノ 一と つづけて
人をかく

じゅく語

唱

部首 口［くちへん］
11画

オン ショウ
くん となえる

書き順
口をかいたら（口へんに）
日を二つ

♥くちへんに、ショウ（日日）



じゅく語

焼

部首 火［ひへん］
12画

オン
くん



書き順
火をかいて
十に よこ
たて たてかいて
よこぼう ひいたら
ひとのあし

じゅく語

象

部首 豕［ぶたのいのこ］
12画

ゾウの形（なりたち）

オン
くん



書き順
クをかいて
たて かぎ しきり
そこいさき
ノに たてまげはねて
ノノとつづけて 左右にはらう

じゅく語



照

部首 灬
13画

オン ショウ
くん て

書き順
日をかいて
刀に
口て
てん 四つ

♥ショウ（昭）に、四つてん。



じゅく語
照明

賞

部首 貝
15画

オン
くん



書き順
たて チョン チョン
ワかんむりに
口と
貝

「商品」（賞品の ための 品物）と 賞品と ちがうよ。

じゅく語

臣

部首 臣
7画

オン
くん

書き順
たてぼう よこ一
短いたてぼう
かなのコかいて
短いたてぼう
そしてさいごに よこ一つける

巨ににているよ。

じゅく語

信

部首 亻［にんべん］
9画

オン
くん

「人の言葉を信じよう。」おぼえ方

書き順
にんべんに（イをかいて）
いう（言）

♥にんべんに ケン（言）



じゅく語

声を出して歌って書こう



声を出して歌って書こう

成

部首 戈

6画

書き順

成 ノをたてて
成 よこー
成 ちいさく かぎまげはねて
成 それから大きく
成 たすきに てん

オン　くん

じゅく語



武・式・感 にている字

省

部首 目

9画

書き順

省 たてはね チョン チョン
省 ノをつけて
省 たて かぎ かいたら よこ三本

オン　くん

じゅく語



清

部首

11画

書き順

清 さんずいに (シをかいて)
清 よこ たて よこ よこ
清 月をかく

オン　くん

じゅく語



清水 特別な読み方

静

部首 青

14画

書き順

静 よこ たて よこ よこ
静 月をかき
静 つに ヨのなか長く
静 たてぼうはねる

オン　くん

じゅく語

青の争いは静かに。



声を出して歌って書こう

席

部首 巾

10画

書き順

席 てん 一に
席 ノをかいて
席 よこ たて たてて
席 そことじて
席 たて かぎはねて
席 たてぼうをかく

オン　くん

じゅく語



度 にている字

積

部首 禾

16画

書き順

積 ノ 木とかき (のぎへんに)
積 よこ たて よこ よこ
積 貝をかく

オン　くん

じゅく語



績 にている字

折

部首 扌

7画

書き順

折 よこ
折 たてはねて
折 もちあげて (てへんかき)
折 ノ ノとつづけて
折 よこ
折 たてぼう

オン　くん

じゅく語

析 にている。

節

部首

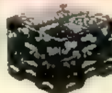
13画

書き順

節 ケを二つ (たけかんむりに)
節 かなのヨ
節 たてはね てんつけて
節 かぎまげはねたら えてぼうおろす

オン　くん

じゅく語



お節料理

説

14画　部首 言

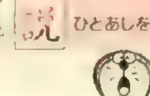
書き順

説	ごんべんに
説	ソをかき
説	口かき
説	ひとあしをかく

ごんべんに ケイ 兄

オン　くん

じゅく語



浅

9画　部首 氵

書き順

浅	さんずいに（氵をかいて）
浅	よこぼう三本
浅	たすきに てん

オン　くん



じゅく語

戦

13画　部首 戈

書き順

戦	ツに日をつけて
戦	千をかき
戦	よこぼう かいたら
戦	たすきに てん

タン／ほこがまえ

オン　くん

じゅく語



選

15画　部首 辶

書き順

選	コにまてまげはねを 二つかき
選	よこ たて まて よこ 八をつけて
選	左に大きく しんにょうつける

オン　くん

じゅく語





声を出して歌って書こう

然

12画　部首 灬

書き順

然	タにてんつけて
然	犬をかき
然	下にチョン チョン 四つ てん

オン　くん



じゅく語

争

6画　部首 亅

書き順

争	クをかいて
争	ヨのなか長く
争	たてぼうはねる

オン　くん



じゅく語

倉

10画　部首 人

なりたち



書き順

倉	ひとやねに
倉	よこぼう
倉	ヨをかき
倉	ノに
倉	口つける

オン　くん

じゅく語

巣

11画　部首 ⺍

書き順

巣	ツをかいて
巣	たて かぎ
巣	よこ よこ
巣	木の上長く

ツに、はすず巣

オン　くん

じゅく語



声を出して歌って書こう

束

部首：木　7画

書き順
- よこーに
- ひらたい口て
- たて長く
- 左にはらって
- 右ばらい

オン　くん

じゅく語

側

部首：亻　11画

書き順
- にんべんて（イをかいて）
- 貝と
- 刂をつけて
- たてぼう二本て おわりをはねる

オン　くん

じゅく語

続

部首：糸　13画

書き順
- 糸へんに（く ム とつづけて たて チョン チョン）
- 十 ー
- ワをかき
- ひとあしつける

オン　くん

じゅく語

卒

部首：十　8画

書き順
- てん ーに
- 人を二つて
- 十をかく

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

孫

部首：子　10画

書き順
- 子
- ノ
- 糸

子から 子へ 糸のように つづく

オン　くん

じゅく語

帯

部首：巾　10画

書き順
- よこぼうに
- たてぼう三本 左から
- そしてそことじ
- ワをかいて
- たて かぎはねて たてぼう長く

オン　くん

じゅく語

隊

部首：阝　12画

書き順
- フに つづけて
- たてぼう長く（こざとへん）
- ソ ーに ノをかき
- たてまげはねて
- ノノとつづけて 左右にはらう

オン　くん

じゅく語

達

部首：辶　12画

書き順
- よこ たて よこて
- ソをかいて
- よこぼう一本 たておろし
- 左に 大きく
- しんにょうつける

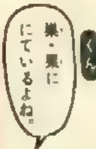
オン　くん

じゅく語

単

9画　部首：⺍

オン　くん



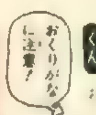
書き順
- 単　ツをかいて
- 単　ひらたく 日をかき
- 単　よこ
- 単　たてぼう

じゅく語

置

13画　部首：罒

オン　くん



書き順
- 置　四ににた字
- 置　十の
- 置　自をかき
- 置　たてまげる


物置

じゅく語

仲

6画　部首：イ

オン　くん

書き順
- 仲　イをかいて（にんべんに）
- 仲　ひらたい 口をかき
- 仲　たてぼうおろす

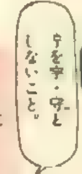
じゅく語

特別な読み方：仲人　結婚する男女のなかにたって世話をする人のこと。

貯

12画　部首：貝

オン　くん



書き順
- 貯　貝をかき
- 貯　うかんむりに
- 貯　よこ たてはねる



じゅく語

声を出して歌って書こう



兆

6画　部首：儿

オン　くん

書き順
- 兆　たてたノに
- 兆　ンをつけ
- 兆　たてまげはねて
- 兆　チョン　チョン　つける



じゅく語

腸

13画　部首：月

オン　くん



書き順
- 腸　月をかき（にくづきに）
- 腸　日に よこ一て
- 腸　ノをかいて
- 腸　かぎまげ はねたら
- 腸　ノを二つ

じゅく語

低

7画　部首：イ

オン　くん

ななめ書いてはねる。



書き順
- 低　にんべんに（イをかいて）
- 低　ノに たてはねて
- 低　よこあげて
- 低　ななめぼうはね
- 低　そこ一をかく

じゅく語

底

8画　部首：广

オン　くん



書き順
- 底　てん　一に ノをつけて
- 底　ノに たてはねて
- 底　よこぼうかいて
- 底　たてまげはねて
- 底　よこ一つける

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

停

部首 亻 11画

オン テイ

くん

〈意味〉とまる。やめる。

(なりたち)

書き順
にんべんに(イをかいて)
てん 二
口 ワて
よこ たてはねる

にんべんに、テイ(亭)。

じゅく語
停学・停止・停車・停電・停留所

停電

的

部首 白 8画

オン テキ

くん まと

書き順
たてに長く 白をかき
ノに
かぎまげはねて てんをうつ

しろい、シャク(勺)。

じゅく語
的中・目的・標的・的確

典

部首 八 8画

オン テン

くん

(なりたち)

字を書いた竹のふだをつないだものと、台を合わせた形。

書き順
たて かぎ
たて たて
よこいれて
よこぼう長く
八をつける

じゅく語
辞典・式典・古典・典型

伝

部首 亻 6画

オン デン

くん つた(わる)・つた(える)

おくりがなに注意!

書き順
にんべんに(イをかいて)
かなの二と
ムをつける

イ 二 ムとかく

特別な読み方 手伝う。

じゅく語
伝記・伝説・伝言

声を出して歌って書こう

徒

上は横棒より長く。

部首 彳 10画

オン ト

くん

「彳」のつく字 往・得・律

書き順
ノ イとかき(ぎょうにんべん)
土をかいたら
たて よこ かいて
左によせた 人をかく

ぎょうにんべんに、はしる(走)。

じゅく語
徒歩・生徒・徒競走・徒党

努

部首 力 7画

オン ド

くん つと(める)

いっしょうけんめいはげむこと。

書き順
女に
フをかき
右ばらい
下に大きく 力をつける

おんな(女)と、また(又)に、ちから(力)。

会社に勤める。
努めてはないよ。

じゅく語
努力

灯

部首 火 6画

オン トウ

くん ひ

あかり、ともしび。

書き順
火に
よこぼうて
たてはねる

ひへんに、テイ(丁)。

じゅく語
灯台・電灯・点灯・灯油

堂

部首 土 11画

オン ドウ

くん

書き順
たてぼう チョン チョン
ワをかいて
口をひらたく
土つける

じゅく語
堂々・食堂・講堂・本堂・公会堂

国会議事堂



声を出して歌って書こう

働

13画 部首 亻


書き順

- 働 にんべんに（イをかいて）
- 働 ノ 一 日をかき
- 働 たて よこ二本
- 働 右に大きく 力をつける

オン くん

じゅく語



特

10画 部首 牛


書き順

- 特 ノ 一て たてぼう もちあげて（うしへんに）
- 特 よこに土と
- 特 寸をかく

オン トク くん

特にてるよ。



特…特別な牛と おぼえよう。

じゅく語

得

11画 部首 彳


書き順

- 得 ぎょうにんべん（ノ イとかき）
- 得 日に
- 得 よこ て
- 得 寸をかく

オン くん

じゅく語



毒

8画 部首 毋


書き順

- 毒 よこ たて よこ よこ
- 毒 くをかき かぎまげはねて
- 毒 なかをしきって
- 毒 よこぼうとおす

オン くん

じゅく語





声を出して歌って書こう

念

8画 部首 心


書き順

- 念 ひとやねに
- 念 かなのラをかき
- 念 心をつける

オン くん

「心」がつく字 思・意



じゅく語

熱

15画 部首 灬


書き順

- 熱 土 八をまげて 土をかき
- 熱 ノに かぎまげはねて
- 熱 てんをつけたら
- 熱 四つ てん

オン くん

温度が高いこと。



じゅく語

梅

10画 部首 木

海ににている。


書き順

- 梅 木をかいて
- 梅 ノ 一て
- 梅 くをかき かぎまげはねて
- 梅 なかをしきって
- 梅 よこぼう長く

オン くん

特別な読み方 梅雨

じゅく語

敗

11画 部首 攵


書き順

- 敗 貝をかき
- 敗 ノ 一と つづけて
- 敗 左右にはらう

オン くん



じゅく語

声を出して歌って書こう

博

12画　部首　十

書き順

博	よこぼう たてぼう
博	よこ一　日
博	たてぼうをかいて てんをうち
博	よこ たてはねて
博	てんつける

特別な読み方　博士

じゅく語

飯

12画　部首　食

書き順

飯	ひとやねに
飯	てん　ヨ
飯	たてはね てんつけて
飯	よこ一　ノをかき つに右ばらい

飲ににているよ。

じゅく語



飛

9画　部首　飛



書き順

飛	かぎまげはねて
飛	チョン　チョン つけて
飛	たてぼうひいて
飛	ノを二つ
飛	また かぎまげはねて チョン　チョンをかく

じゅく語

費

12画　部首　貝

書き順

費	弓をひらたく
費	たてたノ たてぼう
費	下に大きく 貝をかく

おくりがなに注意！

「貝」がつく字。

じゅく語



声を出して歌って書こう

票

11画　部首　示



書き順

票	よこ　たて かぎて
票	たて二本
票	よこ一 そことじ
票	示すかく



上は「西」ではないよ。

ひらひらした ふだという意味。

じゅく語

必

5画　部首　心

書き順

必	てんはね
必	ノをかき
必	右にながして はねてから
必	左にてんて
必	右にもてん



じゅく語

不

4画　部首　一

書き順

不	よこぼうに
不	イをかいたら
不	てんつける

意味は「無」とにている。



ほかの言葉について、それを打ち消したり、反対の意味に使う。

じゅく語

標

15画　部首　木

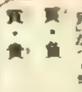
きへんに、ヒョウ（票）

書き順

標	木をかいて （木へんかき）
標	よこ たて かぎて たて二本
標	よこ一　そことじ
標	示すかく

目じるしの意味。

じゅく語



声を出して歌って書こう

夫

部首 大（だい） 4画

（なりたち）大人の頭をつけた人の形

オン フ、フウ　くん おっと

書き順
- 夫 よこぼう二本て
- 夫 人をかく

♥よこぼう二本に、大

天ににている。

二通りの読み　工夫（くふう）　工事をする人。うまいやり方。

じゅく語

付

部首 イ（にんべん） 5画

オン フ　くん つける、つく

書き順
- 付 にんべんに（イをかいて）
- 付 よこ
- 付 たてはねて
- 付 てんつける

「附」と書くこともある。附属小学校。

〈つく〉駅に着く。仕事に就く。

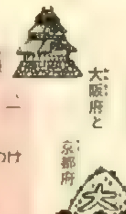
じゅく語

府

部首 广（まだれ） 8画

オン フ

書き順
- 府 てん 一
- 府 ノをつけ
- 府 イに
- 府 寸をかく



「[illegible]所」の意味があるよ。

じゅく語

副

部首 刂 11画

オン フク

書き順
- 副 一
- 副 口
- 副 田んぼて
- 副 たてぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

主なもののはたらきをたすけるもの。



じゅく語



声を出して歌って書こう

粉

部首 米 10画

オン フン　くん こ、こな

書き順
- 粉 米へんに（ソ 木とかき）
- 粉 八をかいたら
- 粉 刀を下に

米をこまかく分けると粉。

じゅく語

兵

部首 八（はち） 7画

オン ヘイ、ヒョウ

書き順
- 兵 ノをかいて
- 兵 たて よこ
- 兵 たて よこ
- 兵 八をつける

♥おか（丘）に、八

岳ににている。

じゅく語

別

部首 刂 7画

オン ベツ　くん わかれる

はねる。

書き順
- 別 口をかいて
- 別 かぎまげはねて
- 別 ノをつけて
- 別 よこぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

「別れる」は、いっしょだった人が別々になる。

山 海 別れ道

じゅく語

辺

部首 辶 5画

オン ヘン

書き順
- 辺 かぎまげはねて
- 辺 ノをかいて
- 辺 左に大きく しんにょうをかく

♥かたな（刀）に、しんにょう。



じゅく語

4年 へ〜ホ

声を出して歌って書こう

変

9画 部首 夂

オン くん

書き順

変 てん 一に
変 たてたノ たてはね
変 八をつけて
変 かなのワかいたら 右ばらい

変…かわること。

前とはちがった様子になる

じゅく語

便

9画 部首 イ

オン くん

書き順

便 にんべんに（イをかいて）
便 よこ一
便 日をかき
便 左右にはらう

使 にている字

じゅく語

包

5画 部首 勹

オン くん

書き順

包 ノに
包 かぎまげはねて
包 コをかいて
包 そしてさいごに たてまげはねる

なりたち

手でおなかの子どもをいたわる形。（つつむ）

じゅく語

法

8画 部首 氵

オン くん

書き順

法 さんずいに（氵をかいて）
法 土をかいたら
法 ムをつける

法…きまり・やりかた

注・治・波・洗 このつく字

じゅく語

4年

声を出して歌って書こう

望

11画 部首 月

オン くん

書き順

望 てん 一に
望 たてまげて 月を左に
望 かたむけて
望 よこ たて よこ
望 よこ 王をかく

漢字テスト

じゅく語

牧

8画 部首 牛

オン くん

書き順

牧 ノ 一の たてて
牧 もちあげて（うしへんに）
牧 ノ 一と つづけて
牧 左右にはらう

牧は、木やまにしない

二通りの読み方

じゅく語

末

5画 部首 木

オン くん

書き順

末 長いよこぼう
末 短いよこぼう
末 たてぼう かいたら
末 左右にはらう

未ににているね。

なりたち

じゅく語

満

12画 部首 氵

オン くん

書き順

満 さんずいに（氵をかいて）
満 よこ たて たて よこ
満 たて かぎはねて
満 たてぼうつきぬけ 山をかく

正しくおぼえよう。

じゅく語

声を出して歌って書こう

末

部首: 木（き）
5画

オン / くん

書き順
- よこぼう二本
- 下長く
- たてぼう
- ひいたら
- 左右にはらう



じゅく語

民

少し右上がりに
上にはねる。
右上に大きくはねる。
★氏ににているので注意。

部首: 氏
5画

オン: ミン
くん: （たみ）

書き順
- コをかいて
- たてはね
- よこ一
- たてまげはねる

氏ににているね。

じゅく語
民主 民話 民家 市民 国民



脈

部首: 月（にくづき）
10画

オン / くん

書き順
- にくづきに（月をかき）
- ノにノをたてて
- ノにたてぼう
- 左にはらって
- 右ばらい

派ににているよ。



じゅく語

無

部首: 灬（れんが）
12画

くん: なし

オン / くん

書き順
- ノ 一と かいて
- よこぼう長く
- たてぼう四本左から
- よこぼう ひいたら
- てん四つ

じゅく語

約

部首: 糸（いとへん）
9画

オン: ヤク
くん

書き順
- 糸へんに（くムとつづけて たてチョンチョン）
- ノに
- かぎまげはねて
- てんをうつ

♥いとへんに、ノ 一 ク 勺

丶は一つ。



じゅく語

要

部首: 西
9画

オン: ヨウ
くん

書き順
- よこ
- たて かぎて
- たて二本
- そこをとじたら
- 女を下に

栗・票ににているね。

じゅく語

勇

ジャンではない。
はねる。

部首: 力
9画

オン: ユウ
くん: いさ

書き順
- マ
- 田
- 力

♥マに、おとこ（男）。



じゅく語

養

部首: 食（しょく）
15画

オン: ヨウ
くん: やしな

書き順
- ソ 王に
- ひとやね
- てん ヨを かいて
- たてぼう はねたら 左右にはらう

♥ソ王のしょく＝ソ王が食べる

おくりがなに注意。

じゅく語

養う

声を出して歌って書こう

浴

10画　部首 氵

オン　くん

おくりがなに注意

書き順
- 浴　さんずいに（シをかいて）
- 浴　八に
- 浴　ひとやねん
- 浴　口をかく

俗ににているよ。

じゅく語

利

7画　部首 刂

オン　くん

書き順
- 利　ノ　木とかき（のぎへんに）
- 利　たてぼう二本て　おわりをはねる（りっとうをかく）

不利 ↔ 有利　反対語

じゅく語

陸

11画　部首 阝

オン　くん

睦・陸ににている。

書き順
- 陸　フにつづけてきて長く（こざとへん）
- 陸　土に
- 陸　八をまげ
- 陸　土をかく

じゅく語

良

7画　部首 艮

オン　くん

良い姿勢

書き順
- 良　てんをうって
- 良　ヨをかいて
- 良　たてぼう　はねたら
- 良　左右にはらう

じゅく語

良薬は口に苦し

声を出して歌って書こう

料

10画　部首 斗

米

オン リョウ　くん

書き順
- 料　米へんに
- 料　てん　てん　二つて
- 料　よこ
- 料　たてぼう

にている字　科

じゅく語

料理

量

12画　部首 里

オン リョウ　くん はか

重さや体積をはかること。

書き順
- 量　ひらたい日
- 量　よこ一長く
- 量　また日をかいて
- 量　たてぼう　ひいたら
- 量　よこ一本

♥ひ（日）イチ（一）に、さと（里）

じゅく語

輪

15画　部首 車

オン リン　くん

書き順
- 輪　よこ一　白　一
- 輪　たてぼうかいて
- 輪　ひとやね　一に
- 輪　たて　かぎはねて　よこぼうひいたら
- 輪　たて二本

にている字よ、輪・論

じゅく語

類

18画　部首 頁

オン ルイ　くん

★犬を大や女にしない

書き順
- 類　米に
- 類　大きい
- 類　一　ノ
- 類　自　八

数とにているね

♥こめ（米）とダイ（大）に、おおがい

じゅく語

人類

令

部首 人
5画

なりたち

オン レイ

書き順
- 令 ひとやねに
- 令 てんをつけたら
- 令 マを下に



じゅく語

冷

部首 冫
7画



オン くん

書き順
- 冷 にすいに
- 冷 ひとやね
- 冷 てんつけ
- 冷 マ

目がさめるは、「覚める」と書く。

じゅく語

例

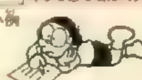
部首 亻
8画

オン くん

♥ にんべんに、レツ 列。

書き順
- 例 にんべんに（イをかいて）
- 例 よこ一
- 例 タをかき
- 例 たてぼう二本で おわりをはねる（りっとうをかく）

列とにているね。



じゅく語

歴

部首 止
14画

オン くん

♥ がんだれ「厂」に、はやし 林 でとめる

書き順
- 歴 よこ一
- 歴 ノをかき
- 歴 林に
- 歴 止める

暦（カレンダー）にている字



じゅく語



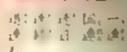
連

部首 辶
10画

オン くん

♥ くるま 車に、しんにょう。

書き順
- 連 よこ一
- 連 日をかき
- 連 よこ一
- 連 たてて
- 連 左に大きく
- 連 しんにょうつける



運 にている字

じゅく語

老

部首 耂（おいかんむり）
6画

オン くん

♥ おいかんむりに、ヒ。

書き順
- 老 よこ たて よこて（土ができ）
- 老 ノをかき
- 老 （小さく）ノをかき
- 老 たてまげはねる



じゅく語

労

部首 力
7画

オン ロウ くん

♥ かたかなで、ツ ワ カと書く

書き順
- 労 ツ
- 労 ワをかいて
- 労 力をいれる



じゅく語

録

部首 金
16画

オン くん

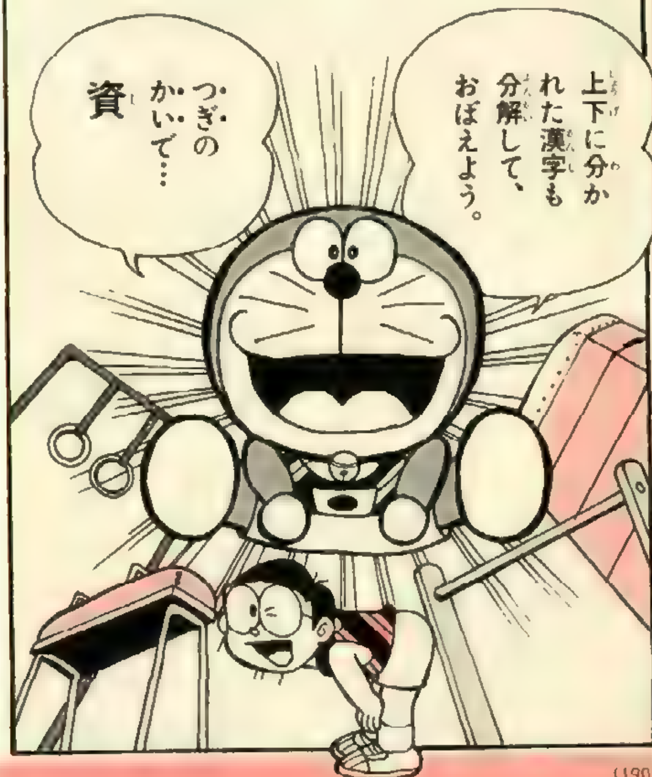
書き順
- 録 ひとやねに
- 録 よこぼう二本
- 録 たて ソ 一（金へん）
- 録 ヨの下 長く
- 録 たてはねて
- 録 左にノて 右には く

緑ににているね。



じゅく語

5年生で習う漢字



●5年生の漢字もくじ●

(185字・アイウエオ順にならんでいます。)

圧

5画　部首 土

書き順
- 圧 よこ一
- 圧 ノをかき
- 圧 よこ たて よこぼう

オン　くん

♥がんだれ(厂)に、つち。

じゅく語

移

11画　部首 禾

書き順
- 移 ノ 木とつづけて(のぎへんに)
- 移 夕を二つ

オン　くん

♥のぎへんに、おおい(多)

じゅく語

因

6画　部首 口

書き順
- 因 たて
- 因 かぎかいて
- 因 中に大
- 因 そしてさいごに そことじる

オン　くん

♥くにがまえに、ダイ(大)。

じゅく語

永

5画　部首 水

書き順
- 永 てんをうち
- 永 かぎはうはねて
- 永 フをかいて
- 永 左ばらいに
- 永 右ばらい

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

営

12画　部首 ⺍

書き順
- 営 ツ
- 営 ワ
- 営 口
- 営 ノ
- 営 口

オン　くん

♥ツ ワに、口 口

じゅく語

衛

16画　部首 行

書き順
- 衛 ノ イとかき(ぎょうにんべん)
- 衛 たて かぎ よこて 口をつけ
- 衛 よこチョン よこて たてぼうかいて
- 衛 よこぼう二本て たてぼうはねる

オン　くん

♥ぎょうがまえに、イ一をいれる

じゅく語

易

8画　部首 日

書き順
- 易 日をかいて
- 易 ノをかき
- 易 かぎを まげてはね
- 易 なかに二つの ノをいれる

オン　くん

じゅく語

益

10画　部首 皿

書き順
- 益 ソ 一の
- 益 八て
- 益 皿をかく

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

液

部首 氵（さんずい） 11画

オン エキ

書き順
- さんずいに（シをかいて）
- てん 一
- イをかき
- タし
- 右ばらい

固体・気体・液体。

じゅく語

演

部首 氵（さんずい） 14画

よこにつき出さない。

オン エン

演説

書き順
- さんずいに（シをかいて）
- ウかんむりに
- よこ一つけて
- たて かぎ たてて よこ二本
- そしてさいごに 八をつける

じゅく語

応

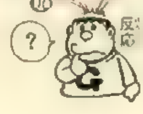
部首 心 7画

オン オウ

書き順
- てん 一
- ノをかき
- 心をなかに

まだれ（广）に、こころ

読み方に注意！



反応

じゅく語

往

部首 彳（ぎょうにんべん） 8画

長めに

オン オウ

書き順
- ぎょうにんべん（ノ イとかき）
- てん 一
- たてて
- よこ二本

住ににているよ。

じゅく語

声を出して歌って書こう

桜

部首 木（きへん） 10画

オン オウ

くん さくら

書き順
- 木をかいて
- ツに
- く ノ 一て 女をかく

きへんに、ノとおんな（女）



桜は日本の国花だよ。

じゅく語

恩

部首 心（こころ） 10画

オン オン

書き順
- たてぼう かぎに
- 大をいれ
- そこを とじたら
- 心を下に

思ににている。

イン（因）に、こころ

じゅく語

可

部首 口（くち） 5画

右につき出す。

オン カ

書き順
- よこぼうに
- 口をかいたら
- たてはねる

司ににている。



じゅく語

仮

部首 亻（にんべん） 6画

オン カ・（ケ）

くん かり

仮病

書き順
- にんべんに（イをかいて）
- よこ一
- ノをかき
- フに
- 右ばらい

にんべんに、ハン（反）

じゅく語

声を出して歌って書こう

価

8画　部首 イ（にんべん）

オン　カ　くん　あたい

書き順
- 価　にんべんに（イをかいて）
- 価　よこ一
- 価　たて　かぎ
- 価　たてぼう二本
- 価　そしてさいごに　そことじる

じゅく語

河

8画　部首 氵（さんずい）

オン　カ　くん　かわ

書き順
- 河　さんずいに（氵をかいて）
- 河　よこ一
- 河　口て
- 河　たてはねる

特別な読み方　魚河岸

じゅく語

過

12画　部首 辶（しんにょう）

オン　カ

書き順
- 過　たて　かぎ　かいて
- 過　なかに　たて　よこ
- 過　下に大きく　たて　かぎはねて
- 過　口をいれたら
- 過　しんにょうつける

じゅく語

賀

12画　部首 貝

オン　ガ

書き順
- 賀　カに
- 賀　口をつけて
- 賀　貝をかく

じゅく語

快

7画　部首 忄（りっしんべん）

オン　カイ　くん　こころよい

書き順
- 快　チョン　チョン　たてぼう（りっしんべん）
- 快　かたかなのコに
- 快　人をかく

りっしんべんに、コ、ひと（人）。

じゅく語

解

13画　部首 角（つのへん）

オン　カイ　くん　とく

書き順
- 解　クにノをたてて
- 解　かきはねて
- 解　たてぼうかいて
- 解　よこ二本
- 解　刀をつけたら
- 解　牛をかく

つのへんに、かたな（刀）、うし（牛）。

塩が水に「とけた」は「溶けた」と書く。

じゅく語

格

10画　部首 木（きへん）

オン　カク

書き順
- 格　木をかいて（木へんかき）
- 格　クし　右ばらい
- 格　口をかく

じゅく語

確

15画　部首 石（いしへん）

オン　カク　くん　たしか

書き順
- 確　石へんに（石をかき）
- 確　ワ　イと　つづけて
- 確　てん　二かいて
- 確　たてぼう　かいたら
- 確　よこ三本

じゅく語　正確・確認・確定・確信・確実

声を出して歌って書こう

額

18画　部首：頁

書き順

額　ウかんむり
額　夕のてんのばし　口をいれ
額　右に大きく　一ノ目八

♥キャク(客)と、おとがい

オン　[illegible]
くん　[illegible]



じゅく語
[illegible]

刊

5画　部首：刂

書き順

刊　よこぼう二本
刊　たてかいて
刊　たてぼう二本て　おわりをはねる　(りっとうをかく)

♥干(カン)に、りっとう

オン　[illegible]
くん　[illegible]



じゅく語
[illegible]

幹

13画　部首：干

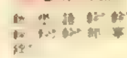
書き順

幹　よこ　たて
幹　日をかき
幹　よこ　たて　かいて
幹　ひとやね
幹　なかに　と十

オン　[illegible]
くん　みき



じゅく語
[illegible]



慣

14画　部首：忄

書き順

慣　チョン　チョン　たてぼう　(りっしんべん)
慣　たてまげ
慣　かぎて　たてしきり
慣　よこぼう　かいたら　(下にどっしり)
慣　貝をかく

♥りっしんべんに、カン(貫)

オン　カン
くん　なれ　なら

じゅく語
[illegible]

声を出して歌って書こう

眼

11画　部首：目

書き順

眼　目をかいて
眼　ヨに
眼　たてはねて
眼　左右にはらう

♥め へん、こんづくり(艮)

オン　[illegible]
くん　[illegible]

じゅく語
[illegible]

基

11画　部首：土



書き順

基　よこ　たて二本
基　よこ　よこ　短く
基　よこ長く
基　八の字かいたら
基　土いれる

オン　[illegible]
くん　[illegible]

じゅく語
[illegible]

寄

11画　部首：宀

書き順

寄　ウかんむりに　(ウをかいて)
寄　大をいれ
寄　よこ一
寄　口て
寄　たてぼうはねる

♥ウかんむりに、キ(奇)

オン　キ
くん　よ　よ

じゅく語
[illegible]

規

11画　部首：見

書き順

規　よこぼう二本
規　人をかき
規　目の下に　ひとあしつける

♥おっと(夫)に、みる。

オン　キ
くん



じゅく語
[illegible]

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

技

部首 扌

7画

書き順

技 よこ たてはねて もちあげて（てへんかき）

技 十に

技 フをかき

技 右ばらい

♥てへんに、ノ

じゅく語

義

部首 羊

13画

書き順

義 ソ 一に たてて よこ二本

義 ノ 一に

義 たてはね もちあげて

義 たすきをかけたら てんをうつ

じゅく語

逆

部首

9画

下に出してはらう。

書き順

逆 ソ 一に

逆 うけばこ（たて まげ たてぼう）

逆 ノをかいて

逆 左に大きく しんにょうつける

じゅく語

久

部首 ノ

3画

書き順

久 かなのクに

久 右ばらい

じゅく語

旧

部首 日

5画

書き順

旧 たてぼうに

旧 日

じゅく語

居

部首 尸

8画

書き順

居 コ

居 ノとつづけて

居 十の

居 口

♥しかばねに、ふるい（古）

じゅく語

許

部首

11画

書き順

許 ごんべんに

許 ノ 一の

許 よこて

許 たてぼうを かく

♥ごんべんに、

じゅく語

境

部首

14画

書き順

境 土へんに（よこ たて もちあげ）

境 てん 一

境 ソ 一

境 日に

境 ひとのあし

♥つちへんに、おと（音）にひとあし（儿）

じゅく語

声を出して歌って書こう

均

7画 部首：土

オン：キン

書き順
- 土へんて（よこ たて もちあげ）
- ノに
- かぎまげはねて
- ンをかく

じゅく語



声を出して歌って書こう

禁

13画 部首：示

オン：キン

書き順
- 木
- 木
- よこ二本
- 小をかく



じゅく語

句

5画 部首：口

書き順
- ノをかいて
- かぎまげっちはね
- なかに口

旬ににているよ。

俳句
五・七・五の十七文字でできている詩のこと。

じゅく語

群

13画 部首：羊

にている字 郡

書き順
- ヨのなか長く
- ノに
- 口をつけ
- ソ てよこよこ たてぼうをかく



じゅく語

経

11画 部首：糸

オン：ケイ

書き順
- 糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
- フに
- 右はらい
- 土をかく

にている字 径・軽

じゅく語



潔

15画 部首：氵

オン：ケツ

書き順
- さんずいに（シをかいて）
- よこ たて
- よこ よこ
- 刀をかいて
- 下に漢字て 糸をかく

じっくりおぼえよう。

じゅく語



件

6画 部首：亻

オン：ケン

書き順
- にんべんに（イをかいて）
- ノ 一の
- よこ（ぼう）て
- たてぼう長く

「件」の牛が午にならないように。



じゅく語

券

8画 部首：刀

オン：ケン

書き順
- ソに
- よこ二本
- 人をかき
- なかに刀をいれておく

にている字 巻



じゅく語

声を出して歌って書こう

5年

険
部首：
11画

オン
くん

にている字　検・倹

書き順
険 フにつづけて
険 たてぼう書く（こざとへん）
険 ひとやね
険 一 口
険 人をかく

じゅく語

検
部首：
12画

オン
くん

探検・探険　どちらでも同じ意味。

書き順
検 木をかいて（木へんかき）
検 ひとやね
検 一 口
検 人をかく

じゅく語

限
部首：
9画

オン
くん

にている字　根

書き順
限 フにつづけて たてぼう書く（こざとへん）
限 ヨに
限 たてはねて
限 左右にはらう

♥こざとへんに、こんづくり（艮）

じゅく語

現
部首：
11画

オン
くん

月が雲から現れる

書き順
現 よこ たて
現 よこて ちちあげて
現 目玉の目をかき
現 ひとあしつける

♥おうへんに みる（見）

じゅく語
出現・現代・現実・現在・現役

漢字で「あらわす」は、「表す」と書く。

声を出して歌って書こう

減
部首：
12画

オン
くん

減らしてる

書き順
減 さんずいに（シをかいて）
減 ノをかき
減 よこぼう
減 一 口いれて
減 そしておわりに たすきがけ てん

じゅく語

故
部首：攵
9画

オン
くん

「故」の意味（ふるい しきたり）（もとの）



書き順
故 漢字の十に
故 口かいて
故 ノ 一とつづけ
故 左右にはらう

♥ふるい（古）に、のぶん。

じゅく語

護
部首：
20画

オン
くん

獲にている。

書き順
護 ごんべんに
護 サ イ
護 てん 一て たてぼうかいて
護 よこぼう三本
護 フに右ばらい

じゅく語

個
部首：
10画

オン
くん



書き順
個 にんべんに（イをかいて）
個 たて
個 かぎ
個 十 口て
個 そこふさぐ

じゅく語

声を出して歌って書こう

効

部首 力（ちから）
8画

オン コウ
くん き（く）

書き順
効 てん
効 八をかき
効 メをかいて
効 右に大きく 力をつける

交わる力が効。

「郊・効」にている。

♥コウ 交に ちから

じゅく語
効果　効力　有効　効き目

厚

部首 厂（がんだれ）
9画

オン コウ
くん あつ（い）

書き順
厚 よこ― ノをかき
厚 なかに日
厚 子

反対語は「うすい」。

冷たい ↔ 熱い	寒い ↔ 暑い

♥厂 日 子

じゅく語
厚生　厚紙　厚意

耕

部首 耒（すきへん）
10画

オン コウ
くん たがや（す）

耕す

書き順
耕 よこぼう三本
耕 たて チョン チョン
耕 よこぼう二本に
耕 たてたノ たてぼう

♥すきへん に 井

じゅく語
耕作　耕地

鉱

部首 金（かねへん）
13画

オン コウ

書き順
鉱 金へんに （金をかき）
鉱 てん ―
鉱 ノをつけ
鉱 ムをいれる

金の字 銅・鋼

♥かねへんに、ひろい広

じゅく語
鉱山　鉱石　鉱物

構

部首 木（きへん）
14画

オン コウ
くん かま（える） かま（う）

「講」にている字

書き順
構 木をかいて （木へんかき）
構 よこぼう たて たて
構 よこ よこ長く
構 たて かぎはねて
構 たて よこ二本

じゅく語
構成　構内　構図

興

部首 臼（うす）
16画

オン コウ キョウ
くん おこ（る） おこ（す）



書き順
興 ノ たて よこ よこ
興 句をかき
興 かぎに よこ よこ
興 よこ―長く
興 下に大きく 八をつける

じゅく語
興行　興味　余興

講

部首 言（ごんべん）
17画

オン コウ



書き順
講 ごんべんに
講 よこ たて二本 よこ二本
講 たて かぎはねて
講 たてをかき
講 よこぼう二本 下長く

「構」ににている。

じゅく語
講義　講習　講演

混

部首 氵（さんずい）
11画

オン コン
くん ま（じる） ま（ぜる）



書き順
混 さんずいに （シをかいて）
混 日をかいたら
混 ヒヒとかく

♥さんずいに、日 ヒヒ

男女混合

じゅく語
混雑　混乱　混合

声を出して歌って書こう

査

部首 木　9画

オン サ

書き順
査 木をかいて
査 たて　かぎ
査 よこ　よこ　おわりを長く

視力検査

じゅく語

再

部首 冂　6画

オン サイ・サ

書き順
再 よこ
再 たて　かぎはね
再 たてかいて
再 よこぼうなかに
再 下はそとまで

じゅく語

災

部首 火　7画

オン サイ

書き順
災 くを三つに
災 ソ
災 人をつける

♥くを三つに、ひ

にている字　炎・炭・灰

じゅく語

妻

部首 女　8画

オン サイ

書き順
妻 よこぼうに
妻 ヨのなか長く
妻 たてをかき
妻 く　ノ　一　女を下につけ

にている字　毒

夫妻

じゅく語

声を出して歌って書こう

採

部首 扌　11画

オン サイ

書き順
採 てへんに（よこ　たてはねて　もちあげて）
採 ノ
採 ツ
採 木

「探る」は　さがして　ことが　わかる　ことは　集める　こと。

じゅく語

際

部首 阝　14画

オン サイ

はねる

国際線

書き順
際 フにつづけて　たて長く（こざとへん）
際 タにてんつけて
際 フをかいて　右にはらって
際 漢字の示す

♥こざとへんに、まつり（祭）。

じゅく語

在

部首 土　6画

オン ザイ

すぐ上の横棒より長く。

在る…そこにあること。いること。
有る…それがあること。持っていること。

書き順
在 よこ
在 イをかき
在 よこ
在 たて
在 よこぼう

じゅく語

財

部首 貝　10画

オン ザイ・サイ

書き順
財 目
財 八
財 かたかなの才

♥かいへんに　サイ（才）

貝のつく字　購・貯

財宝

じゅく語
財布・文化財・財宝・財政・財産

罪

13画　部首 罒


書き順

オン　くん

罪 四ににた字
罪 ノをたてたら
罪 よこ三本
罪 またたてぼうて
罪 よこ三本



じゅく語

雑

14画　部首 隹


書き順



オン　くん

雑 数字の九に
雑 木をつけて
雑 イにてん 一て
雑 たておろし
雑 よこぼう三本 おわりを長く

じゅく語

酸

14画　部首 酉


書き順

オン　くん

酸 よこ たて かぎて
酸 ルをかいて よこぼういれて
酸 そことじて
酸 ムに 八をまげて
酸 クに右ばらい

じゅく語

賛

15画　部首 貝


書き順

オン　くん

賛 二 人
賛 二 人て
賛 貝をかく

じゅく語

声を出して歌って書こう

志

7画　部首 心


書き順

オン　くん

志 よこ
志 たて
志 短いよこぼう かいて
志 下に心を どっかりつける

じゅく語

支

4画　部首 支


書き順

ジュウ(十)に、また(又)

オン　くん

支 よこ
支 たて
支 フをかき
支 右ばらい

じゅく語

師

10画　部首 巾


書き順

オン　くん

師 ノに たてて
師 コにコをかいて
師 よこぼうひいて
師 たて かぎはねたら
師 たてぼうおろす



じゅく語

枝

8画　部首 木


書き順

オン　くん

枝 木をかいて
枝 よこ
枝 たて
枝 フをかき
枝 右ばらい

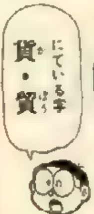
じゅく語

声を出して歌って書こう

資

部首　貝
13画

オン　シ



書き順
資　にすいに
資　ノ　つて
資　人の
資　自
資　八

♥つき（欠）のかい

じゅく語

飼

部首　食
13画

オン　シ
くん　か



書き順
飼　ひとやねに
飼　てん　ヨ
飼　たてはね　てんつけて
飼　かぎまげ　はねたら
飼　一と口

♥しょくへん

じゅく語

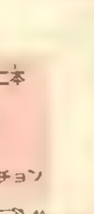
示

部首　示
5画

オン　ジ・シ
くん　しめ

書き順
示　よこぼう二本
示　たてはね
示　チョン　チョン

♥二、小

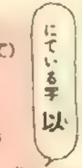


じゅく語

似

部首　亻
7画

オン　ジ
くん　に



書き順
似　にんべんに（イをかいて）
似　たてぼう　もちあげ
似　てんをうち
似　そしてさいごに　人をかく

♥にんべんに、

似顔絵

じゅく語

声を出して歌って書こう

識

部首　言
19画

オン　シキ



書き順
識　ごんべんに
識　てん　一　ソ　一
識　日に
識　たすきがけ　てん

じゅく語

質

部首　貝
15画

オン　シツ・シチ

書き順
質　ノ　ノ　よこ　たてを　二つかき
質　目の下に
質　八をつける

♥キ（斤）を二つに、かい

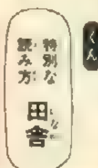


じゅく語

舎

部首　舌
8画

オン　シャ



書き順
舎　ひとやねに
舎　よこ　たて　よこて
舎　口をかく

♥ひとやねに、

じゅく語

謝

部首　言
17画

オン　シャ
くん　あやま



書き順
謝　ごんべんて
謝　ノにたて
謝　かぎを長くはね
謝　よこ　よこ　もちあげ　大きくノ
謝　よこ　たてはねて　てんをうつ

♥ごんべんに

じゅく語

5年　シ

声を出して歌って書こう

授

11画　部首　扌（てへん）

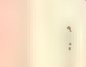
オン　くん

書き順
- 授　てへんに（よこたてはねてもちあげて）
- 授　ノ　ツ
- 授　ワ
- 授　フに右ばらい

♥てへん、うける字

反対語　受

じゅく語



修

10画　部首　亻（にんべん）

オン　くん



書き順
- 修　にんべんに（イをかいて）
- 修　たてぼう　つけたら
- 修　ノ　ーと　つづけ
- 修　左右にはらって
- 修　ノを三つ（さんづくり）

じゅく語

述

8画　部首　辶

ひとふでで書く。

オン　くん

書き順
- 述　木に
- 述　てんつけて
- 述　しんにょうつける

主語と述語

「花が美しい。」という文では、「花が」→主語、「美しい」→述語となります。

じゅく語

術

11画　部首　行（ぎょうがまえ）

オン　くん

書き順
- 術　ぎょうにんべん（ノ　イとかき）
- 術　木にてんつけて
- 術　よこぼう二本て　たてはねる

にている字　衛

♥ぎょうがまえに、ホでんをいれる



じゅく語

声を出して歌って書こう

準

13画　部首　氵（さんずい）

ななめにはらう。

オン　くん

書き順
- 準　さんずいに（シをかいて）
- 準　イに
- 準　てん　て
- 準　たてかいて　よこぼう三本
- 準　十をかく

遠足の準備



じゅく語

序

7画　部首　广（まだれ）

オン　くん

書き順
- 序　てん　一に
- 序　ノをつけて
- 序　マに
- 序　よこはねて
- 序　たてはねる

♥まだれに、予

庁ににている。



じゅく語

招

8画　部首　扌（てへん）

オン　くん

書き順
- 招　てへんに（よこたてはねてもちあげて）
- 招　刀と
- 招　口をかく

にている字　昭

♥てへんに、ショウ



じゅく語

承

8画　部首　手

オン　くん



書き順
- 承　子のよこ短く　三本つけて
- 承　かなのフ　かいたら
- 承　左右にはらう

「受け承る」や「承わる」と書きまちがえやすい。

正しくは「承る」。

じゅく語

声を出して歌って書こう

証

12画 部首 言

オン くん

書き順

- 証 ごんべんに
- 証 よこ たて
- 証 よこ たて
- 証 よこぼう長く

ごんべんに、ショウ(正)

証…言うことが正しいとおぼえよう。



じゅく語

条

7画 部首 木

オン くん

書き順

- 条 クに
- 条 右ばらい
- 条 木をつける



各・冬 にている字

じゅく語

状

7画 部首 犬

オン くん

書き順

- 状 たてぼうに
- 状 ンをつけ
- 状 犬の字かいて
- 状 かたしてん



じゅく語



常

11画 部首 巾

オン くん

書き順

- 常 たて チョン チョン
- 常 ワかんむりに
- 常 口をつけ
- 常 たて かぎはねて
- 常 たてぼうおろす

異常気象(ふつうでない天気)



じゅく語

声を出して歌って書こう

情

11画 部首 忄

オン くん

書き順

- 情 チョン チョン たてぼう(りっしんべん)
- 情 よこ たて
- 情 よこ よこ
- 情 月をかく

りっしんべんに、あお(青)



「忄」のつく字 性・快

じゅく語

織

18画 部首 糸

オン くん

書き順

- 織 糸へんに(く ムと つづけて たて チョン チョン) てん 一
- 織 ソ 一
- 織 日に
- 織 たすきがけ てん

にている字 識・職

織機

じゅく語

職

18画 部首 耳

オン くん

書き順

- 職 耳に
- 職 立つ
- 職 日の
- 職 たすきがけ てん

にている字 織・識

じゅく語



職業

制

8画 部首 刂

オン くん

書き順

- 制 ノ 一
- 制 よこぼう
- 制 たて かぎはねて
- 制 たてぼう かいたら
- 制 たてぼうこ本で おわりをはねる(りっとうをかく)

制作は芸術的なものをつくること。

じゅく語

声を出して歌って書こう

性

部首 忄（りっしんべん） 8画

オン セイ（ショウ）

くん 姓ににているよ。

書き順
- 性 チョン チョン たてぼう（りっしんべん）
- 性 ノ 一とつづけ
- 性 たてぼうかいて
- 性 よこ二本

♥りっしんべんに、うまれる「生」

じゅく語



女性

政

部首 攵 9画

オン セイ（ショウ）

にている字 放・改

書き順
- 政 よこ たて よこ たて
- 政 もちあげて
- 政 ノ 一と つづけて
- 政 左右にはらう

じゅく語



勢

部首 力 13画

オン セイ

くん 熱ににているよ。

書き順
- 勢 土に八をまげ 土をかき
- 勢 ノに かぎまげはねて
- 勢 てんをうち
- 勢 下に力を どっしりと

♥土八土丸の ちから

じゅく語

精

部首 米 14画

オン セイ（ショウ）

「青」がつく字 糖・粉

書き順
- 精 ソ
- 精 木とかき（米へんに）
- 精 よこ たて よこ よこ
- 精 月をかく

♥こめへん、あおい（青）

じゅく語



製

部首 衣 14画

オン セイ

書き順
- 製 ノ 一に よこぼう
- 製 たて かぎはねて
- 製 たてぼう
- 製 ひいたら
- 製 たてぼう二本て
- 製 おわりをはねて
- 製 てん 一 イをはね
- 衣 左右にはらう

道具や機械を使って、品物をつくること。

じゅく語



税

部首 禾 12画

オン ゼイ

書き順
- 税 ノ 木とつづけて（のぎへんに）
- 税 ソに
- 税 兄をかく

悦・説 にている字

じゅく語



責

部首 貝 11画

オン セキ

くん 積・債ににているよ。

書き順
- 責 よこ たて
- 責 よこ よこ
- 責 貝をかく

じゅく語



無責任

績

部首 糸 17画

オン セキ

くん 積ににている。

書き順
- 績 糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
- 績 よこ たて
- 績 よこ よこ
- 績 貝をかく

♥いとへんに、セキ（責）

じゅく語

成績表

接

11画　部首：扌（てへん）

オン：セツ　くん：つ（ぐ）

書き順
- 接　よこ　たてはねて　もちあげて（てへんかき）
- 接　てん　一
- 接　ソ　一て
- 接　く　ノ　一をかく

♥てへんに、たつ（立）に、おんな（女）



じゅく語

設

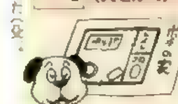
11画　部首：言（ごんべん）

オン：セツ　くん：もう（ける）

書き順
- 設　ごんべんに
- 設　ルににた形で
- 設　フに右ばらい（又をかく）

♥ごんべんに、るまた（殳）

にている字　役



じゅく語

舌

6画　部首：舌（した）

オン：ゼツ　くん：した

書き順
- 舌　ノ
- 舌　よこ
- 舌　たてて
- 舌　口をかく

♥セン（千）に、くち（口）

「二枚舌」うそをつくこと。

じゅく語



絶

12画　部首：糸（いとへん）

オン：ゼツ　くん：た（える）

書き順
- 絶　糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
- 絶　クをかき
- 絶　かぎ　たて　よこて
- 絶　たてまげはねる

♥いとへんに、いろ（色）

四字熟語の注意
「絶体絶命」
「絶対」とは書かない。

じゅく語

声を出して歌って書こう

銭

14画　部首：金（かねへん）

オン：セン　くん：ぜに

書き順
- 銭　ひとやねに
- 銭　よこぼう二本
- 銭　たて　ソ　一（金へんに）
- 銭　よこぼう三本
- 銭　たすきがけ　てん



浅ににているよ。

じゅく語

祖

9画　部首：ネ（しめすへん）

オン：ソ

書き順
- 祖　てん　フに
- 祖　たてぼう　チョンを　つけ（しめすへん）
- 祖　たて　かぎ
- 祖　よこ　よこ
- 祖　よこぼう長く



じゅく語

素

10画　部首：糸（いと）

オン：ソ・ス

書き順
- 素　よこ　たて
- 素　よこ　よこ
- 素　く　ム
- 素　たて
- 素　チョン　チョン

特別な読み方　素人

じゅく語

総

14画　部首：糸（いとへん）

オン：ソウ

書き順
- 総　糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
- 総　ハ
- 総　ム
- 総　心

にている字　聡・惣

じゅく語

声を出して歌って書こう

造

10画　部首 辶

オン　くん

書き順

造 ノ　一
造 たて　よこ
造 口をつけ
造 左に大きく
造 しんにょうつける

♥コク告に、しんにょう。

「作る」は、おもに手でつくること。

「造る」は、機械や道具を使ってくみたてること。

じゅく語

像

14画　部首 亻

オン　くん

書き順

像 にんべんに（イをかいて）
像 ク たて かぎて
像 なかしきり
像 そこをとじたら
像 ノをかいて
像 たてぼう まげはね
像 ノを二つ
像 左にはらって
像 右ばらい

♥にんべん、象。



●じゅく語

仏像・銅像・実像・現像・画像

増

14画　部首 土

オン　くん

右上にはらう。

書き順

増 土へんに（よこ たて もちあげ）
増 ソをかき
増 田をかき
増 日を下に

♥つちへんに、ソ、曾。

じゅく語

増加

則

9画　部首 刂

オン　くん

とめる。

書き順

則 自に
則 八をつけて
則 たてぼう二本て おわりをはねる

♥ない貝に、りっとう。

にている字 測・側

じゅく語

法則

にがての法則

測

12画　部首 氵

オン ソク　くん はか

書き順

測 さんずいに（シをかいて）
測 自に
測 八をつけて
測 たてぼう二本て おわりをはねる

♥さんずいに、ノク（則）

「測る」は長さ・深さ・広さをはかる。

「計る」時間をはかる。

「量る」重さ・容積をはかる。

じゅく語

属

12画　部首 尸

オン ゾク　くん

書き順

属 コ ノに
属 ノ 口
属 たて かぎはねて
属 たてぼう ひいたら
属 もちあげ てん



じゅく語

率

11画　部首 玄

オン　くん

つき出す。

書き順

率 てん 一
率 く ハと つづけて
率 左にンて
率 右には く
率 下によこ たて 十つける

にている字 卒

じゅく語

損

13画　部首 扌

オン ソン　くん

はねる。

書き順

損 てへんをかいて（よこ たてはねて もちあげて）
損 口と
損 貝

♥てへんに、イノ（員）



じゅく語

声を出して歌って書こう

退

部首 辶　9画

オン タイ

くん しりぞく

書き順

- かなのヨに
- たてぼうはねて
- くをかいて
- 左に大きく
- しんにょうつける



じゅく語

貸

部首 貝　12画

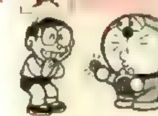
オン タイ

くん か

書き順

- にんべんに
- たすきがけて てん
- 貝をかく

反対語 借りる



じゅく語

態

部首 心　14画

オン タイ

書き順

- ム　ムこうの山に
- 月　月がてて
- ヒ　ヒがてて
- ヒ　ヒがてて
- 心　（心を下に）

熊ににているよ。



じゅく語

団

部首 囗　6画

オン ダン

書き順

- たて
- かぎかいて
- すをかき
- そしてさいごに
- そことじる



じゅく語

声を出して歌って書こう

断

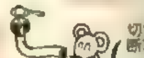
部首 斤　11画

オン ダン

くん ことわる

書き順

- 米をかいたら
- たてをまげ
- ノにノをたてて
- よこ
- たてぼう



じゅく語

築

部首 竹　16画

オン チク

くん きずく

書き順

- ケを二つ（たけかんむりに）
- かなの工
- ルにに た形に てんをいれ
- 下に大きく 木をつける



じゅく語

張

部首 弓　11画

オン チョウ

くん は

書き順

- コをかいて ノにつづけて かぎをはね
- たて よこ
- よこ よこ
- よこぼう長く
- たてぼうはねたら 左右にはらう

にている字 帳

じゅく語

提

部首 扌　12画

オン テイ

くん さ

書き順

- てへんに（よこ たてはねて もちあげて）
- 日 一て
- たて よこかいて
- 左にずらした 人つける

にている字 堤

特別な読み方 提灯

じゅく語

声を出して歌って書こう

5年

声を出して歌って書こう

程

12画 部首 禾（のぎへん）

オン テイ　くん ほど

書き順
程 のぎへんに（ノ 木とかき）
程 口と
程 王 よこ たて よこ よこ

♥のぎへんに、テイ（呈）

「日程表」
8月1日 三
 ↓
5日 ↓
6日 二
8日 一

「日定」とは書かない。

じゅく語
程度、日程、工程、音程 ほか



適

14画 部首 辶（しんにょう）

オン テキ

書き順
適 てん 一 ソをかき
適 どうがまえ（たて かぎはねて）
適 なかに十 口て
適 しんにょうつける



じゅく語
適当、適切、適格、適応 ほか

敵

15画 部首 攵

オン テキ　くん かたき

書き順
敵 てん 一 ソをかき
敵 どうがまえ（たて かぎはねて）
敵 なかに十 口て
敵 ノ 一とつづけ
敵 左にはらって 右ばらい（のぶん）



じゅく語
敵対、無敵、天敵、敵陣、強敵 ほか

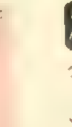
統

12画 部首 糸（いとへん）

オン トウ　くん （すべる）

書き順
統 糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
統 てん 一
統 ムをかき
統 ひとあしつける

♥いとへんに、リュウ（充）



じゅく語
伝統、統合、統計、統一、大統領 ほか

銅

14画 部首 金（かねへん）

オン ドウ

書き順
銅 ひとやねに よこぼう二本 たて ソ 一（金へんに）
銅 たて かぎはねて
銅 一 口いれる

♥かねへんに、ドウ（同）



じゅく語
銅像、銅線 ほか

導

15画 部首 寸

オン ドウ　くん みちびく

書き順
導 ソ 一 ノ 自に
導 しんにょう つけて
導 よこ たてはねて
導 てんをうつ

♥みち（道）に、すん（寸）



じゅく語
指導 ほか

徳

14画 部首 彳

オン トク

書き順
徳 ぎょうにんべんに（ノ イとかいたら）
徳 十
徳 四の
徳 心



じゅく語

独

9画 部首 犭（けものへん）

オン ドク　くん ひとり

書き順
独 ノに たてまげはねて ノをつけて（けものへん）
独 口 たて
独 もちあげ てんをうつ

♥けものへんに、むし（虫）



一人ぐらし、一人旅は、「独り」を使ってもよい。

じゅく語

任

6画　イ　部首

書き順

任　にんべんに（イをかいて）

任　ノに

任　よこぼうて

任　たてに　よこ

オン　くん

じゅく語



燃

16画　火　部首

書き順

燃　火をかいて

燃　夕にてんつけて

燃　犬をかき

燃　下にてんてん四つかく

オン　くん

じゅく語



能

10画　月　部首

書き順

能　ムをかき

能　月かき

能　ヒ　ヒとかく

オン　くん

じゅく語



破

10画　石　部首

書き順

破　石をかき（石へんに）

破　たてたノ

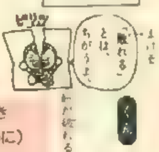
破　よこはね

破　たてかいて

破　下にフをかき右ばらい

オン　くん

じゅく語



声を出して歌って書こう

犯

5画　犭　部首

書き順

犯　ノをかいて たてぼうまげはね

犯　もひとつノ（けものへん）

犯　かぎをはねたら

犯　たてまげはねる

オン　くん

法律に反すること。

じゅく語



判

7画　刂　部首

書き順

判　ソに

判　よこ二本

判　たてかいて

判　たてぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

オン　くん



じゅく語

伴 にている字

版

8画　片　部首

書き順

版　ノをたてて

版　てん　一に かぎをつけ

版　よこ一 ノをたて

版　フに右ばらい

オン　くん



じゅく語

比

4画　比　部首

書き順

比　よこぼう

比　たてはね

比　ノに

比　たてまげ はねる

オン　くん

北 にている字



じゅく語

声を出して歌って書こう

肥

8画 月 部首

書き順
肥 月をかき（にくづきに）
肥 かぎ たて
肥 よこて
肥 たてまげはねる

オン くん



じゅく語

腸・肺 「月」がつく字

非

8画 非 部首

書き順
非 たてたノに
非 よこぼう三本
非 たてぼうかいて
非 右にもならべて よこ三本

下の言葉をうちけす。

オン くん

じゅく語

非常口

備

12画 亻 部首

書き順
備 にんべんに（イをかいて）
備 よこ たて たて よこ
備 ノをかいて
備 たて かぎはねて
備 よこぼう三本て たてをかく



オン くん

じゅく語

俵

10画 亻 部首

書き順
俵 にんべんに（イをかいて）
俵 よこ たて よこ よこ
俵 イのたてはねて
俵 右にはらって 右ばらい

オン くん

じゅく語

米俵

声を出して歌って書こう

貧

11画 貝 部首

書き順
貧 八をかき
貧 かぎまげはねて ノをかいて
貧 下に目をかき
貧 八をつける

貝（財産）が、ちりぢりに分かれて、貧しくなる。

オン くん

じゅく語

貧弱なからだ

評

12画 言 部首

書き順
評 ごんべんに
評 よこ一
評 ソ
評 一
評 たてぼう長く

にている字 詳



オン くん

じゅく語

婦

11画 女 部首

書き順
婦 く ノ 一 女に（おんなへんに）
婦 ヨと
婦 ワをつけて
婦 たて かぎはねたら
婦 たてぼうおろす

看護婦



オン くん

じゅく語

布

5画 巾 部首

書き順
布 ノをかいて
布 よこ一
布 たてに かぎはねて
布 そしてさいごに たてぼうおろす



オン くん

じゅく語

5年 声を出して歌って書こう

富
12画 部首 宀
書き順
富 ウかんむり (ウをかいて)
富 一
富 口かいて
富 田を下に
オン くん
じゅく語

武
8画 部首 止
書き順
武 二の下長く
武 たて よこ
武 たてて もちあげて
武 たてぼう まげはね
武 てんをうつ

オン くん
じゅく語

復
12画 部首 彳
書き順
復 ぎょうにんべん (ノ イとかき)
復 ノ 二
復 白をかき
復 クに
復 右ばらい

オン くん
じゅく語

複
14画 部首 衤
書き順
複 てん フに
複 たてぼう くを つけて (ころもへん)
複 ノ 一に 日をかき
複 クに
複 右ばらい

オン くん
じゅく語

声を出して歌って書こう

仏
4画 部首 亻
書き順
仏 にんべんに (イをかいて)
仏 ム
仏国 フランスのこと。仏蘭西とも書く。
仏語 「ぶつご」は仏教の言葉。「ふつご」はフランス語。
オン くん
じゅく語

編
15画 部首 糸
書き順
編 糸へんに (く くと つづけて たて チョン チョン)
編 よこぼう短く
編 コ ノとかき
編 たて かざはねて
編 よこぼういれたら たて二本

オン くん
じゅく語

弁
5画 部首 廾
書き順
弁 ムをかいて
弁 よこぼう
弁 ノをたて
弁 たておろす

オン くん
じゅく語

保
9画 部首 亻
書き順
保 にんべんに (イをかいて)
保 口をひらたく
保 木を下に

オン くん
じゅく語

声を出して歌って書こう

墓

部首 土　13画

オン ボ　くん はか



書き順

- 墓 くさかんむりに（サとかいて）
- 墓 日をかいて
- 墓 ひらたい大て
- 墓 土をかく

じゅく語

墓石は ほせき とも 読む。

報

部首 土　12画

オン ホウ　くん むくいる



書き順

- 報 土に
- 報 ソ 一て
- 報 十をかき
- 報 かぎまげはねて たて長く
- 報 かなのフかいたら 右はらい

じゅく語

豊

部首 豆　13画

オン ホウ　くん ゆたか



豊作

書き順

- 豊 たて かぎかいて
- 豊 たて二本
- 豊 なかによこぼう そこふさぎ
- 豊 ㇀ ロ ソ 一 豆をかく

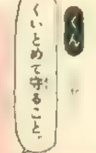
♥チョク（曲）と、まめ。

じゅく語

防

部首 阝　7画

オン ボウ　くん ふせぐ



書き順

- 防 フにつづけて たて長く（こざとへん）
- 防 てん 一かいて
- 防 かぎまげ はねたら
- 防 ノを長く

♥こざとへん　ホウ（方）

防火用

じゅく語

声を出して歌って書こう

貿

部首 貝　12画

オン ボウ

にている字 貸・賃

書き順

- 貿 ノ たてはねて チョンをつけ
- 貿 刀をかいたら
- 貿 貝つける



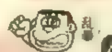
貿易

じゅく語

暴

部首 日　15画

オン ボウ・バク　くん あばれる



乱暴

書き順

- 暴 ひらたい日
- 暴 よこ たて たてて よこ長く
- 暴 ハの字を かいたら
- 暴 たてはねて
- 暴 左にンて 右にはく

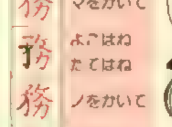
じゅく語

乱暴・暴力・暴風雨・暴走・暴飲

務

部首 力　11画

オン ム　くん つとめる



書き順

- 務 マをかいて
- 務 よこはね たてはね
- 務 ノをかいて
- 務 のぶんを かいたら
- 務 力をいれる

じゅく語

夢

部首 夕　13画

オン ム　くん ゆめ

下の夕が横より長く

書き順

- 夢 よこぼうかいて たて二本
- 夢 たて かぎ たて たて
- 夢 そこふさぎ
- 夢 大きくワをかき
- 夢 夕を下に



じゅく語

声を出して歌って書こう

迷

部首 辶（しんにょう）　9画

オン　メイ
くん　まよ

書き順
ソに
木をかいて
しんにょう つける

♥ こめ（米）に、しんにょう



じゅく語

綿

部首 糸（いとへん）　14画

オン　メン
くん　わた

書き順
糸へんに（く ムと つづけて たて チョン チョン）
白をかき
たて かぎはねて
たてぼう長く

にている字 線

じゅく語
綿雲

輸

部首 車（くるまへん）　16画

オン　ユ

書き順
よこ一 日をかき よこ一
たてぼう
ひとやね よこ一
月をかき
たてぼう二本て おわりをはねる

にている字 輪

じゅく語

余

部首 人（ひとやね）　7画

オン　ヨ
くん　あま

書き順
ひとやね
よこぼう一本
たてはね
チョン　チョン

じゅく語
余り物

預

部首 頁（おおがい）　13画

オン　ヨ
くん　あず

書き順
かなのマに
フをかいて
たてぼう はねたら
一 ノ 自 八

♥ 予（よ）に、おおがい



じゅく語

容

部首 宀（うかんむり）　10画

オン　ヨウ

書き順
ウかんむり（ウをかいて）
八に
ひとやねて
口をかく

♥ うかんむりに、たに（谷）



じゅく語

略

部首 田（たへん）　11画

オン　リャク

書き順
田をかいて
ク、右ばらい
下に口

にている字 町

♥ たへんに、おのおの（各）

略字
「学」は むかしの「學」の略字。

じゅく語

留

部首 田　10画

オン　リュウ

書き順
ノにたてはねて てんつけて
刀をかいたら
たんぼの田

留守

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

領

オン　リョウ

くん

にている字　額・預



書き順

領　ひとやね
領　チョン　マ
領　一　ノ　自　八

部首　頁　おおがい

14画

じゅく語



5年生の漢字まで、がんばってきたきみは、りっぱです。ここまでがんばれれば、6年生は、もうすぐそこ。中学生になっても、きっと大いに楽しめることでしょう。





★国字について

きみも、知っていると思うけど、漢字は中国で作られたものですね。でも、日本で作られた漢字もあります。二つ以上の漢字の部品を組み合わせて作られていますか、これらを国字ともいいます。

例を上げてみます。

樫……堅い木。
凩……木をヒューヒューふく風。
榊……神にそなえる木。
躾……身を美しくする。
鱈……雪のふるころによくとれる魚。
辻……道が十字に交わったところ。
峠……山の上りと下りのさかい。
畑……草原を火で焼いて作る田。
凪……風が止まる

一口ちしき　漢字の部分で、意味が似ている。

漢字の形をよく見ると、山や日のように、これ以上分けられないものもあるけど、ほとんどの漢字は二つ以上の部分に分けられます。

この組み立ての基本になる部分は、その漢字のどの部分にあるかによって、七つに分けられます。①へん　②つくり　③かんむり　④あし　⑤たれ　⑥にょう　⑦かまえです。

「これは、漢字の意味の上から分け、配列するときの目印になる形、部首とはちがいます。」

漢字は、意味を表す表意文字ですから、形のちがう別の部分でも、同じ意味や似ている意味を表しているものがあります。

これを左にまとめてみました。参考にしてください。

①ひとに関係するもの……亻、儿、尸
②家に関係するもの……宀、广
③歩行に関係するもの……彳、辶、廴
④布に関係するもの……衣、巾
⑤材料に関係するもの……土、木、金
⑥刀などに関係するもの……刂、斤
⑦米などに関係するもの……禾、米
⑧武器に関係するもの……戈、殳
⑨からだに関係するもの……月、頁

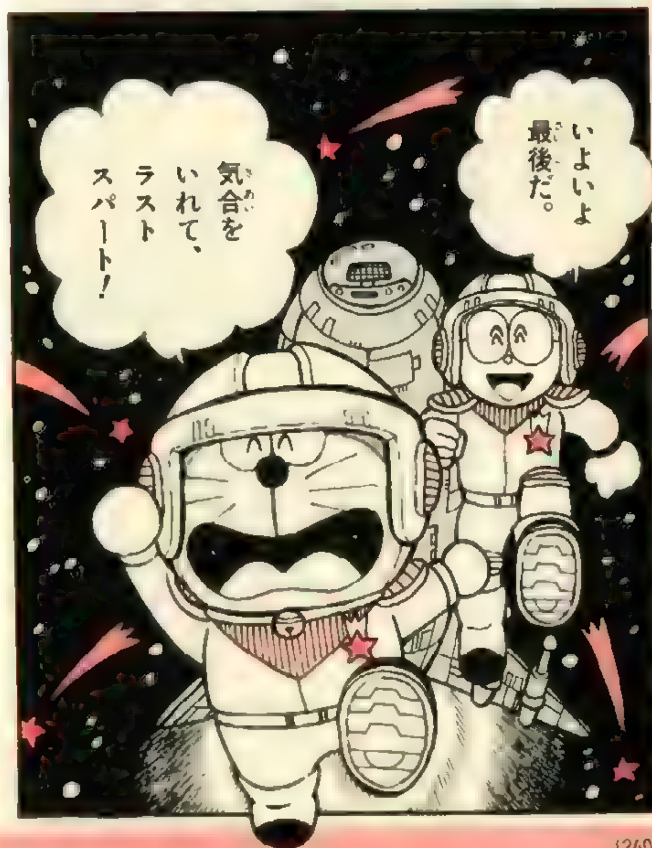








6年生で習う漢字



●6年生の漢字もくじ●

(181字・アイウエオ順にならんでいます。)

異

部首 田

11画

オン イ

くん こと

書き順

異 たんぼの田

異 よこ たて たて よこ

異 八をつける

♥たんぼの田に、とも（共）



じゅく語

遺

部首 辶

15画

オン イ ユイ

くん

書き順

遺 口に たて

遺 よこぼう

遺 貝て

遺 しんにょう つける

世界遺産



じゅく語

域

部首 土

11画

オン

くん

書き順

域 土へんに（よこ たて もちあげ）

域 よこぼう

域 口て

域 もちあげて

域 ぐんと大きく たすきがけ てん



じゅく語

宇

部首 宀

6画

オン

くん

書き順

宇 ウをかいて（ウかんむり）

宇 よこぼう 二本て

宇 たてはねる

♥ウかんむりに、うはね一（于）

字ににているね。



じゅく語



声を出して歌って書こう

映

部首 日

9画

オン

くん

書き順

映 日をかいて

映 たて かぎ

映 よこて

映 人をかく

♥ひへんに、オウ（央）



じゅく語

延

部首 廴

8画

オン エ

くん

書き順

延 ノをかいて

延 たてよこたてよこ（止まるをかいて）

延 フをつづけたら

延 右ばらい

♥ノ止に、えんにょう。



じゅく語

声を出して歌って書こう

沿

部首 氵

8画

オン

くん

書き順

沿 さんずいに（シをかいて）

沿 八

沿 口を下に

♥さんずいに、八口

にている字 浴



じゅく語

我

部首 戈

7画

オン

くん

書き順

我 ノをかいて

我 よこぼう長く

我 たてはねて

我 下からもちあげ

我 たすきがけ てんをうつ



じゅく語

声を出して歌って書こう

灰

6画　火　部首

書き順

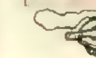
かんたれ（厂）に、ひ

灰　よこ一
灰　ノをつけ
灰　ソ
灰　人をいれる

炭ににているね。

オン　くん

じゅく語



拡

8画　扌　部首

書き順

てへんに、ひろい広

拡　てへんに（よこ たてはねて もちあげて）
拡　てん 一
拡　ノに
拡　ムをいれる

拡大

オン　くん

じゅく語



革

9画　革（つくりがわ）　部首

書き順

革　よこぼう
革　たて　たて
革　そことじて
革　口に
革　よこぼうて
革　たてつきぬける

「牛の皮」をなめして、「牛革」のカバンを作る。

オン　くん

じゅく語

閣

14画　門　部首

書き順

モン門（カク）

閣　たてぼう ヨをかき
閣　たて かぎはねて
閣　よこぼう二本て
閣　クに右ばらい
閣　下に漢字の口いれる

にている字　問

オン　くん

じゅく語

声を出して歌って書こう

割

12画　刂　部首

書き順

カイ（害）と、りっとう

割　うをかいて
割　よこ　たて よこ　よこ
割　口つけて
割　たてぼう二本て おわりをはねる（りっとうをかく）

オン　くん

じゅく語

4÷2＝



株

10画　木　部首

書き順

きへん…

株　木へんに（木をかいて）
株　ノ 一に
株　木をつき抜ける

オン　くん

じゅく語



干

3画　干　部首

書き順

干　よこぼう二本
干　たて長く

にている字　千

オン　くん

じゅく語



巻

9画　卩　部首

書き順

巻　ソをかいて
巻　よこぼう二本
巻　人をかき
巻　かなのコ かいたら
巻　たてまげはねる

にている字　券



オン　くん

じゅく語

看

9画　部首 目



オン　くん

書き順
- 看　ノをかいて
- 看　よこぼう二本
- 看　ノをたてて
- 看　たてぼうかぎて
- 看　よこ三本



じゅく語

簡

18画　部首



オン　くん

書き順

♥たけかんむりに、カ、門

- 簡　ケを二つ（たけかんむりに）
- 簡　たてぼう　ヨをかき
- 簡　たて　かぎはねて　よこぼう二本て
- 簡　日をいれる

竹の簡

じゅく語

危

6画　部首



オン　くん

書き順
- 危　クをかいて
- 危　よこ一
- 危　ノをかき
- 危　かぎまげはねて
- 危　そしてさいごに　たてまげはねる

じゅく語

机

6画　部首 木



オン　くん

書き順
- 机　木をかいて（木へんかき）
- 机　たてたノに
- 机　かぎまげはねる



「き」のつく字　枚・札

じゅく語

揮

12画　部首



オン　くん

書き順

♥てへんに、グン（軍）

- 揮　よこ　たてはねて　もちあげて（てへんかき）
- 揮　ワに
- 揮　よこ一て
- 揮　日　一の
- 揮　たてぼう



じゅく語

貴

12画　部首 貝



オン　くん

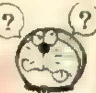
書き順
- 貴　中をかき
- 貴　よこぼうひいて
- 貴　貝をかく

にている字　貴　買

じゅく語

疑

14画　部首 疋



オン　くん

書き順
- 疑　ヒに
- 疑　ノ　一て　大をかき
- 疑　マに
- 疑　ノて　たて　よこ
- 疑　人をかく

じゅく語

吸

6画　部首 口



オン　くん

書き順

♥くちへんに、キュウ（及）

- 吸　口へんに（口をかき）
- 吸　ノに　フをつづけたら
- 吸　右ばらい

「口」のつく字　呼・味

じゅく語

声を出して歌って書こう

供

部首 亻　8画

書き順
1. にんべんに（イをかいて）
2. よこ　たて
3. たて　よこ
4. 八をつける

にんべん、キョウ（共）



「供」には〈そなえる・事情をのべる・さしだす〉などの意味があるよ。

じゅく語

胸

部首 月　10画

書き順
1. 月をかき（にくづきに）
2. ノに　かぎまげはねて
3. メに
4. たてまげたてぼう（うけばこ）



じゅく語

郷

部首 阝　11画

書き順
1. くを二つ
2. たてたノ
3. ヨをかき
4. たてはね　チョン
5. フにつづけて　たてぼう長く

二つの読み方　故郷



じゅく語

勤

部首 力　12画

書き順
1. サ
2. 口
3. たてて
4. よこ二本
5. 右に大きく　力かく



じゅく語

声を出して歌って書こう

筋

部首 竹　12画

書き順
1. ケを二つ（たけかんむりに）
2. 月をかいたら
3. 力をよこに



じゅく語

系

部首 糸　7画

書き順
1. ノをかいて
2. く
3. ムとつづけて
4. たて
5. チョン　チョン

米にている字

太陽系

じゅく語

敬

部首 攵　12画

書き順
1. サをかいて
2. ノに　かぎはねて
3. 口をいれ
4. ノ　一とつづけて　左右にはらう



じゅく語

警

部首 言　19画

書き順
1. サをかいて
2. ノにかぎはねて　口をいれ
3. ノ　一て　りょうばらい
4. 言をかく

にている字　驚

じゅく語

劇

部首 刂 15画

オン ゲキ

書き順
たて よこ ノをかき
よこをはね
数字の七に
よこ一かいて
ノに
たてまげはね
ノ ノと
くをつけ
りっとうをかく
(たてぼう二本て
おわりをはねる)

じゅく語

演劇

激

部首 氵 16画

オン ゲキ
くん はげ

書き順
さんずいに
白をかき
てん 一
かぎまげはねて
ノをつけて
ノ と
かいたら
左右にはらう

感激

じゅく語

穴

部首 穴 5画

オン ケツ
くん あな

書き順
ウをかいて
(ウかんむりに)
八をかく

落とし穴

♥うかんむりに、ハチ(八)

じゅく語

絹

部首 糸 13画

くん きぬ

書き順
糸へんに(く ムと
つづけて たて
チョン チョン)
口をかいたら
月をかく

絹糸

♥いとへんに、くち(口)とつき(月)

じゅく語

声を出して歌って書こう

権

部首 木 15画

オン ケン

書き順
木をかいて
(木へんかき)
ノ 一
よこぼう
イをつけて
てん 一
たてて
よこ三本

じゅく語

憲

部首 心 16画

オン ケン

書き順
ウかんむり
よこ たて
よこ よこ
四に
心

じゅく語

源

部首 氵 13画

オン ゲン
くん みなもと

書き順
さんずいに
(シをかいて)
よこぼう
ノをつけ
白に
小

水源

♥さんずいに、ゲン(原)

じゅく語

厳

部首 17画

点の形や向きに注意。

オン ゲン

書き順
ツに よこ一て
ノをつけて
耳に たて よこ
よこて もちあげて
たてぼう
ひいたら
ノ 一と
つづけて
左右にはらう

厳格

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

已

3画 部首 已

オン くん

書き順

已 かたかなの コに

已 たてまげはねる

にている字 巳



じゅく語

呼

8画 部首 口

オン くん

書き順

呼 口をかき (口へんに)

呼 ノ ソ

呼 よこ一て

呼 たてまげ はねる



じゅく語

誤

14画 部首 言

オン くん

書き順

誤 ごんべんに

誤 口をかいたら

誤 たて よこまげて

誤 よこぼう ひいたら

誤 八をかく

まちがえること。「謝る」は「ごめんなさい」。

じゅく語

后

6画 部首 口

オン くん

書き順

后 ノ ノ

后 よこぼうて

后 口をかく



「后」の意味 ●きさき。天子の妻のこと。

じゅく語

声を出して歌って書こう

孝

7画 部首 子

オン くん

書き順

孝 よこ たて よこて

孝 ノをかいて

孝 下から子どもが もちあげる

おいかんむり(耂)、子どもの子



老 考 にている字

じゅく語

皇

9画 部首 白

オン くん

書き順

皇 ノ たて かぎて

皇 よこ 二本

皇 よこ たて よこ よこ 王をかく

しろいオウ(王)さま





王のもつオノの上の部分に光る玉のかざり。(なりたち)

じゅく語

紅

9画 部首 糸

オン くん

書き順

紅 く ムと つづけて

紅 たて チョン チョン (糸へんて)

紅 よこ たて よこて 工をかく

いとへん(糸)、コウ(工)



紅葉は「もみじ」とも読むよ。

じゅく語

降

10画 部首 阝

オン くん

にている字 隆



書き順

降 フにつづけて

降 たて長く (こざとへん)

降 クに右ばらい

降 よこ たて よこて

降 たておろす

じゅく語

鋼

16画　部首：金（かねへん）



オン　くん

書き順
1. ひとやねに
2. よこぼう二本　たて　ソ　一（金へんに）
3. たて　かぎはねて
4. ソ　一に
5. 山

じゅく語

刻

8画　部首：刂



オン　くん

書き順
1. てん　一
2. く　ノ
3. 人
4. りっとうをかく（たてぼう二本て　おわりをはねる）

じゅく語

穀

14画　部首：禾



オン　くん

書き順
1. よこ　たて　よこて
2. ワをかいて
3. ノ　木と　つづけて
4. ル　また（又）かく

じゅく語

骨

10画　部首：骨



オン　くん

書き順
1. たて　かぎ
2. たて　よこ
3. ワをかいて
4. たて　かぎはねて
5. よこ二本

じゅく語

声を出して歌って書こう

6年　コ〜サ

困

7画　部首：口



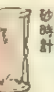
オン　くん

書き順
1. たて
2. かぎ
3. 木をいれ
4. そこふさぐ

じゅく語

砂

9画　部首：石



オン　くん

書き順
1. 石へんに（石をかき）
2. たてはね
3. チョン　チョン
4. ノをつける

いしへんに、ショウ（少）。

破　磁　石のつく字

じゅく語

座

10画　部首：广



オン　くん

書き順
1. てん　一に
2. ノをつけて
3. 人を二つて
4. たて　よこ二本

まだれに、ひとひと（人人）のつち（土）。

「せいざ」は星座や静座もあるよ。

じゅく語

済

11画　部首：氵

$　円　経済

オン　くん

書き順
1. さんずいに（シをかいて）
2. 文をかき
3. たてたノ　よこ　よこ
4. たておろす

さんずいに、セイ（斉）。

じゅく語

声を出して歌って書こう

裁

部首 衣　12画

書き順
- 裁　上の下長く
- 裁　てん　一かいて
- 裁　イをはね　くをかき
- 裁　たすきがけ　てん

オン　サイ

くん

じゅく語

裁（さい）にている字

策

部首 竹　12画

書き順
- 策　ケを二つ（たけかんむりに）
- 策　よこ
- 策　たて　かぎはね
- 策　たてぼうおろし
- 策　左にはらって　右ばらい

オン　サク

くん

じゅく語

冊

部首 冂　5画

書き順
- 冊　たてぼう
- 冊　かぎはね
- 冊　たて　たて
- 冊　よこぼう

オン　サツ

くん

じゅく語

用（よう）にている字

蚕

部首 虫　10画

上の横棒より短く。

書き順
- 蚕　下を短く　よこ二本
- 蚕　人をかいたら
- 蚕　なかに虫

オン　サン

くん

じゅく語

強　蛍　虫のつく字

至

部首 至　6画

書き順
- 至　よこ一
- 至　ムをかき
- 至　土をかく

オン　シ

くん

じゅく語

私

部首 禾　7画

書き順
- 私　ノ
- 私　木とつづけて（のぎへんに）
- 私　かたかなのム

オン　シ

くん　わたくし

じゅく語

姿

部首 女　9画

書き順
- 姿　ンをかき
- 姿　ノ　フとつづけて
- 姿　人をかき
- 姿　下にく　ノ　一　女をつける

オン　シ

くん

じゅく語

視

部首 見　11画

書き順
- 視　ネをかいて
- 視　目の下に
- 視　ひとあしつける

オン　シ

くん

じゅく語

覧　観　規　現　見のつく字

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

詞

12画 部首 言

書き順

詞 ごんべんに

詞 大きなかぎはね

詞 一 口いれる



特別な読み方 台詞（せりふ）

詞と詩を使い分ける

じゅく語

誌

14画 部首 言

書き順

誌 ごんべんに

誌 よこ たて よこて

誌 心をつける



にている字 読 認

じゅく語

磁

14画 部首 石

書き順

磁 石へんに（石をかき）

磁 ソ 一と かいたら

磁 く ムと

磁 く ム



にている字 滋

じゅく語

射

10画 部首 寸

書き順

み（身）とすん

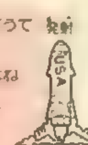
射 ノ、たてぼうて

射 かき長くはね

射 よこ よこ もちあげ

射 大きくノ

射 よこぼう たてはね てんをうつ



じゅく語

捨

11画 部首 扌

書き順

てへんに

捨 てへんに（よこ たてはねて もちあげて）

捨 ひとやね

捨 士

捨 口とかく



反対語 「捨てる」「拾う」

じゅく語

尺

4画 部首 尸

書き順

しかばねに

尺 コ

尺 ノ

尺 右ばらい



長さの単位

1尺 約30.3センチメートル

1寸 約3.03センチメートル

（1尺の10分の1）

じゅく語

若

8画 部首 艹

にている字 苦

★書き順に注意

書き順

くさかんむりに、みぎ（右）

若 よこぼうかいて たく （くさかんむり）

若 ノに

若 よこぼうて

若 口をかく

特別な読み方 若人

じゅく語

樹

16画 部首 木

書き順

樹 木をかいて（木へんに）

樹 士 口に

樹 ソ て

樹 寸をかく

「樹林」とは、広いはんいに木がはえているところ。

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

収

4画 部首 又

書き順

収 たてぼうに
収 レをかいて
収 フに
収 右ばらい



オン くん

じゅく語

就

12画 部首 尢

書き順

就 てん 一 口に
就 小をつけ
就 かなのナ
就 たてまげはねて
就 かたにてん



オン くん

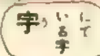
じゅく語

宗

8画 部首 宀

書き順

宗 ウかんむり（ウをかいて）
宗 よこ よこ
宗 たてはね
宗 八をつける



オン くん

じゅく語

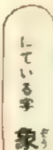
宇 にている字

衆

12画 部首 血

書き順

衆 ノに たて かぎて
衆 たて たて よこぼう
衆 イに
衆 ノを一つ
衆 左右にはらう



オン くん

じゅく語

従

10画 部首 彳

書き順

従 ぎょうにんべん（ノ イとかき）
従 ソ 一
従 たて よこ
従 人をかく



オン くん

じゅく語

縮

17画 部首 糸

書き順

縮 糸へんて（く ムと つづけて たて チョン チョン）
縮 うのなかに
縮 イと
縮 一 ノ 日 いれる

いとへんに やと宿

拡大—縮小



オン くん

じゅく語

縦

16画 部首 糸

書き順

縦 糸へん（く ムと つづけて たて チョン チョン）
縦 ノ イと つづけて
縦 ソ 一をかいて
縦 たて よこつけて 人をかく

いとへんに ジュウ（従）



オン くん

じゅく語

熟

15画 部首 灬

書き順

熟 てん 一
熟 口 子て
熟 数字の九に てんつけて
熟 下にてんてん 四つつけ

オン くん

じゅく語



声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

純

10画　部首 糸

書き順

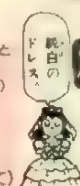
糸へんに(く ムと つづけて たて チョン チョン)

ノに

うけばこて(たてまげ たて)

たてまげはねる

♥いとへんに、トン屯



じゅく語

紙 にている字

処

5画　部首 几

書き順

クに

右はらい

ルににた字

♥なつよし(夂)に、つくえ



じゅく語

署

13画　部首 罒

書き順

たて かぎ

たて たて そことじて

よこ たて

よこて

ノに

日をつける

♥あみがしら(罒)に、シャ(者)



じゅく語

暑 にている字

諸

15画　部首 言

書き順

ごんべんに

土

ノ

日

♥ごんべんに、シャ(者)

緒 にている字



じゅく語



除

10画　部首 阝

書き順

フにつづけて たて長く(こざとへん)

ひとやねかいて

よこ二本

たてぼう はねたら

かなの八つける

♥こざとへんに、ヨ(余)



じゅく語

将

10画　部首 寸

書き順

たてぼう かいたら

ンをつけ

ノ ツと つづけて

寸をかく



じゅく語

傷

13画　部首 亻

書き順

にんべんに(イをかいて)

ノ 二

日 二て

ノにかぎ(まげ) はねて

なかにつづけて ノ ノとかく



じゅく語

障

14画　部首 阝

書き順

フにつづけて

たてぼう長く(こざとへん)

てん 二

ソ 二て

日に

十をかく

♥こざとへんに、ショウ(章)



じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

城

部首：土 9画

オン くん

書き順

♥つちへんに、セイ（成）

- 土へんに（よこ たて もちあげ）
- ノ
- よこ
- かぎはね
- たすきがけ
- てん



じゅく語

蒸

部首：艹（くさかんむり） 13画

オン くん

書き順

- サをかいて（くさかんむり）
- フにつづけて
- フ く
- よこぼう
- そしてさいごに てん 四つ



じゅく語

針

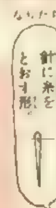
部首：金 10画

オン くん

書き順

♥かねへんに、ジュウ（十）

- ひとやねに
- よこぼう一本
- たて
- ソ 一（金へんに）
- 右に大きく よこ たてぼう





じゅく語

仁

部首：イ（にんべん） 4画

オン ジン くん

書き順

♥にんべんに 数字の二

- イをかいて（にんべんに）
- よこぼう二本 下長く



件・任・仕・伝 にている字

じゅく語

垂

部首：土 8画

オン スイ くん

書き順

- ノ 一の
- よこて
- たて二本
- そこを としたら たて
- よこぼう





じゅく語

推

部首：扌 11画

オン スイ くん

書き順

♥てへんに、ふるとり（隹）

- よこ たてはねて もちあげて（てへんから）
- イに
- てん 一て
- たて
- よこ三本



じゅく語

寸

部首：寸 3画

オン くん



書き順

- よこ
- たてはねて
- てんつける



長さ・わずかの意味。

じゅく語

盛

部首：皿 11画

オン くん

書き順

- ノ 一とかいて
- かぎまげはねて
- たすきを かいたら てん
- たて かぎ たて たて
- よこぼう長く



じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

聖

部首 耳（みみ）　13画



オン　くん

書き順

聖 よこ　たて
よこ　よこ
もちあげ
たてぼう
右に口をかき
よこ　たて　よこ
よこ　王をかく

♥みみ　くち　ロして、おうさまの王。

じゅく語

誠

部首 言（ごんべん）　13画



オン　くん

書き順

誠 ごんべんに
ノに
よこぼうて
かぎまげ
はねたら
たすきがけ
てん

♥ごんべんに、セイ。

じゅく語

宣

部首 宀（うかんむり）　9画



オン　くん

書き順

宣 ウカンむり
（ウをかいて）
よこ一
日をかき
よこぼう長く

♥うかんむりに、一日一。

じゅく語

専

部首 寸（すん）　9画



博ににている字

オン　くん

書き順

専 よこ一
日をかいて
たてぼう
かいたら
寸つける

じゅく語

泉

部首 水（みず）　9画



オン セン　くん いずみ

書き順

泉 ノ 白
たてはねて
フをかいて
左に
はらって
右ばらい

♥しろい（白）、みず。

じゅく語

洗

部首 氵（さんずい）　9画



オン　くん

書き順

洗 さんずいに
（シをかいて）
ノ 一
たて　よこ
ひとのあし

♥さんずいに、セン（先）。

じゅく語

染

部首 木（き）　9画



オン　くん

書き順

染 シをかいて
（さんずいに）
ノに
かぎまげはねて
木を下に

♥シ、九、木。

じゅく語

善

部首 口（くち）　12画



オン　くん

書き順

善 ソに
よこ三本
たてをだし
ソ　と
つづけて
下に口

♥ひつじ（羊）に、ソ　一で　くち。

じゅく語

声を出して歌って書こう

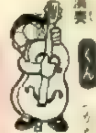
奏

部首　大

9画

オン　ソウ

くん　かなでる



書き順

奏　よこぼう三本

奏　人をかく

奏　よこぼう二本

奏　人をかく

じゅく語

独奏・前奏・協奏曲・合奏・演奏

窓

部首　穴（あなかんむり）

11画

オン　ソウ

くん　まど



書き順

窓　つをかいて

窓　かなの八を　まげ

窓　ムに

窓　心

♥ あなかんむり、ムとこころ（心）。

究　空　穴のつく字

じゅく語

[illegible]

創

部首　刂

12画

オン　ソウ



書き順

創　ひとやねに

創　てんをつけ

創　ヨ　ノ　ロ　かいたら

創　たてぼう二本で　おわりをはねる（りっとうをかく）

♥ くら（倉）に、りっとう。

「そうぞう」には「想像」も あるよ。

じゅく語

独創・創立・創造・創作・創案

装

部首　衣

12画

オン　ソウ・ショウ

くん　よそおう



書き順

装　たてぼうかいて　ンをつけ

装　よこ　たて　よこて（士をかいて）

装　てん　一に

装　イのたてはねて

装　左右にはらう

♥ ノウ（壮）に　ころも。

じゅく語

[illegible]

層

部首　尸

14画

オン　ソウ



書き順

層　コ

層　ノ

層　ソ

層　田

層　日

♥ しかばねに、ノ（曽）。

じゅく語

[illegible]

操

部首　扌（てへん）

16画

オン　ソウ

くん　みさお・あやつる

書き順

操　よこ　たてはねて　もちあげて（てへんかき）

操　口を三つて

操　木を下に

♥ てへんに、ヒン（品）とモク（木）。



じゅく語

[illegible]

蔵

部首　艹

15画

オン　ゾウ

くん　くら



書き順

蔵　くさかんむりに（よこぼう　たて　たて）ノをかいて

蔵　よこ一

蔵　たて　よこ

蔵　チョン　コ　チョン　よこ

蔵　たすきがけ　てん

じゅく語

[illegible]

臓

部首　月

19画

オン　ゾウ



書き順

臓　月をかき（にくづきに）

臓　よこ　たて　たてて　ノによこぼう

臓　たて　よこ　チョン　コ　チョン　よこて

臓　たすきがけ　てん

♥ にくづきに、ゾウ（蔵）。

じゅく語

[illegible]

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

存

部首　子　6画

オン　くん

書き順
- 存　よこ
- 存　イをかき
- 存　子をつける

「存」の意味　ある・いる・のこっている。



子のつく字　学　孫

じゅく語

尊

部首　寸　12画

オン　くん

書き順
- 尊　ソ　一とかいて
- 尊　たて　かぎ　かいて
- 尊　ルのよこまげて　一つけて
- 尊　そこをとじたら
- 尊　寸をかく

じゅく語

宅

部首　宀　6画

オン　くん

書き順
- 宅　ウをかいて（ウかんむり）
- 宅　ノによこ　て
- 宅　たてまげはねる



じゅく語

担

部首　扌　8画

オン　くん

書き順
- 担　よこ　たてはねて　もちあげて（てへんかき）
- 担　日をかいたら
- 担　よこぼう長く

てへん、ひ（日）、イチ（一）。

にている字　胆　拍

じゅく語

声を出して歌って書こう

探

部首　扌　11画

オン　くん

書き順
- 探　よこ　たてはねて　もちあげて（てへんかき）
- 探　ワに
- 探　ハをまげて
- 探　木をつける

にている字　深



じゅく語

誕

部首　言　15画

オン　くん

書き順
- 誕　ごんべんに
- 誕　ノ　たて　よこ　たて
- 誕　よこをかき
- 誕　フを　つづけたら
- 誕　右ばらい

ごんべんに、エン廷。



じゅく語

段

部首　殳　9画

オン　くん

書き順
- 段　ノに　たて　よこ　よこ　もちあげて
- 段　ノに　かぎまげはねて
- 段　フに右ばらい



じゅく語

暖

部首　日　13画

オン　くん

書き順
- 暖　日をかいて
- 暖　ノ　ツと　つづけて
- 暖　よこぼうに
- 暖　友

おくりがなに注意！

じゅく語

値

部首 亻 10画

オン チ

くん ね（あたい）



書き順

値 イをかいて（にんべんに）

値 よこ たて 目をかき

値 たてまげる

♥にんべんに チョク（直）



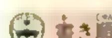
じゅく語

宙

部首 宀 8画

オン チュウ

上につき出す。



書き順

宙 ウかんむり（ウをかいて）

宙 たて かぎ

宙 たてて

宙 よこ二本



宇宙船

じゅく語

忠

部首 心 8画

オン チュウ

上下につき出す。

はねる。



書き順

忠 よこにひらたい 口をかき

忠 たてぼう とおして

忠 心を下に

♥チュウ（中）に こころ



心がつく字 悲 思 恩

じゅく語

著

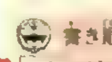
部首 艹 11画

オン チョ

くん （あらわ）

左下へ大きくはらう。

長め。



書き順

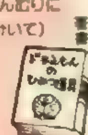
著 くさかんむりに（サをかいて）

著 土

著 ノ

著 日

♥くさかんむりに もの（者）



じゅく語

声を出して歌って書こう

庁

部首 广 5画

オン チョウ



書き順

庁 てん 一

庁 ノをつけ

庁 よこ

庁 たてはねる

♥まだれ チョウ（丁）



じゅく語

頂

部首 頁 11画

オン チョウ





書き順

頂 よこ

頂 たてはねて

頂 一

頂 ノ

頂 自 八

♥チョウ（丁）に、おおがい

にている字 項

じゅく語

潮

部首 氵 15画

オン チョウ

にている字 湖



書き順

潮 さんずいに（シをかいて）

潮 よこ たて

潮 日をかき

潮 よこて たて

潮 そしてさいごに 月をかく

♥さんずいに あさ（朝）



じゅく語

賃

部首 貝 13画

オン チン



書き順

賃 にんべんに

賃 ノ 千 一て

賃 貝をかく

♥ニンぼ とかい

にている字 貸 貿

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

痛

部首 疒 やまいだれ　12画

書き順
- 痛 てん 一
- ノをかき
- ンをつけ
- マをかいたら
- 用をかく

やまいだれに、マ 用

オン　くん



じゅく語

展

部首 尸 しかばね　10画

書き順
- コ ノとかき
- よこ たて たてて
- よこをかき
- たてぼう はねたら
- 左右にはらう



オン　くん

じゅく語

討

部首 言 ごんべん　10画

書き順
- ごんべんに
- 寸 よこぼう たてはね てんつける

にている字 計

オン　くん



じゅく語

党

部首 儿　10画

書き順
- たてに
- ソて
- 下にワをつけ
- なかに兄



オン　くん

じゅく語

糖

部首 米 こめへん　16画

書き順
- ソ 木とかき（こめへんに）
- てん 一
- ノをたて
- ヨのなか長く
- たてぼうひいたら 口をつける

こめへんに、トウ（唐）



糖 米のつく字

オン トウ　くん

じゅく語

届

部首 尸 しかばね　8画

書き順
- コ ノとかき
- たて かぎ
- たてて
- よこ二本

しかばねに、ユウ（由）



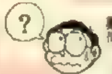
オン　くん

じゅく語

難

部首 隹　18画

書き順
- サ 口とかき
- よこぼう二本て
- 人をつけ
- イに てん 一て
- たて よこ三本



オン　くん

じゅく語

乳

部首 乚　8画

書き順
- ノ
- ツ
- 子
- たてまげ はねる

オン　くん

じゅく語

特別な読み方 乳母車

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

認

部首 言
14画

書き順
- 認 ごんべんに
- 認 刃にてんをつけ
- 認 心を下に

♥ ごんべんに…

じゅく語

認め印 ふだん使っているはんこ。

納

部首 糸
10画

書き順
- 納 糸へんに(く ムと つづけて たて チョン チョン)
- 納 たて
- 納 かぎはねて
- 納 人をかく

じゅく語

税金を納める。

脳

部首 月
11画

書き順
- 脳 月をかき(にくづきに)
- 脳 かなのツと
- 脳 メで
- 脳 たてまげたてぼう(うけばこ)

♥ にくづきに、ツとキョウ(凶)

じゅく語

大脳

派

部首 氵
9画

書き順
- 派 さんずいに(シをかいて)
- 派 ノにノをたてて
- 派 ノにたてぼう
- 派 左にはらって
- 派 右ばらい

脈 にている字

じゅく語

声を出して歌って書こう

拝

部首 扌
8画

書き順
- 拝 よこ
- 拝 たてはねて
- 拝 もちあげて(てへんかき)
- 拝 よこぼう四本
- 拝 たておろす



じゅく語

背

部首 月
9画

書き順
- 背 よこ
- 背 たて
- 背 もちあげ
- 背 ヒに
- 背 月をかく

♥ きた北に、にくづき



じゅく語

肺

部首 月
9画

書き順
- 肺 月をかき(にくづきに)
- 肺 てん ー
- 肺 よこて かぎはね
- 肺 たてぼう

♥ にくづきに…



じゅく語

俳

部首 亻
10画

書き順
- 俳 にんべんに(イをかいて)
- 俳 たてたノ よこ三(本)
- 俳 たて よこ三本

♥ にんべんに…



俳句は「句」でも説明したけど、十七文字でできている、世界でいちばん短い詩。

じゅく語

声を出して歌って書こう

班

10画 部首：王

書き順
- よこ たて
- よこて もちあげて
- かなのリをかき
- (よこ たて よこ よこ)王をかく



じゅく語

晩

12画 部首：日

書き順
- 日をかいて
- かなのク
- たて かぎ たて そことじて
- ノをかいたら たてまげはねる



勉 にている字

じゅく語

否

7画 部首：口

書き順
- よこ一て
- イに
- てんつけて
- 口をかく



杏 にている字

じゅく語

批

7画 部首：扌

書き順
- よこ たてはねて もちあげて (てへんかき)
- よこ たてはねて
- ノに たてまげはねる



じゅく語

秘

10画 部首：禾

書き順
- ノ 木とかき (のぎへんに)
- てん ノ
- たてまげはねて
- チョン チョンとかく



じゅく語

腹

13画 部首：月

書き順
- 月をかき (にくづきに)
- ノ 一
- 日をかき
- クに
- 右ばらい

復・複 にている字



じゅく語

並

8画 部首：一

書き順
- ソ
- 一の
- たて たて
- ソに
- よこぼう



送りがなに注意！

じゅく語

奮

16画 部首：大

書き順
- 大をかき
- イに てん 一て たてつけて
- よこぼう三本
- 下には田

奪 にている字



じゅく語

声を出して歌って書こう

陛

10画　部首 阝

オン　くん

書き順

- 阝をつづけて たて長く（こざとへん）
- かなのヒ はねて
- つぎのヒ まげはね
- 下に漢字の 土をかく

陛下は、天皇・皇后・皇太后を尊敬していうよびかた。

じゅく語



閉

11画　部首 門

オン　くん

書き順

- たてぼう かなのコ
- たて かぎはねて
- よこぼう 二本て
- オをいれる

♥もんがまえに サイ（才）

読み方に注意！

じゅく語



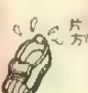
片

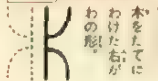
4画　部首 片

オン　くん

書き順

- ノをたてて
- てん 一 かいたら
- かぎをかく





（なりたち）木をたてにわけた右がわの形。

じゅく語

補

12画　部首 衤

オン　くん

書き順

- てん フに
- たてぼう くをつけて（ころもへん）
- よこ一 たてて かぎはねて
- よこぼう二本で
- たてに てん

おくりがなに注意！

じゅく語



暮

14画　部首 日

夕暮れ

オン　くん

書き順

- よこぼうかいて たて二本
- お日さまの日に
- よこぼうて
- 左にはらって 右はらい
- 下にもう一つ 日をいれる

にている字 墓・幕

じゅく語

宝

8画　部首 宀

オン　くん

書き順

- ウかんむり（ウをかいて）
- よこ たて
- よこ よこ
- てんつける

♥ウかんむりに、たま（玉）

「宝物」は、「ほうもつ」とも読むよ。

宝石

じゅく語

訪

11画　部首 言

オン　くん

書き順

- ごんべんに
- てん 一て かぎまげはねて
- ノをさいごに

♥ごんべんに、ホウ（方）



じゅく語

亡

3画　部首 亠

オン　くん

書き順

- てん 一かいて
- たてまげる



じゅく語

声を出して歌って書こう

忘

部首。心 こころ
7画

オン ボウ
くん わす（れる）

忘れ物

書き順

忘 てん 一
忘 たてまげ
忘 心を下に

♥ボウってに、こころ

心のつく字
急・志
悪・思

じゅく語

棒

部首。木 きへん
12画

オン ボウ
くん

書き順

棒 木をかいて（木へんかき）
棒 よこぼう三本
棒 人をかき
棒 よこ よこ たてぼう

♥きへんに ホウ 奉

にている字
橋

じゅく語

枚

部首。木 きへん
8画

オン マイ
くん

書き順

枚 木へんに（木をかいて）
枚 ノ 一て
枚 左右にはらう

♥きへんに、のぶん（攵）

二枚目・枚数が
二番目・美しい
男のこと。

じゅく語

幕

部首。巾 はば
13画

オン
くん

開幕

書き順

幕 よこ たて たてて（くさかんむり）
幕 日をかいて
幕 よこぼう 八て
幕 たて かぎはねて
幕 そしておわりに たてぼうおろす

にている字
暮・墓

じゅく語

声を出して歌って書こう

盟

部首。皿
13画

オン メイ
くん

書き順

盟 日に
盟 月て
盟 たて かぎ たて たて
盟 よこぼう長く

♥メイ（明）とさら。

皿のつく字
盛・益

じゅく語

密

部首。宀 うかんむり
11画

オン ミツ
くん

密室

書き順

密 ウかんむりに（ウをかいて）
密 てん ノ
密 右へまげはね てん てんつけて
密 下に大きく 山をかく

じゅく語

訳

部首。言 ごんべん
11画

オン ヤク
くん わけ

書き順

訳 ごんべんに
訳 かなのコかいて
訳 人をかく

♥ごんべんに、シャクだ

通訳

じゅく語

模

部首。木 きへん
14画

オン モ ボ
くん

模型

書き順

模 木をかいて（木へんかき）
模 よこ たて たてて
模 日が
模 大きい

♥きへんに、サが日タイ一す。

じゅく語

声を出して歌って書こう

郵

11画 部首 阝

オン くん

書き順
郵 ノ 一の
郵 よこて たて一本
郵 そこをふさいで
郵 たておろし 下からもちあげ
郵 フにつづけて たて長く

郵便

じゅく語

優

17画 部首 亻

オン くん

書き順
優 にんべんに （イをかいて）
優 一 ノ たて かぎ よこ二本
優 ワに 心て
優 クに右ばらい （なつあしをかく）

じゅく語

優等生

幼

5画 部首 幺

オン くん

書き順
幼 く
幼 ムとつづけて （糸がしら）
幼 かきまげはねて
幼 ノをつける

にている字 幻・功

じゅく語

幼稚園児

欲

11画 部首 欠

オン くん

書き順
欲 八に ひとやねて
欲 口をかき
欲 ノ フと つづけて
欲 人をかく

食欲

じゅく語

翌

11画 羽 部首

オン ヨク くん

書き順
翌 かぎはね
翌 ン
翌 かぎはね ンて
翌 てん 一
翌 ソ 一

にている字 習

次の日のことだよ。

翌日

じゅく語

乱

7画 乚 部首

オン くん

書き順
乱 ノ
乱 よこ
乱 たてて
乱 口をかき
乱 右に大きく たてまげはねる

乱暴

じゅく語

卵

7画 卩 部首

オン くん

書き順
卵 ノに たてはねて
卵 てんつけ ノ
卵 かぎをはねたら
卵 てんつけ
卵 たてぼう

じゅく語

覧

17画 見 部首

オン くん

書き順
覧 たて よこ チョン
覧 コ チョン よこ
覧 ノ 一に よこて
覧 下に大きく 見るをかく

観覧車

じゅく語

声を出して歌って書こう

声を出して歌って書こう

裏

部首 衣（ころも）
13画

オン （リ）
くん うら

書き順
- 裏 てん 一
- 裏 白をかき
- 裏 たて よこ二本
- 裏 かなのイ はねたら
- 裏 左右にはらう

♥ころものあいだに、さと（里）いれ（る）

じゅくご [illegible]

律

部首 彳
9画

オン リツ （リチ）
くん

書き順
- 律 ぎょうにんべん （ノ イとかき）
- 律 ヨのなか長く
- 律 よこ二本
- 律 そしてさいごに たて長く

♥ぎょうにんべんに、ふでづくり一本

じゅくご [illegible]

臨

部首 臣
18画

オン
くん

書き順
- 臨 たて よこ たてて コに たて よこぼう
- 臨 ノ 一と つづけて
- 臨 口 三つ

♥しんに、ノ イ千二一でしな品

じゅくご [illegible]

朗

部首 月
10画

オン
くん

書き順
- 朗 てん ヨに
- 朗 たてはね てんつけて
- 朗 ノに かぎはねて
- 朗 よこ二本

♥てん ヨ たてはね チョンにつき

じゅくご [illegible]

論

部首 言（ごんべん）
15画

オン
くん

書き順
- 論 ごんべんに
- 論 ひとやね
- 論 よこ一
- 論 たて かぎはねて
- 論 よこぼうひいたら たて二本

じゅくご [illegible]

★漢字の書き方、ここに注意！★

①ていねいに一点一画ずつ、読みやすく正しく書こう。
②一点一画の長短、方向、位置もポイントをよく見て書こう。
③書き順どおりに書くと、かっこよく、すらすら書けるよ。
④目で見ているより、歌いながらノートに書いてみよう。

★書体について★

漢字には昔から書き方によって楷書・行書・草書などがあります。

また、文字の書体には、小学校の教科書で使っている教科書体や、雑誌でよく使っているいろいろのデザインがあります。

みなさんは、まず教科書体をきちんと学び、練習しましょう。

教科書体	小学館ドラえ
明朝体	小学館ドラえ
ゴシック体	小学館ドラえ
コナ体	小学館ドラえ
スーシャ	小学館ドラえ
スーポ	小学館ドラえ
ボカッシュ	小学館ドラえ
太楷書	小学館ドラえ
行書	小学館ドラえ

声を出して歌って書こう

音訓さくいん

▼学習漢字のおもな読みを、音はカタカナ、訓はひらがなで示しました。この本で、はぶいた読みは入っていません。
▼アイウエオ順にならべ、音・訓の順です。同じ読みの場合は、画数順です。
▼訓読みの赤字の部分は、送りがなです。

音訓さくいん

大きな漢字辞典にあるような部首さくいんと総画さくいんはつけませんでした。学年別のそれぞれのさくいんと、この音訓さくいんで、一つ一つていねいに調べましょう。
では、がんばってくださいね。



★漢字の勉強、ここに注意！



まず、漢字を読むことに集中しましょう。それから、ていねいに注意深く漢字を書いてみましょう。熟語も大切です。学校ですべては練習できませんから、すすんで、この本にあるように歌って楽しく、毎日数分間でも書いてみましょう。きっと、漢字の意味はおくが深く、おもしろくなってきますよ。

そして、漢字のなりたちや組み立て、音読み、訓読み、特別な読みの言葉、反対語、同義語、送りがななどをまとめて学ぶこともおもしろいものです。まちがえやすいポイントなども中心に勉強すると、大きな漢字の力がついてきます。



使い方のまちがえやすい字に、同音異義語（発音が同じでも意味のちがう言葉）と同訓異義語（訓読みが同じでも意味が少しずつちがうもの）があります。一例をあげておきます。この本の一つ一つの字の説明にも書いてあるものもあります。参考にしてください。

●同音異義の熟語

以外—意外、意義—異義—異議、意志—意思、異常—異状、解放—開放、観賞—感傷、感心—関心、機会—機械、機関—器官—気管、最後—最期、辞典—事典—字典、青年—成年、不孝—不幸、保険—保健、など。

●同訓異字

あう（合う、会う）、あく（明く、空く、開く）、あたたかい（暖かい、温かい）、あつい（暑い、熱い、厚い）、かえる（返る、帰る）など。

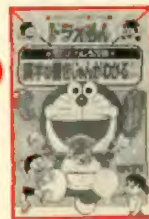




■指導／現代子どもと教育研究所
下村　昇
■まんが／藤子プロ　©藤子プロ　2000
■まんが構成・作画協力／村田ヒロシ
■カバー絵／鈴木伸一
■表紙デザイン／大野鶴子（CSJ）
■ＤＴＰ入力／昭和ブライト
■編集協力／真英社







ドラえもんの学習シリーズ
ドラえもんの国語おもしろ攻略

歌って書ける　小学漢字1006

2000年10月20日　初版第1刷発行
2005年1月1日　初版第9刷発行

発行者　宮本立雄
発行所　株式会社 小学館
東京都千代田区一ツ橋2－3－1　〒101-8001
電話・編集／東京03（3230）5689
制作／東京03（3230）5333
販売／東京03（5281）3555
振替／00180-1-200

印刷所　図書印刷株式会社

ISBN 4-09-253173-7

●ドラえもんの学習シリーズ●

ドラえもんの

❖国語おもしろ攻略❖

歌って書ける小学漢字1006



現代子どもと教育研究所
指導／下村 昇

ドラえもんの歌って書ける小学漢字1006

小学館



小学館

ドラえもんの学習シリーズ
ドラえもんの
国語おもしろ攻略
歌って書ける小学漢字1006
1年生～6年生まで
すべての漢字が書けます。

